

平成 27 年度

専門科目教育要項

第1学年 履修科目・ユニット

時間割番号	022001					
科目名	口腔保健と専門職					
担当教員	大塚 紘未 大木 明子					
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1	
科目名:口腔保健と専門職 時間数:90分×8回 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3講義室 歯学部演習室						
授業の目的、概要等 自学自習とディスカッションに基づく問題基盤型学習(PBL)を通して、口腔保健の基礎知識、保健・医療・福祉の専門職に共通する職業倫理や実務上の態度・姿勢、多職種連携の重要性を学ぶ。						
授業の到達目標(SBOs) ・口腔保健の概要を説明できる。 ・保健・医療・福祉の専門職に共通する職業倫理を説明できる。 ・保健・医療・福祉の専門職に共通する実務上の態度・姿勢を説明できる。 ・保健・医療・福祉の専門職による多職種連携の重要性を説明できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/14	12:50-14:20	口腔保健 学科第3 講義室	オリエンテーション	口腔保健と専門職を学ぶ意義、学習方法(PBL テュートリアル)	大木 明子, 大塚 紘未
2	4/14	14:30-16:00	歯学部演 習室	シナリオ1	シナリオ提示、学習項目の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 慶子, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦
3-4	4/21	12:50-16:00	歯学部演 習室	学習項目の発表、シナリオ2	ディスカッション シナリオ提示、 学習項目の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 慶子, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦
5-6	4/28	12:50-16:00	歯学部演 習室	学習項目の発表、全体 発表準備	ディスカッション 全体発表項目、 発表法の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 慶子, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦
7-8	5/12	12:50-16:00	歯学部演 習室	全体発表準備	全体発表準備	大木 明子, 大塚 紘未

						遠藤 慶子, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	
9	5/19	12:50-14:20	口腔保健 学科第3 講義室	全体発表	グループ課題発表、討論、まとめ	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 慶子, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況、課題レポート、グループディスカッションの参加状況で総合的に評価する。 ・試験規則に規定された要件を満たさない場合、単位は認定しない。 							
準備学習などについての具体的な指示							
PBL テュートリアル形式の授業のため、各自学習した内容をまとめ、準備をした上で授業に臨むこと。							
試験の受験資格							
3分の2以上の出席							
参考書							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に配布する資料。 ・参考書は授業時に紹介する。 							
履修上の注意事項							
<ul style="list-style-type: none"> ・試験規則に規定された出席要件を満たさない場合、本科目の単位は認定しない。 ・止む追えない事情で遅刻・欠席する場合は、担当教員にその旨連絡する。 ・事前に資料の配布、WebClass へのアップロードがあった場合は、予習して授業に臨むこと。 							
備考							
・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。							
連絡先							
大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp 大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
大塚 紘未:随時 大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室							

時間割番号	022002																																																																				
科目名	歯科衛生学概論 I																																																																				
担当教員	小原 由紀																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																
科目名: 歯科衛生学概論 時間数: 90分×8回 授業形態: 講義																																																																					
主な講義場所 口腔保健学科 第1講義室																																																																					
授業の目的、概要等 歯科衛生の変遷と、歯科衛生業務に必要な専門知識・技術の概要および基本事項を理解するとともに、歯科衛生士の主要業務や歯科衛生過程の各場面で必要となる専門知識・技術の特徴を知る。																																																																					
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生の変遷を説明する。 ・歯科衛生を担う職種として、歯科衛生士の活動の場と業務内容を説明する。 ・歯科衛生業務で必要となる専門知識・専門技術の特徴を説明する。 ・歯科臨床の業務で必要となる専門知識・専門技術を説明する。 ・口腔疾患予防業務で必要となる専門知識・専門技術の特徴を説明する。 ・歯科衛生過程の各場面で必要となる専門知識・専門技術の特徴を説明する。 ・医療における多職種連携の重要性を説明する。 ・医療における安全確保の意義と対策を概説する。 																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10/6</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生学とは</td> <td>オリエンテーション、歯科衛生と健康、歯科衛生の歴史、歯科衛生業務とは、歯科衛生士の役割と展望</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10/13</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生活動のための理論</td> <td>予防の概念、科学的思考、保健行動</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/20</td> <td>14:30-16:00</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生過程</td> <td>歯科衛生過程の概念</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/20</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生士法と歯科衛生業務</td> <td>歯科衛生士法と関連法規</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11/10</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生業務 I</td> <td>歯科衛生士の専門知識と専門技術、歯科衛生士の就業場所</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11/17</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生業務 II</td> <td>口腔疾患予防業務、歯科診療の補助業務</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/24</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>医療安全</td> <td>医療安全</td> <td>小原 由紀</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>12/1</td> <td>16:10-17:40</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>歯科衛生士の活動と組織</td> <td>歯科衛生活動の場、多職種連携とチーム医療、海外における歯科衛生士</td> <td>小原 由紀</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	10/6	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生学とは	オリエンテーション、歯科衛生と健康、歯科衛生の歴史、歯科衛生業務とは、歯科衛生士の役割と展望	小原 由紀	2	10/13	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生活動のための理論	予防の概念、科学的思考、保健行動	小原 由紀	3	10/20	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生過程	歯科衛生過程の概念	小原 由紀	4	10/20	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生士法と歯科衛生業務	歯科衛生士法と関連法規	小原 由紀	5	11/10	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生業務 I	歯科衛生士の専門知識と専門技術、歯科衛生士の就業場所	小原 由紀	6	11/17	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生業務 II	口腔疾患予防業務、歯科診療の補助業務	小原 由紀	7	11/24	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	医療安全	医療安全	小原 由紀	8	12/1	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生士の活動と組織	歯科衛生活動の場、多職種連携とチーム医療、海外における歯科衛生士	小原 由紀
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																															
1	10/6	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生学とは	オリエンテーション、歯科衛生と健康、歯科衛生の歴史、歯科衛生業務とは、歯科衛生士の役割と展望	小原 由紀																																																															
2	10/13	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生活動のための理論	予防の概念、科学的思考、保健行動	小原 由紀																																																															
3	10/20	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生過程	歯科衛生過程の概念	小原 由紀																																																															
4	10/20	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生士法と歯科衛生業務	歯科衛生士法と関連法規	小原 由紀																																																															
5	11/10	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生業務 I	歯科衛生士の専門知識と専門技術、歯科衛生士の就業場所	小原 由紀																																																															
6	11/17	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生業務 II	口腔疾患予防業務、歯科診療の補助業務	小原 由紀																																																															
7	11/24	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	医療安全	医療安全	小原 由紀																																																															
8	12/1	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生士の活動と組織	歯科衛生活動の場、多職種連携とチーム医療、海外における歯科衛生士	小原 由紀																																																															
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・レポート、期末試験で総合的評価を行う。 																																																																					

- ・受講態度、出席状況等を総合的評価に加味する。
- ・本学歯学部試験規則第 11 条(期末試験及び中間試験の受験資格)に規定された出席要件を満たさない場合、本科目の単位は認定しない。

準備学習などについての具体的な指示

教科書

歯科衛生学総論／遠藤圭子 ほか 著、:医歯薬出版, 2012

- ・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科衛生学総論」, 医歯薬出版, 2012.

参考書

歯科衛生士の臨床／E.M.ウィルキンス 著,石川達也 校閲,布施祐二, 眞木吉信, 松井恭平, 松崎晃 監訳,全国歯科衛生士教育協議会 監修,:医歯薬出版, 2008

最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著,:医歯薬出版, 2011

最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論／可児徳子, 合場千佳子, 高阪利美 編,:医歯薬出版, 2007

- ・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科診療補助論」, 医歯薬出版, 2007.
- ・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」, 医歯薬出版, 2011.
- ・授業の際、印刷物を配布する。

備考

- ・初回授業時まで、教科書を準備しておくこと。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。
- ・出席が 2/3 に満たない場合、単位は認定しない。出席要件を満たすように十分留意すること。

連絡先

ohara.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022003					
科目名	歯科衛生学概論Ⅱ					
担当教員	近藤 圭子					
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1	
科目名: 歯科衛生学概論 時間数: 90分×8回 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第1講義室						
授業の目的、概要等 歯科衛生士の職業倫理・行動規範を理解するとともに、専門職として必要な対人援助の基本的事項および様々な場面において必要となる対人関係の特徴を理解する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士の職業倫理・行動規範を説明する。 ・歯科衛生業務に必要な対人援助技術の基本事項を説明する。 ・歯科臨床における対人援助技術の特徴を説明する。 ・健康教育を実践する場で必要となるコミュニケーションの特徴を説明する。 ・対象の人びとを理解する手立てを説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	12/8	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	オリエンテーション	オリエンテーション(授業の概要と方法)	遠藤 圭子
2	12/15	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	職業倫理・行動規範	歯科衛生業務における倫理および行動規範法や規則の遵守	遠藤 圭子
3	12/22	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	対人援助	対人援助に必要な技術	遠藤 圭子
4	1/5	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	対人援助技術	歯科臨床における対人援助技術	遠藤 圭子
5	1/12	10:30-12:00	口腔保健 学科第1 講義室	健康教育におけるコミュニケーション	コミュニケーションのあり方	遠藤 圭子
6	1/12	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	歯科衛生過程と対人援助	歯科衛生過程の6つの構成要素とその内容	遠藤 圭子
7	1/19	12:50-14:20	口腔保健 学科第2 講義室	対象の理解	アセスメントとニーズ判断	遠藤 圭子
8	1/19	14:30-16:00	口腔保健 学科第2 講義室	学習の振り返り	まとめ	遠藤 圭子
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・レポート、期末試験で総括的評価を行う。 ・受講態度、出席状況等を総括的評価に加味する。 ・本学歯学部隔試験規則第 11 条(期末試験及び中間試験の受験資格)に規定された出席要件を満たさない場合、本科目の単位は認定しない。 						

準備学習などについての具体的な指示

教科書

最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論／遠藤圭子 ほか 著、医歯薬出版、2012

・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科衛生学総論」, 医歯薬出版, 2012.

参考書

・Esther M.Wilkins 著／石川達也 校閲／布施祐二・眞木吉信・松井恭平・松崎晃 監訳／全国歯科衛生士教育 協議会監修:歯科衛生士の臨床, 医歯薬出版, 2008.

・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科診療補助論」, 医歯薬出版, 2007.

・全国歯科衛生士教育協議会監修:最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」, 医歯薬出版, 2011.

・授業の際、印刷物を配布する。

履修上の注意事項

・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。・出席が2/3に満たない場合は、単位認定はできない。出席要件を満たすように十分留意すること。

連絡先

solan.itoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022009						
科目名	臨床体験実習						
担当教員	小原 由紀, 荒川 真一, 品田 佳世子, 遠藤 圭子						
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	1~2	単位数	1		
科目名:臨床体験実習 時間数:30 時間 授業形態:演習							
主な講義場所 口腔保健学科 第1 講義室・附属病院・企業等							
授業の目的、概要等 多様な場における歯科衛生士の活動の見学体験を通して、歯科衛生士の専門性と社会的役割、専門職としての倫理観、態度、ならびに対人援助の基本を学ぶ。							
授業の到達目標(SB0s) ・体験した歯科衛生士の活動の実際について説明する。 ・歯科衛生士の専門的業務と社会的役割について説明する。 ・歯科衛生士としての倫理観、態度および対人援助の基本を説明する。 ・歯科衛生士に必要な専門知識・専門技術の基本事項を概説する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	5/18	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	オリエンテーション	臨床体験実習の目的、方法、スケジュール	小原 由紀	H27 年度 2 年生
3-6	5/28	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	職域における歯科衛生 活動 1	健康教育、歯科衛生業務の実際	小原 由紀 品田 佳世子, 荒川 真一, 遠藤 圭子	H27 年度 2 年生
7-8	6/1	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	職域における歯科衛生 活動 2	報告書作成、発表用資料作成、発表および討論	小原 由紀	H27 年度 2 年生
9-12	6/4	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	職域における歯科衛生 活動 3	実習内容の発表	小原 由紀	H27 年度 2 年生
13	6/11	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	職域における歯科衛生 活動 4	実習報告書の作成	小原 由紀	H27 年度 2 年生
14	10/20	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	オリエンテーション	臨床体験実習の目的 スケジュール	小原 由紀	H27 年度 1 年生
15-17	10/27	12:50-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯科医療機関での歯科 衛生活動	歯科診療の特徴と歯科衛生活動の実際	小原 由紀	H27 年度 1 年生
18	12/2	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	高齢者施設における歯 科衛生活動 1	実習前オリエンテーション	小原 由紀	H27 年度 2 年生
19	12/7	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	高齢者施設における歯 科衛生活動 2	実習前事前学習	小原 由紀	H27 年度 2 年生
20-27	12/10	09:00-17:50	口腔保健	高齢者施設における歯	特別養護老人ホームにおける見	小原 由紀	H27 年度 2 年生

			学科第4 講義室	科衛生活動3	学実習		
28-34	12/17	09:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	高齢者施設における歯 科衛生活動3	報告書作成、発表用資料作成、発 表および討論	小原 由紀	H27年度2年生
35	1/19	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	歯学部附属病院におけ る歯科衛生活動1	歯学部附属病院の特徴	小原 由紀	H27年度1年生
36-38	1/26	08:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	歯学部附属病院におけ る歯科衛生活動2	歯学部附属病院における歯科衛 生活動の実際	小原 由紀	H27年度1年生

成績評価の方法

- ・報告書の提出、全体発表の結果をもって、総括的評価を行う。
- ・受講態度、出席状況等を総括的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・授業の際に紹介する。

履修上の注意事項

- ・医療福祉の現場における実習となるため、身だしなみに注意すること。身だしなみ、実習態度が不適切な場合は、実習停止とすることがある。

連絡先

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp
遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp
品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp
荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

小原 由紀:随時
遠藤 圭子:随時
品田 佳世子:随時
荒川 真一:随時

時間割番号	022011																																																																	
科目名	人体の構造と機能 I																																																																	
担当教員	坂本 裕次郎																																																																	
開講時期	後期	対象年次	1																																																															
科目名: 人体の構造と機能及び疾病 ユニット番号: 1005 授業形態: 講義 時間数: 必修 2 単位・90 分×15 回 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 裕次郎																																																																		
主な講義場所 口腔保健学科 第1 講義室																																																																		
授業の目的、概要等 人体の正常な構造と機能を学んで、生命現象が営まれるメカニズムを分子レベルから個体レベルへと統合的に理解するとともに、組織および器官の発生のしくみと成長と加齢に伴う変化ならびに生体の恒常性維持機構について理解する。																																																																		
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・人体の構成ならびに構造と機能の関係を概説する。 ・細胞の構造と働きならびに遺伝子の分子機構を説明する。 ・人体の発生と発達の概要を説明する。 ・上皮組織、支持組織、筋組織、神経組織の特徴と役割を説明する。 ・運動器(骨格系と筋系)の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・循環器の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・循環調節のしくみおよび血液の役割を説明する。 ・内分泌器の構造および発生と成長に伴う変化を説明する。 																																																																		
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/29</td> <td>12:50-14:20</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>人体の構成</td> <td>人体の構造と機能を学ぶ意義、人体の構成と身体の方向用語、細胞と組織と器官系</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9/29</td> <td>14:30-16:00</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>人体を構成する細胞の構造と機能</td> <td>核とその役割、細胞質と細胞膜・細胞内小器官の役割</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10/6</td> <td>12:50-14:20</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>組織と器官系の分類</td> <td>上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10/6</td> <td>14:30-16:00</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>組織と器官系の分類</td> <td>上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11/10</td> <td>12:50-14:20</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>人体の発生と生後発達</td> <td>人体の発生過程と生後の変化</td> <td>井関 祥子</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11/10</td> <td>14:30-16:00</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>骨格系の形成と機能</td> <td>骨組織の発生様式と骨格形成、骨組織と骨格の役割</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11/17</td> <td>08:50-10:20</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>骨格系と筋系</td> <td>肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11/24</td> <td>08:50-10:20</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>骨格系と筋系</td> <td>肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	9/29	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	人体の構成	人体の構造と機能を学ぶ意義、人体の構成と身体の方向用語、細胞と組織と器官系	坂本 裕次郎	2	9/29	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	人体を構成する細胞の構造と機能	核とその役割、細胞質と細胞膜・細胞内小器官の役割	坂本 裕次郎	3	10/6	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	組織と器官系の分類	上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成	坂本 裕次郎	4	10/6	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	組織と器官系の分類	上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成	坂本 裕次郎	5	11/10	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	人体の発生と生後発達	人体の発生過程と生後の変化	井関 祥子	6	11/10	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系の形成と機能	骨組織の発生様式と骨格形成、骨組織と骨格の役割	坂本 裕次郎	7	11/17	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系と筋系	肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成	坂本 裕次郎	8	11/24	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系と筋系	肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成	坂本 裕次郎
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																												
1	9/29	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	人体の構成	人体の構造と機能を学ぶ意義、人体の構成と身体の方向用語、細胞と組織と器官系	坂本 裕次郎																																																												
2	9/29	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	人体を構成する細胞の構造と機能	核とその役割、細胞質と細胞膜・細胞内小器官の役割	坂本 裕次郎																																																												
3	10/6	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	組織と器官系の分類	上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成	坂本 裕次郎																																																												
4	10/6	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	組織と器官系の分類	上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織の構成要素の特徴と役割および器官系の構成	坂本 裕次郎																																																												
5	11/10	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	人体の発生と生後発達	人体の発生過程と生後の変化	井関 祥子																																																												
6	11/10	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系の形成と機能	骨組織の発生様式と骨格形成、骨組織と骨格の役割	坂本 裕次郎																																																												
7	11/17	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系と筋系	肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成	坂本 裕次郎																																																												
8	11/24	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	骨格系と筋系	肉眼解剖学的にみた骨と筋、全身の骨格と筋の構成	坂本 裕次郎																																																												

9	12/1	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	筋の収縮機構と機能、 骨格筋の収縮のタイプ と疲労	骨格筋・心筋・平滑筋の収縮のしく みと役割	杉本 久美子
10	12/8	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	筋の収縮機構と機能、 骨格筋の収縮のタイプ と疲労	骨格筋・心筋・平滑筋の収縮のしく みと役割	杉本 久美子
11	12/15	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	心臓と脈管系の構造	心臓と血管・リンパ管の組織学的 構造	坂本 裕次郎
12	12/22	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	循環器系	肉眼解剖学的にみた全身の循環 器の構成	坂本 裕次郎
13	1/5	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	循環器系の機能と循環 調節	心臓と脈管系の機能とその調節機 構	杉本 久美子
14	1/12	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	血液の機能	血液の構成成分の働きと血液型	杉本 久美子
15	1/19	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	内分泌系の構造と発生	内分泌器官の種類と構造、発生過 程	井関 祥子

成績評価の方法

・筆記試験と受講状況による総合評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

人体の構造と機能／前田健康, 山田好秋 ほか著, :医歯薬出版, 2010

人体解剖学／藤田恒太郎 著, :南江堂, 2003

入門人体解剖学／藤田恒夫 著, :南江堂, 2012

グレイ解剖学／Richard L.Drake, A.Wayne Vogl, Adam W.M.Mitchell 原著, 塩田浩平, 瀬口春道, 大谷浩, 杉本哲夫 訳, :エルゼビア・ジャパン, 2011

標準組織学総論／藤田尚男, 藤田恒夫 共著, :医学書院, 2002

標準組織学／藤田尚男, 藤田恒夫 共著, :医学書院, 2010

標準生理学／小澤静司, 福田康一郎 総編集, 本間研一, 大森治紀, 大橋俊夫 編, :医学書院, 2009

解剖学・組織発生学・口腔解剖学／全国歯科衛生士教育協議会 編, :医歯薬出版, 1996

生理学／全国歯科衛生士教育協議会 編, :医歯薬出版, 1995

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp

井関 祥子 s.iseki.emb@tmd.ac.jp

杉本 久美子 ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西8階

井関 祥子 随時 (必ず事前に連絡すること)

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	022012					
科目名	栄養と代謝					
担当教員	坂本 裕次郎, 小野寺 光江, 森田 育男, 中島 友紀, 中濱 健一					
開講時期	後期	対象年次	1			
科目名: 人体の構造と機能及び疾病 時間数: 90分×15回 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第2講義室						
授業の目的、概要等 食物に含まれる各栄養素の種類と機能、それらの消化・吸収・代謝の過程を学ぶとともに、さまざまな食品に含まれる栄養素を理解し、健康の維持・増進のための食生活についての知識を習得する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・健康と栄養摂取の関係について説明する。 ・栄養素の種類と機能を説明する。 ・栄養素の体内での消化・吸収について説明する。 ・栄養素の代謝・応答について説明する。 ・食品に含まれる栄養素を理解し、食品群の種類とその特徴について説明する。 ・ホルモンによる恒常性の維持について説明する。 ・ホルモンの分泌と作用メカニズムについて説明する。 ・歯と歯周組織における硬組織の形態と構成成分ならびに機能について説明する。 ・歯の石灰化の機序とカルシウム・リン代謝について説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/29	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	栄養の基礎知識	栄養の基礎知識	小野寺 光江
2	9/29	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	糖質の栄養学	糖質の構造と機能および栄養学的意義	小野寺 光江
3	10/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	脂質の栄養学	脂質の構造と機能および栄養学的意義	小野寺 光江
4	10/6	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	タンパク質の栄養学	タンパク質の構造と機能および栄養学的意義	小野寺 光江
5	10/13	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	ビタミンの栄養学	ビタミンの種類と栄養学的意義	小野寺 光江
6	10/13	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	ミネラルの栄養学	ミネラルの種類と栄養学的意義	小野寺 光江
7	11/10	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	消化と吸収	栄養素の消化と吸収	小野寺 光江
8	11/10	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	食品と栄養	食品群の種類と特徴	小野寺 光江
9	11/17	10:00-10:50	口腔保健	生体の構成要素	細胞の役割、生体における水	森田 育男

			学科第2 講義室			中濱 健一
10	11/24	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	糖質の生化学	糖質の代謝・応答	森田 育男, 中濱 健一
11	12/1	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	脂質の生化学	脂質の代謝・応答	森田 育男, 中濱 健一
12	12/8	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	タンパク質の生化学	タンパク質の代謝・応答	森田 育男, 中濱 健一
13	12/15	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	ホルモン	ホルモンによる恒常性の維持、 ホルモンの分泌と作用メカニズム	森田 育男, 中濱 健一
14	12/22	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	歯と歯周組織の生化学 1	歯と歯周組織の生化学	中島 友紀
15	1/5	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	歯と歯周組織の生化学 2	歯の石灰化とカルシウム・リン代 謝	中島 友紀

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

試験の受験資格

試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

参考書

人体の構造と機能／高橋信博、江指隆年 ほか著、医歯薬出版、2010

食品成分表：便利な 2 分冊／香川芳子 監修、女子栄養大学出版部、2014

・最新歯科衛生士教本「人体の構造と機能2 栄養と代謝」医師薬出版株式会社 ISBN978-4-263-42819-1

・最新版「日本食品標準成分表 2010」収載 食品成分表 2013 女子栄養大学出版 ISBN978-4-7895-1013-4

備考

- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp

中濱 健一 nakacell@tmd.ac.jp

小野寺 光江 m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

中島 友紀 naka.csi@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西 8階

中濱 健一 毎週 水・木曜日 17:00 以降 M&D タワー 6階 分子細胞機能学准教授室 (N-609)

小野寺 光江 随時 1号館西 8階 814B 室

中島 友紀 月・金 (事前メール連絡後) 17:00 以降

時間割番号	022013						
科目名	公衆衛生学						
担当教員	品田 佳世子						
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1		
科目名:公衆衛生学 時間数:90分×8回 授業形態:講義							
主な講義場所 口腔保健学科 第1講義室							
授業の目的、概要等 健康、疫学、人口、環境、保健衛生などの基本事項を理解し、ヘルスプロモーションや予防医学を実践するための基礎的知識の習得と新たな発想を展開する方法を学ぶ。							
授業の到達目標(SBOs) ・健康の概念を説明する。 ・疫学について説明する。 ・人口統計について説明する。 ・環境による健康への影響を説明する。 ・地域保健について基本的事項を理解する。 ・ヘルスプロモーション、予防医学の基本概念と実践方法について理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	10/13	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	総論	総論、健康の概念、ヘルスプロモーション、予防医学、グループ課題	品田 佳世子	グループ発表の グループ分け、 課題選択
2	12/22	12:50-14:20	口腔保健 学科第2 講義室	疫学	疫学の定義および概要、疫学の方法(記述疫学、分析疫学、介入疫学)	品田 佳世子	
3	12/22	14:30-16:00	口腔保健 学科第2 講義室	人口	人口の動向、人口動態統計、生命表	品田 佳世子	
4	1/5	14:30-16:00	口腔保健 学科第2 講義室	小テスト①(総論、疫学、人口)と解説、健康と環境 ①環境の概念	小テスト①(総論、疫学、人口)と解説、健康と環境①環境の概念	品田 佳世子	小テスト①は成績の30%に反映
5	1/12	14:30-16:00	口腔保健 学科第2 講義室	健康と環境 課題グループ発表(②空気・水、③放射線、④住居・衣服、⑤地球環境の変化、⑥公害、⑦廃棄物処理)	課題グループ発表(②空気・水、③放射線、④住居・衣服、⑤地球環境の変化、⑥公害、⑦廃棄物処理)	品田 佳世子	グループ発表の 事前提出資料、 発表内容は成績 の30%に反映
6	1/19	10:30-12:00	口腔保健 学科第1 講義室	健康と環境の総括、感染症、食中毒	健康と環境の総括、感染症、食中毒	品田 佳世子	
7	1/26	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	小テスト②(健康と環境、感染症、食中毒)と解説	小テスト②(健康と環境、感染症、食中毒)と解説	品田 佳世子	小テスト②は成績の30%に反映
8	1/26	16:10-17:40	口腔保健 学科第1 講義室	健康にかかわる地域の役割、①地域保健・公衆衛生概要	健康にかかわる地域の役割、①地域保健・公衆衛生概要	品田 佳世子	
成績評価の方法 ・課題発表・作成された資料、筆記試験(小テストを含む)と受講状況による総合評価を行う。							

準備学習などについての具体的な指示

- ・自分の住んでいる地域や実家の地域の環境問題や健康問題を調べておく。
- ・前回の授業の復習をしておくこと、小テストを行う。

試験の受験資格

全講義回数(8回)の2/3以上出席していること。

教科書

保健生態学／可児徳子, 松井恭平, 眞木吉信 編: 医歯薬出版, 2007

連絡先

shinada.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022014					
科目名	社会保障 I					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2	
科目名: 社会保障 I 時間数: 90分×15回 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第2講義室および 第3講義室						
授業の目的、概要等 ・社会保障制度の基礎的知識および社会保障と口腔保健の関連性を理解する。 ・少子高齢社会における社会保障制度と保健・福祉・医療の実際を理解する。						
授業の到達目標(SBOs) ・社会保障制度の目的と機能を説明する。 ・社会保障と口腔保健の関連性を説明する。 ・少子高齢社会における社会保障制度の課題を説明する。 ・社会保障制度と保健・福祉・医療の実際を関係づける。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/13	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要①	人々の暮らしと社会保障制度	遠藤 慶子, 遠藤 慶子
2	10/20	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要②	日本の社会保障制度 I	中村 秀一, 遠藤 慶子
3	10/20	10:30-12:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際①	日本の社会保障制度 II	中村 秀一, 遠藤 慶子
4	10/27	08:50-10:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要③	社会保障制度の基礎を学ぶ I	遠藤 慶子, 猪熊 律子
5	10/27	10:30-12:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際②	社会保障制度の基礎を学ぶ II	遠藤 慶子, 猪熊 律子
6	11/17	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要④	地域社会と社会保障制度 I	小畑 万里, 遠藤 慶子
7	11/17	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際③	地域社会と社会保障制度 II	小畑 万里, 遠藤 慶子
8	11/24	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要⑤	高齢者を支援する社会保障制度 I	遠藤 慶子, 餐場 直美
9	11/24	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際④	高齢者を支援する社会保障制度 II	遠藤 慶子, 餐場 直美
10	12/1	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要⑥	地域社会と社会保障制度 III	大貫 正男, 遠藤 慶子

11	12/1	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際⑤	地域社会と社会保障制度Ⅳ	大貫 正男, 遠藤 慶子
12	12/8	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の概要⑦	障害者を支援する社会保障制度 Ⅰ	遠藤 慶子, 石渡 和実
13	12/8	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障の実際⑥	障害者を支援する社会保障制度 Ⅱ	遠藤 慶子, 石渡 和実
14	12/15	12:50-14:20	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障のまとめ①	日本の社会福祉制度の課題Ⅰ	中村 秀一, 遠藤 慶子
15	12/15	14:30-16:00	口腔保健 学科第1 講義室	社会保障のまとめ②	日本の社会福祉制度の課題Ⅱ	中村 秀一, 遠藤 慶子

成績評価の方法

- ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。
- ・定期試験を実施し、総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・授業中に配布する資料。
- ・参考書は授業時に紹介する。

備考

- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

中村秀一 国際医療福祉大学 大学院

饗場直美 神奈川工科大学

石渡和実 東洋英和女学院大学

小畑万里 日本社会事業大学 通信教育科 社会福祉士養成課程

大貫正男 司法書士大貫正男事務所

猪熊律子 読売新聞社

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

第2学年 履修科目・ユニット

時間割番号	022015						
科目名	科学英語 I						
担当教員	品田 佳世子						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1		
科目名:科学英語 I 時間数:15 時間 授業形態:講義							
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室							
授業の目的、概要等 ・口腔保健に関連する基本的英語表現を修得する。 ・口腔保健に関して、英語で対応するための基礎的能力を身につける。							
授業の到達目標(SB0s) ・口腔保健関連の専門用語を英語で表現する。 ・英会話で、予約対応、医療面接の補助等を行うための基礎を学ぶ。 ・英語で歯科疾患について説明できるための基礎を学ぶ。 ・英語でブラッシング、フッ化物の応用、シーラントを説明するための基礎を学ぶ。 ・歯科、口腔保健関連の英文を読解し、内容を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	6/8	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	受付などの対応の実践 (英会話)	受付などの対応の実践 (英会話) 1.Making an Appointment by Telephon 3.Emergency Appointmenta	品田 佳世子, 關 奈央子, Janelle Renee Moross	
2	6/8	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	1.reading:Healthy snacks for teeth, 2.Requests for Medicine,readingtoothbru sh and brushing	1.reading:Healthy snacks for teeth, 2.Requests for Medicine,readingtoothbrush and brushing	品田 佳世子	6月11日に行う単 語小テスト範囲を 指示
3	6/11	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科用語単語小テスト ① 3.readingtooth designating system	歯科用語単語小テスト① 3.reading:tooth designating system	品田 佳世子	歯科用語単語小 テスト①は成績 に5%反映する
4	6/11	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	5.reading:First aid steps for a knocked-out tooth, 6. reading:Health questionnaire 歯科用語 単語小テスト②範囲指 示	5.reading:First aid steps for a knocked-out tooth, 6. reading:Health questionnaire 歯科 用語単語小テスト②範囲指示	品田 佳世子	歯科用語単語小 テスト②範囲指示
5	6/15	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療面接のアシスタント (英会話)	医療面接のアシスタント(英会話) 4.Asking the patient to describe symptoms,5.Asking the medical histry	品田 佳世子, 關 奈央子, Janelle Renee Moross	
6	6/15	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科用語単語小テスト ② 9.reading:Global goals for oral health	歯科用語単語小テスト② 9.reading:Global goals for oral health	品田 佳世子	歯科用語単語小 テスト②は成績 に5%反映する
7	6/22	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の説明 (英会話)	英語で歯周病を説明する実践 (英会話) 7.Periodontal Disease, 8.Pregnancy	品田 佳世子, 關 奈央子, Janelle Renee Moross	

8	6/22	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	7.reading:Tobacco and oral health, 8.reading:Bleeding and swollen gums during pregnancy	7.reading:Tobacco and oral health, 8.reading:Bleeding and swollen gums during pregnancy	品田 佳世子	
9	6/29	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	ブラッシング指導の実際 (英会話)	ブラッシング指導の実際(英会話) 9.Why do I need a cleaning? 14.Tooth brushing instruction for an Adult	關 奈央子, Janelle Renee Moross	
10	6/29	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	11.Sealants 12.Fluoride Treatment	11.Sealants 12.Fluoride Treatment	品田 佳世子	
11-12	7/6	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語力試験の対応 13.Tooth brushing instruction for a Child 14.reading:Proper	英語力試験の対応 13.Tooth brushing instruction for a Child 14.reading:Proper	品田 佳世子, 關 奈央子	
13	7/9	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	15.Postoperative instruction to the patient 16.After treatment 科学的英語論文①の配布	15.Postoperative instruction to the patient 16.After treatment 科学的英語論文①の配布	品田 佳世子	次回まで予習する科学的英語論文①の配布
14	7/13	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	科学的英語論文①の読みと説明 科学的英語論文②の配布	科学的英語論文①の読みと説明 科学的英語論文②の配布	品田 佳世子	次回まで予習する科学的英語論文②の配布
15	7/13	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	科学的英語論文②の読みと説明 全体のまとめ	科学的英語論文②の読みと説明 全体のまとめ	品田 佳世子	

成績評価の方法

- ・期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度、英語によるロールプレイの状況を総括的評価に加味する。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い総括的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・教科書や事前に配布された資料中の単語を調べ、声を出して読んで、予習しておくこと。
- ・単語のテストの範囲を事前に知らせるので、学習しておくこと。

試験の受験資格

全講義 15 時間の 2/3 以上出席していること。

教科書

歯科英語／Thomas R.Ward, 川口陽子, 廣瀬浩二, 杉田めぐみ 著, : 医歯薬出版, 2013

参考書

丸ごと覚える歯科臨床英会話フレーズ集 川口陽子 監修・著 クインテッセンス出版

備考

担当(5時間) 教員: 關 奈央子 歯学教育開発学分野
Janelle Moross グローバルキャリア支援室

連絡先

shinada.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022016					
科目名	科学英語Ⅱ					
担当教員	荒川 真一					
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1	
科目名:科学英語Ⅱ 時間数:15時間 授業形態:講義						
主な講義場所 演習室または第4講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・口腔保健に関する科学論文を理解する能力を身につける。 ・口腔保健の研究に関して、英語で発表できる能力を身につける。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・口腔保健関連の英語の専門用語を理解する。 ・口腔保健関連英文科学論文の内容を理解する。 ・口腔保健関連英文科学論文の内容を説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	9/28	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語科学論文	英語科学論文の構成・読み方の説明	荒川 真一
3-4	10/5	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読1	英語科学論文を実際に読む	荒川 真一
5-6	10/19	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読1	論文内容の確認	荒川 真一
7-8	10/26	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読2	英語科学論文を実際に読む	荒川 真一
9-10	11/2	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読2	論文内容の確認	荒川 真一
11	11/2	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	文献検索	文献検索の方法の説明・実行	荒川 真一
12-13	11/9	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読3	グループで選定した英語科学論文を読む	荒川 真一
14	11/16	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読4	1. グループで選定した英語科学論文抄読結果を発表 2. 課題提示	荒川 真一
15	11/16	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	英語論文抄読5	担当した課題を要約(テスト形式)	荒川 真一
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。 ・提出レポート、発表等で総合的評価を行う。 						

準備学習などについての具体的な指示

あらかじめ配布された英文論文を読み、内容(当該研究の目的・方法・討論)を理解するよう努力する。Abstract を読み内容的に門外漢であった場合は、Introduction で研究の背景を勉強しておく。

参考書

英和辞典、PC(文献検索に使用)

備考

- ・英語の辞書(電子辞書)、PC(11 回目からの文献検索に使用)等を持参すること。
- ・事前に配布された論文中のわからない単語を調べ、予習しておくこと。

連絡先

s-arakawa.toh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022017					
科目名	人体の構造と機能Ⅱ					
担当教員	坂本 裕次郎					
開講時期	前期	対象年次	2			
科目名: 人体の構造と機能及び疾病 ユニット番号: 2003 授業形態: 講義・(一部実習を含む) 時間数: 必修2単位・30時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 裕次郎						
主な講義場所 ・口腔保健学科第4講義室(1号館西8階) ・解剖学実習室(3号館B1階)						
授業の目的、概要等 人体の正常な構造と機能を理解して、生命現象が営まれるメカニズムを分子レベルから個体レベルへと統合的に理解するとともに、組織および器官の発生のしくみと成長、発育、加齢の過程に伴う変化について理解する。						
授業の到達目標(SBOs) ・末梢神経系および中枢神経系の構造と機能およびその発生と成長に伴う変化を説明する。 ・感覚器系の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・消化器系の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・呼吸器系の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・泌尿器系の構造と機能、尿の生成機序を説明する。 ・生体の恒常性維持機構(体温調節、体液組成および体液量の調節)を説明する。 ・生殖器の構造と機能および発生と成長に伴う変化を説明する。 ・体幹体肢の運動器、循環器、神経系の相互関係と頭頸部へのつながりについて説明する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/7	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	脊髄と神経系の基本構造	神経系の構成、神経細胞と化学シナプスの構造	坂本 裕次郎
2	4/7	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	全身の末梢神経系	脊髄と脊髄神経	坂本 裕次郎
3	4/9	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	全身の末梢神経系	脊髄神経系と自律神経系の走行	坂本 裕次郎
4	4/15	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	神経系の働き	興奮伝導・興奮伝達のしくみ、神経伝達物質の働き	泰羅 雅登
5	4/15	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	神経系の働き	末梢神経系の働き、脊髄の働きと脊髄反射	泰羅 雅登
6	4/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	神経系の働き	脳(大脳皮質、大脳辺縁系、間脳、小脳、脳幹ほか)の働き	泰羅 雅登
7	4/30	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	感覚器系の構造	感覚器の構造および感覚伝導路の基本	坂本 裕次郎
8	4/30	14:00-14:50	口腔保健 学科第4	感覚器系の構造	感覚器の構造および感覚伝導路の基本	坂本 裕次郎

			講義室			
9	4/30	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	神経系の発生	神経系の発生過程とその機構	井関 祥子
10	5/7	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	消化器系総論	消化器系の全体像と発生および 基本構造	坂本 裕次郎
11	5/7	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	食道、胃腸	食道、胃、小腸、大腸の構造	坂本 裕次郎
12	5/7	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	一般体性感覚、内臓感 覚	一般体性感覚、内臓感覚の伝導路 と機能	泰羅 雅登
13	5/7	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	特殊感覚	視覚、聴覚、平衡感覚の伝導路と 機能	泰羅 雅登
14	5/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	肝胆膵	肝臓、胆のう、膵臓の構造	坂本 裕次郎
15	5/21	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	特殊感覚	視覚、聴覚、平衡感覚の伝導路と 機能	泰羅 雅登
16	5/21	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	記憶・学習・情動行動	記憶・学習・情動行動のしくみ	泰羅 雅登
17	5/27	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	呼吸器系の構造	呼吸器系の構成と組織構造	坂本 裕次郎
18	5/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	呼吸器系の発生	呼吸器系の発生過程とその機構	井関 祥子
19	6/10	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	泌尿器系の構造と発生	泌尿器系の構造と発生のしくみ	井関 祥子
20	6/10	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	泌尿器系の構造と発生	泌尿器系の構造と発生のしくみ	井関 祥子
21	6/17	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	尿の生成と体液の調節	尿生成のメカニズム、排尿、体液 量および体液組成の調節	勝山 成美
22	6/17	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	尿の生成と体液の調節	尿生成のメカニズム、排尿、体液 量および体液組成の調節	勝山 成美
23	6/24	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	体温調節	発汗、体温調節機構	勝山 成美
24	6/24	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	呼吸器系の働き	呼吸運動、ガス交換のしくみ、呼 吸調節、肺気量の分画	勝山 成美

25	7/13	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	生殖器の構造と発生	生殖器の構造と発生のしくみ	坂本 裕次郎
26	7/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	生殖器の構造と発生	生殖器の構造と発生のしくみ	坂本 裕次郎
27	7/21	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	運動器としての骨格と筋	体幹・体肢の骨格と筋の総括と頭 頸部とのつながり	坂本 裕次郎
28	7/21	11:00-11:50	解剖学実 習室	体幹体肢の骨格系の観 察	人体骨格標本を使って、体幹・体 肢の骨格系の特徴と頭部とのつ ながりについて	坂本 裕次郎
29	7/22	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	脊髄神経系・自律神経 系・脈管系と周囲の構造	体幹・体肢の末梢神経系・脈管系 の総括と頭頸部とのつながり	坂本 裕次郎
30	7/22	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	脊髄神経系・自律神経 系・脈管系と周囲の構造	体幹・体肢の末梢神経系・脈管系 の総括と頭頸部とのつながり	坂本 裕次郎

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・1 年次開講の「人体の構造と機能 I」と一連の授業であることを理解しておくこと。
- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

人体の構造と機能／前田健康、山田好秋 ほか著、:医歯薬出版、2010
 人体解剖学／藤田恒太郎 著、:南江堂、2003
 入門人体解剖学／藤田恒夫 著、:南江堂、2012
 グレイ解剖学／Richard L.Drake, A.Wayne Vogl, Adam W.Mitchell 原著、塩田浩平、瀬口春道、大谷浩、杉本哲夫 訳、:エルゼビア・ジャパン、2011
 標準組織学総論／藤田尚男、藤田恒夫 共著、:医学書院、2002
 標準組織学／藤田尚男、藤田恒夫 共著、:医学書院、2010
 標準生理学／小澤静司、福田康一郎 総編集、本間研一、大森治紀、大橋俊夫 編、:医学書院、2009
 解剖学・組織発生学・口腔解剖学／全国歯科衛生士教育協議会 編、:医歯薬出版、1996
 生理学／全国歯科衛生士教育協議会 編、:医歯薬出版、1995

履修上の注意事項

- ・実習室で行われる授業では白衣とネームプレートを着用すること。

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bs@tmd.ac.jp
 井関 祥子 s.iseki.emb@tmd.ac.jp
 泰羅 雅登 masato.cnb@tmd.ac.jp
 勝山 成美 katz.cnb@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西8階
 井関 祥子 随時 (必ず事前に連絡すること)
 泰羅 雅登 随時 (必ず事前に連絡のこと)
 勝山 成美 随時 (ただし必ず事前に連絡のこと)

時間割番号	022019					
科目名	歯・口腔の構造と機能					
担当教員	坂本 裕次郎					
開講時期	通年	対象年次	2			
科目名: 歯・口腔の構造と機能 ユニット番号: 2004 授業形態: 講義・(一部実習を含む) 時間数: 必修 3 単位・45 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 裕次郎						
主な講義場所 ・口腔保健学科第 4 講義室(1 号館西 8 階) ・口腔保健学科基礎科学実習室(1 号館西 7 階)						
授業の目的、概要等 顎・顔面・口腔領域の組織、器官の構造と機能および分子的基盤を学ぶとともに、それらの発生と成長について学び、顎・顔面・口腔領域の健康と全身の健康との関連について理解を深める。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・脳神経の支配様式と働きについて説明する。 ・顎顔面と口腔諸器官の構造および発生と成長について説明する。 ・唾液線の構造と分泌機構および唾液の成分とその作用について説明する。 ・歯と歯周組織の形態と構成成分ならびに機能について説明する。 ・歯と歯周組織の発生、成長過程を説明する。 ・脳の構造と上行性・下行性伝導路について説明する。 ・口腔領域の体性感覚器・味覚器の構造と働きおよび発生と成長について説明する。 ・下顎反射のしくみとその役割について説明する。 ・咀嚼運動の神経機構と嚥下・吸引・嘔吐反射のしくみを説明する。 ・発声・構音のしくみを説明する。 ・口腔諸器官(歯・歯周組織・唾液線を含む)の機能と全身の正常機能とを関連づける。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/10	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系の構成	脳の基本構成と脳脊髄膜と脳室系	坂本 裕次郎
2	4/10	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	脳神経	脳神経系の構成と基本走行	坂本 裕次郎
3	4/10	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	脳神経	脳神経系の構成と基本走行	坂本 裕次郎
4	6/1	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜・舌・唾液腺	口腔粘膜の構造	坂本 裕次郎
5	6/1	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜・舌・唾液腺	舌の構造	坂本 裕次郎
6	6/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜・舌・唾液腺	唾液腺の構造	坂本 裕次郎
7	6/3	09:00-09:50	口腔保健 学科第4	口蓋、咽頭、喉頭	口蓋・咽頭・喉頭の構造	坂本 裕次郎

			講義室			
8	6/3	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎顔面領域の発生	顎顔面領域の初期発生	坂本 裕次郎
9	7/1	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯の発生 1	硬組織形成前までの歯胚の発生 過程	坂本 裕次郎
10	7/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯の発生 2	象牙質・歯髄複合体の形成機構	坂本 裕次郎
11	7/8	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯の発生 3	エナメル質の形成機構	坂本 裕次郎
12	7/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織の形成機構	歯周組織の形成機構	坂本 裕次郎
13	7/14	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	口腔領域の消化器系の 組織観察	口唇・舌・扁桃・唾液腺の顕微鏡観 察	坂本 裕次郎
14	7/14	13:00-13:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	口腔領域の消化器系の 組織観察	口唇・舌・扁桃・唾液腺の顕微鏡観 察	坂本 裕次郎
15	7/15	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	象牙質・歯髄複合体	象牙質・歯髄複合体の構造と象牙 質の成長線	坂本 裕次郎
16	7/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	エナメル質	エナメル質の構造と成長線	坂本 裕次郎
17	7/15	13:00-13:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	顔面の発生・歯の発生 の組織像	顔面の発生、初期歯胚、硬組織形 成期歯胚の顕微鏡観察	坂本 裕次郎
18	7/15	14:00-14:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	顔面の発生・歯の発生 の組織像	顔面の発生、初期歯胚、硬組織形 成期歯胚の顕微鏡観察	坂本 裕次郎
19	7/28	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織	歯周組織の構造	坂本 裕次郎
20	7/28	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯列形成と歯の萌出と 交換	歯列と咬合の形成と歯の萌出と交 換のしくみ	坂本 裕次郎
21	7/29	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯と歯周組織の組織像	象牙質・エナメル質・歯周組織の 顕微鏡観察	坂本 裕次郎
22	7/29	11:00-11:50	口腔保健	歯と歯周組織の組織像	象牙質・エナメル質・歯周組織の	坂本 裕次郎

			学科基礎 科学実習 室		顕微鏡観察	
23	9/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系	中枢神経系の外景と内景	坂本 裕次郎
24	9/28	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系	中枢神経系の外景と内景	坂本 裕次郎
25	9/28	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系	上行性・下行性伝導路	坂本 裕次郎
26	10/2	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯と口腔の神経	歯と口腔の感覚をつかさどる神経	坂本 裕次郎
27	10/5	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯と口腔の神経	歯と口腔の感覚をつかさどる神経	坂本 裕次郎
28	10/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	唾液腺の機能	唾液の分泌機構、唾液の性状・成分・生理作用	勝山 成美
29	10/8	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	唾液腺の機能	唾液の分泌機構、唾液の性状・成分・生理作用	勝山 成美
30	10/9	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯と口腔の神経	口腔の自律神経系	坂本 裕次郎
31	10/30	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯と口腔の神経	口腔の自律神経系	坂本 裕次郎
32	11/9	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜感覚	口腔粘膜感覚のしくみ	泰羅 雅登
33	11/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯髄感覚・歯根膜感覚	歯髄感覚・歯根膜感覚のしくみ	泰羅 雅登
34	11/25	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	咀嚼運動	顎関節の感覚をつかさどる神経	坂本 裕次郎
35	11/30	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	味覚・嗅覚	味覚と嗅覚のしくみ	杉本 久美子
36	11/30	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	味覚・嗅覚	味覚と嗅覚のしくみ	杉本 久美子
37	12/2	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	咀嚼運動	咀嚼運動の制御機構	坂本 裕次郎
38	12/2	11:00-11:50	口腔保健	咀嚼運動	口蓋と咽頭のつながり	坂本 裕次郎

			学科第4 講義室				
39	12/3	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	消化と吸収	消化管運動のしくみ	勝山 成美	
40	12/3	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	消化と吸収	消化液の成分と作用および分泌 調節	勝山 成美	
41	12/3	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	消化と吸収	栄養素の消化と吸収および排便 反射のしくみ	勝山 成美	
42	12/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	下顎反射、嚥下、吸引、 嘔吐	開口反射と閉口反射のしくみ、嚥 下、吸引、嘔吐のしくみ	泰羅 雅登	
43	12/7	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	発声と構音	発声のしくみと構音	泰羅 雅登	
44	1/29	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	実習の解説	基礎科学実習との関連について	坂本 裕次郎	
45	2/5	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ	まとめ	坂本 裕次郎	

成績評価の方法

- ・前期評価と後期評価を総合して年間評価とするが、原則として前期と後期それぞれに合格しなくてはならない。
- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、授業態度等も総合的評価に加える。

準備学習などについての具体的な指示

- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

- ・前期末と後期末に評価するので、前期と後期それぞれに受験資格を満たさなくてはならない。

参考書

歯・口腔の構造と機能：口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学／全国歯科衛生士教育協議会 監修、井出吉信、山田好秋 ほか著、医
歯薬出版、2011

人体の構造と機能／前田健康、山田好秋 ほか著、医歯薬出版、2010

人体解剖学／藤田恒太郎 著、南江堂、2003

入門人体解剖学／藤田恒夫 著、南江堂、2012

標準組織学／藤田尚男、藤田恒夫 共著、医学書院、2010

基礎歯科生理学／森本俊文、山田好秋、二ノ宮裕三、岩田幸一 編、医歯薬出版、2014

標準生理学／小澤静司、福田康一郎 総編集、本間研一、大森治紀、大橋俊夫 編、医学書院、2009

解剖学・組織発生学・口腔解剖学／全国歯科衛生士教育協議会 編、医歯薬出版、1996

生理学／全国歯科衛生士教育協議会 編、医歯薬出版、1995

履修上の注意事項

- ・実習室で行われる授業では白衣とネームプレートを着用すること。

備考

連絡先

坂本 裕次郎:y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp

泰羅 雅登:masato.cnb@tmd.ac.jp

勝山 成美:katz.cnb@tmd.ac.jp

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎:随時 1号館西8階

泰羅 雅登:随時(必ず事前に連絡のこと)

勝山 成美:随時(ただし必ず事前に連絡のこと)

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	022020																														
科目名	歯の形態学実習																														
担当教員	坂本 裕次郎																														
開講時期	通年	対象年次	2																												
<p>科目名:歯・口腔の構造と機能 ユニット番号:2005 授業形態:実習・講義 時間数:必須1単位・45時間 科目責任者・ユニット責任者:坂本 裕次郎・坂本 裕次郎</p>																															
<p>主な講義場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔保健学科基礎科学実習室(1号館西7階) ・口腔保健学科第4講義室(1号館西8階) ・解剖学実習室(3号館B1階) 																															
<p>授業の目的、概要等</p> <p>歯の種類と形態的特徴および役割、頭蓋と顎関節および頭頸部の諸器官の構造を互いに関連付けて学び、歯と口腔の役割を包括的に理解するとともに、顎・顔面・口腔領域の健康と全身の健康との相互関係について理解を深める。</p>																															
<p>授業の到達目標(SBOs)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔の構造とはたらきについて説明する。 ・歯と歯周組織の構成要素ならびに役割について説明する。 ・歯と歯列の方向用語、歯の形態を表す用語について説明する。 ・歯の分類と表記方法について説明する。 ・永久歯の種類ごとに歯冠と歯根の形態について説明する。 ・永久歯の種類と上下左右の区別について説明する。 ・乳歯の種類ごとに歯冠と歯根の形態について説明する。 ・乳歯の種類と上下左右の区別について説明する。 ・歯の形態について立体的に表現する。 ・頭蓋を構成する骨の種類と形態および顎関節の構造について説明する。 ・頭頸部の筋の種類と起始・停止、支配神経と作用を説明する。 ・頭頸部の動・静脈、リンパ系について説明する。 ・ヒトの歯の形態と顎運動を互いに関連付けて説明する。 ・口腔諸器官の機能と全身の正常機能とを関連づける。 																															
<p>授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/8</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室</td> <td>口腔諸器官の総論</td> <td>口腔～咽頭の構造と機能の基礎 知識、歯と歯周組織の構成要素</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/8</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室</td> <td>歯と歯列の総論</td> <td>歯の種類と記号・方向用語、歯列 と咬合の基礎知識</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/8</td> <td>11:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科基礎</td> <td>永久歯の解剖学</td> <td>切歯・犬歯・小臼歯の形態</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/8	09:00-09:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	口腔諸器官の総論	口腔～咽頭の構造と機能の基礎 知識、歯と歯周組織の構成要素	坂本 裕次郎	2	4/8	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	歯と歯列の総論	歯の種類と記号・方向用語、歯列 と咬合の基礎知識	坂本 裕次郎	3	4/8	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎	永久歯の解剖学	切歯・犬歯・小臼歯の形態	坂本 裕次郎
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																									
1	4/8	09:00-09:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	口腔諸器官の総論	口腔～咽頭の構造と機能の基礎 知識、歯と歯周組織の構成要素	坂本 裕次郎																									
2	4/8	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	歯と歯列の総論	歯の種類と記号・方向用語、歯列 と咬合の基礎知識	坂本 裕次郎																									
3	4/8	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎	永久歯の解剖学	切歯・犬歯・小臼歯の形態	坂本 裕次郎																									

			科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室				
4-6	4/9	14:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 1	立体のスケッチ、前歯のスケッチ と形態形成	坂本 裕次郎 安江 透	
7	4/16	13:00-13:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	永久歯の解剖学	切歯・犬歯・小臼歯の形態	坂本 裕次郎	
8-10	4/16	14:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 2	前歯と犬歯のスケッチと形態形成	坂本 裕次郎 安江 透	
11-13	4/22	09:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 3	犬歯のスケッチと形態形成	坂本 裕次郎 安江 透	
14	4/23	13:00-13:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	永久歯の解剖学	大臼歯の形態	坂本 裕次郎	
15-17	4/23	14:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 4	小臼歯のスケッチと形態形成	坂本 裕次郎 安江 透	
18-20	5/13	09:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 5	下顎大臼歯のスケッチと形態形成	坂本 裕次郎 安江 透	
21	5/14	13:00-13:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	永久歯の解剖学	永久歯のまとめ	坂本 裕次郎	

22-24	5/14	14:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 6	上顎大臼歯のスケッチと形態形成	坂本 裕次郎 安江 透
25-27	5/20	09:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	歯の形態実習 7	特別課題などを行う	坂本 裕次郎 安江 透
28	5/27	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	乳歯の解剖学	乳切歯・乳犬歯・乳臼歯の形態	坂本 裕次郎
29	6/3	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	乳歯の解剖学	乳切歯・乳犬歯・乳臼歯の形態	坂本 裕次郎
30	7/28	09:00-09:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	まとめ	ここまでの復習と補足	坂本 裕次郎
31	10/19	09:00-09:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	頭蓋と頭頸部の脈管系	頭蓋の外景・内景	坂本 裕次郎
32	10/19	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	頭蓋と頭頸部の脈管系	頭頸部の動・静脈 1	坂本 裕次郎
33	10/19	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	頭蓋	頭蓋の外景・内景の観察	坂本 裕次郎
34	10/22	11:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習	頭蓋と頭頸部の脈管系	頭蓋を構成する骨	坂本 裕次郎

			室 口腔保健学科第4講義室			
35	10/26	09:00-09:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	頭蓋と頭頸部の脈管系	頭蓋を構成する骨	坂本 裕次郎
36	10/26	10:00-10:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	頭蓋と頭頸部の脈管系	頭頸部の動・静脈2、リンパ管・リンパ節	坂本 裕次郎
37	10/26	11:00-11:50	口腔保健学科基礎科学実習室	頭蓋	頭蓋を構成する骨の観察	坂本 裕次郎
38	11/16	09:00-09:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	頭頸部の筋系と頸筋膜	前頸筋(舌骨上筋・舌骨下筋)・後頸筋、頸筋膜	坂本 裕次郎
39	11/16	10:00-10:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	頭頸部の筋系と頸筋膜	表情筋・咀嚼筋・浅頸筋・外側頸筋	坂本 裕次郎
40	11/16	11:00-11:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	顎関節と顎運動	顎関節の構造と機能および顎運動	坂本 裕次郎
41	11/25	10:00-10:50	口腔保健学科基礎科学実習室 口腔保健学科第4講義室	顎関節と顎運動	顎関節の構造と機能および顎運動	坂本 裕次郎

42	1/22	10:00-10:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	実習の解説	見学実習・基礎科学実習との関連	坂本 裕次郎
43-45	1/26	09:00-11:50	解剖学実 習室	解剖学見学実習	解剖体を使って、頭頸部を中心とした局所解剖観察	坂本 裕次郎

成績評価の方法

- ・授業は講義と実習を合わせて行い、期末の客観試験、論述試験および実習内容で総括的評価を行う。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、出席状況、提出物、授業態度等も総括的評価に加える。
- ・前期と後期での講義の評価と実技の評価を総合して年間評価するが、原則として前期と後期に講義と実技のそれぞれに合格しなくてはならない。

準備学習などについての具体的な指示

- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

- ・前期末と後期末に講義と実技を分けて評価するので、前期と後期それぞれに講義と実技での受験資格を満たさなくてはならない。

参考書

歯・口腔の構造と機能：口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学／全国歯科衛生士教育協議会 監修、井出吉信、山田好秋 ほか著、医歯薬出版、2011

歯の解剖学／藤田 恒太郎／原著、金原出版、1995

人体解剖学／藤田恒太郎 著、南江堂、2003

入門人体解剖学／藤田恒夫 著、南江堂、2012

グレイ解剖学／Richard L.Drake, A.Wayne Vogl, Adam W.Mitchell 原著、塩田浩平、瀬口春道、大谷浩、杉本哲夫 訳、エルゼビア・ジャパン、2011

履修上の注意事項

- ・実習室で行われる授業では白衣とネームプレートを着用すること。 ・解剖学実習室で行われる授業では、白衣と上履を着用するほか、臨床系実習と同様のゴム手袋(グローブ)やマスク等を着用すること。

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bs@tmd.ac.jp

安江 透 yasue.fpo@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西8階

安江 透 随時

時間割番号	022022					
科目名	病理学総論					
担当教員	坂本 裕次郎, 坂本 啓, 栢森 高					
開講時期	前期	対象年次	2			
科目名: 疾病の成り立ちと回復過程の促進 ユニット番号: 2006 授業形態: 講義 時間数: 必修 1 単位・15 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 啓						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 ・疾病の病理学的分類および原因と病態に関する基本的知識を習得し、人体の構造と機能の正常と異常の相互関係について理解する。						
授業の到達目標(SBOs) ・病因に基づく疾病の分類体系を理解する。 ・疾病の原因となる変化が、遺伝子、蛋白質、細胞、組織、器官、器官系レベル、個体の各レベルにあり、相互に密接に関連していることを理解する。 ・各々の疾病における組織学的変化の基礎を理解する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/7	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	病理学序論	病理学の歴史、病因論	栢森 高
3-4	4/14	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	遺伝性疾患	染色体異常、遺伝子異常、奇形	栢森 高
5-6	4/21	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	代謝障害	代謝障害、退行性病変	栢森 高
7-8	4/28	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	増殖と修復	再生と修復、進行性病変、創傷治癒	栢森 高
9-10	5/12	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	循環障害	循環障害	栢森 高
11-12	5/19	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	炎症	炎症、感染症	栢森 高
13-14	5/26	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	免疫異常、腫瘍総論①	免疫学の基礎、免疫異常、腫瘍の発生機序	栢森 高
15	6/2	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	腫瘍総論②	腫瘍の種類と性質	栢森 高
成績評価の方法 ・出席状況、授業態度と期末の客観試験で総合的評価を行う。						
準備学習などについての具体的な指示 ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。 ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。						

教科書

病理学・口腔病理学／仙波伊知郎, 高田隆 ほか 著.: 医歯薬出版, 2012

参考書

シンプル病理学／笹野公伸, 岡田保典, 安井弥 編.: 南江堂, 2010

参照ホームページ

・日本病理学会 病理コア画像 <http://pathology.or.jp/corepictures2010/index.html>

連絡先

坂本 裕次郎,y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp

坂本 啓:s-kei.mpa@tmd.ac.jp

栢森 高:kayamori.mpa@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎:随時 1号館西8階

坂本 啓:水 16:30-18:00

栢森 高:毎週金曜日 PM.4:00-5:30 1号館東4階口腔病理学第1研究室

時間割番号	022023					
科目名	口腔病理学					
担当教員	坂本 裕次郎, 坂本 啓, 栢森 高					
開講時期	後期	対象年次	2			
科目名: 疾病の成り立ちと回復過程の促進 ユニット番号: 2007 授業形態: 講義・一部演習 時間数: 必修 2 単位・30 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 啓						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 ・顎口腔領域の疾病の病理学的分類および原因と病態に関する基本的知識を習得し、顎口腔領域の諸器官について正常な構造と機能と異常との相互関係を理解する。						
授業の到達目標(SBOs) ・各々の疾患の病因・病態と症状を、その組織学的変化と対応して理解する。 ・顎口腔の解剖学的構造と疾患との相互関係からそれぞれの理解を深める。 ・主な口腔疾患の臨床的な症状と病理・病態を、症例を通して理解する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	10/1	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯の異常	歯の発育異常、歯の損傷と付着物	坂本 啓
3-4	10/5	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	齲蝕	齲蝕	坂本 啓
5-6	10/15	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯髄炎	歯髄炎	坂本 啓
7-8	10/22	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周炎	根尖性歯周炎、歯周病、治癒の病理	坂本 啓
9-10	10/29	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の発育異常/口腔の嚢胞	口腔の発育異常/顎口腔領域の嚢胞	坂本 啓
11-12	11/5	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜疾患	口腔粘膜疾患	栢森 高
13-14	11/12	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の腫瘍	口腔の腫瘍	栢森 高
15-16	11/19	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎骨の病変、唾液腺疾患	顎骨・唾液腺の腫瘍性、炎症性疾患	栢森 高
17	11/30	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯の構造と疾患/歯周組織と疾患	歯の正常構造と歯の疾患との相互関係	坂本 裕次郎
18	11/30	14:00-14:50	口腔保健 学科第4	歯の構造と疾患	歯の正常構造と歯の疾患との相互関係	坂本 裕次郎

			講義室			
19	12/7	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織と疾患	歯周組織の正常構造と歯周疾患との相互関係	坂本 裕次郎
20	12/7	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	乳歯と疾患	乳歯の正常構造の特徴と疾患との相互関係	坂本 裕次郎
21	12/9	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎骨と疾患	上下顎骨の正常構造と顎骨疾患との相互関係	坂本 裕次郎
22	12/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎骨と疾患	上下顎骨の正常構造と顎骨疾患との相互関係	坂本 裕次郎
23	12/16	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の軟組織と疾患	口腔粘膜、舌、唾液腺の正常構造と顎骨疾患との相互関係	坂本 裕次郎
24	12/16	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の軟組織と疾患	口腔粘膜、舌、唾液腺の正常構造と顎骨疾患との相互関係	坂本 裕次郎
25	1/6	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室			
26	1/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床口腔病理1	初期う蝕	品田 佳世子
27	1/20	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床口腔病理1	う蝕	品田 佳世子
28	1/20	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床口腔病理2	歯髄炎、根尖性歯周炎	品田 佳世子
29	1/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床口腔病理3	歯肉炎	荒川 真一
30	2/3	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床口腔病理3	辺縁性歯周炎	荒川 真一

成績評価の方法

・出席状況、授業態度と期末の客観試験で総合的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

病理学・口腔病理学／仙波伊知郎, 高田隆 ほか 著.; 医歯薬出版, 2012

参考書

口腔病理アトラス／高木實 監修, 山本浩嗣, 坂井英隆, 高田隆 編.; 文光堂, 2006

備考

参照ホームページ

・口腔病理基本画像アトラス <http://www.dent.nihon-u.ac.jp/OralPathologyAtlas/Ver1/>

連絡先

坂本 裕次郎:y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp

坂本 啓:s-kei.mpa@tmd.ac.jp

栢森 高:kayamori.mpa@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎:随時 1号館西8階

坂本 啓:水 16:30-18:00

栢森 高:毎週金曜日 PM.4:00-5:30 1号館東4階口腔病理学第1研究室

時間割番号	022024					
科目名	薬理学					
担当教員	坂本 裕次郎, 青木 和広, 田村 幸彦					
開講時期	後期	対象年次	2			
科目名: 疾病の成り立ちと回復過程の促進 ユニット番号: 2008 授業形態: 講義 時間数: 必修 1 単位・15 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・青木 和広						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 医薬品の薬理作用を理解し、薬物を安全かつ効果的に利用するために必要な基本的知識を修得する。						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・薬の作用、有効量、中毒量、致死量について概説できる。 ・薬物の投与方法と生体内分布について概説できる。 ・薬物の連用および併用に伴う現象について概説できる。 ・中枢神経系作用薬物の種類と作用について概説できる。 ・末梢神経系作用薬物の種類と作用について概説できる。 ・痛みと薬物について概説できる。 ・抗炎症薬の種類と作用について概説できる。 ・呼吸・循環器系作用薬の種類と作用について概説できる。 ・消化器系作用薬の種類と作用について概説できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/2	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	薬理学の基礎、医療と 薬物	薬物療法の種類、薬理作用の基 本形式と分類、薬物の用量と作用	青木 和広
2	10/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	身体と薬物1	薬物の作用機序、薬物動態、薬物 の投与方法 連用、併用による作 用、薬理作用に影響を与える因 子、薬物の副作用・有害作用	青木 和広
3	10/23	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	身体と薬物2	薬物の作用機序、薬物動態、薬物 の投与方法 連用、併用による作 用、薬理作用に影響を与える因 子、薬物の副作用・有害作用	青木 和広
4	10/30	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	身体と薬物3	ライフステージと薬物	高橋 悦子
5	11/6	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	身体と薬物4	薬物の作用機序、薬物動態、薬物 の投与方法 連用、併用による作 用、薬理作用に影響を与える因 子、薬物の副作用・有害作用	青木 和広
6	11/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系作用薬物1	全身麻酔薬、睡眠薬、向精神薬	田村 幸彦
7	11/20	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	末梢神経系作用薬物1	神経伝達物質、自律神経系作用薬	杉本 久美子

8	11/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	中枢神経系作用薬物2	抗けいれん薬、抗パーキンソン薬、中枢神経興奮薬	田村 幸彦
9	12/4	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	末梢神経系作用薬物2	神経伝達物質、自律神経系作用薬	杉本 久美子
10	12/11	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	局所麻酔薬	局所麻酔薬の作用機序・分類・代謝	青木 和広
11	1/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	痛みと薬物	麻薬性鎮痛薬、非麻薬性鎮痛薬、解熱鎮痛薬	青木 和広
12	1/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	抗炎症薬	ステロイド性抗炎症薬、非ステロイド性抗炎症薬、痛風治療薬	青木 和広
13	1/22	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	循環器系作用薬1	降圧薬、高脂血症治療薬、抗狭心症薬、強心薬、抗不整脈薬、高脂血症治療薬、腎疾患治療薬	青木 和広
14	1/29	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	循環器系作用薬2	降圧薬、高脂血症治療薬、抗狭心症薬、強心薬、抗不整脈薬、高脂血症治療薬、腎疾患治療薬	青木 和広
15	2/5	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	呼吸器系作用薬	鎮咳薬、去痰薬、気管支拡張薬、喘息治療薬、呼吸促進薬	田村 幸彦

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況および授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・事前に資料配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、必ず目を通してから講義に臨むこと。
- ・すでに終了している講義の復習をすることを勧める。

参考書

薬理学／全国歯科衛生士教育協議会 編、川口充、大浦清、大谷啓一、戸苅彰史、加藤有三、篠原光子 著、:医歯薬出版、2011
 シンプル薬理学／野村隆英、石川直久 編集、:南江堂、2014
 現代歯科薬理学／大谷啓一、鈴木邦明、戸苅彰史 編、加藤有三、篠田壽 監修、:医歯薬出版、2012
 コメディカルのための薬理学／渡邊泰秀、樋口マキエ 編集、:朝倉書店、2012
 絵でみる和漢診療学／寺沢捷年 著、:医学書院、1996

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bs@tmd.ac.jp
 青木 和広 kazu.hpha@tmd.ac.jp
 田村 幸彦 tamu.hpha@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西8階
 青木 和広 随時 MDタワー7階南 研究室1(S760)
 田村 幸彦 毎週金曜日 16:00-18:00 MDタワー7階南 研究室1(S760)

時間割番号	022025					
科目名	病原微生物と生体防御					
担当教員	坂本 裕次郎					
開講時期	通年	対象年次	2			
科目名: 疾病の成り立ちと回復過程の促進 ユニット番号: 2009 授業形態: 講義 時間数: 必須 2 単位・30 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・坂本 裕次郎						
主な講義場所						
口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等						
病原微生物の特徴と病原性、口腔および全身の感染症の病因と感染成立の機序および生体の防御反応のしくみについて理解し、その理解に基づく感染予防の方法ならびに実際の対処法を理解する。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・細菌、ウイルス等による感染について、微生物の病原性を構造、機能、遺伝的因子から理解する。 ・感染の予防と治療の基礎を微生物の特性に着眼して理解する。 ・病原微生物の分類と病原性について説明する。 ・口腔細菌の特徴と病原性について説明する。 ・免疫獲得と免疫寛容の機構および免疫疾患の病因・病態について説明する。 ・病原微生物や様々な外来刺激に対する生態の防御系を説明する。 ・疼痛の病因・病態について説明する。 ・顎・顔面・口腔領域の神経痛の病因・病態について説明する。 ・歯科医療現場で遭遇する感染症について説明する。 ・感染予防の方法と限界について説明する。 ・医療現場における安全対策について説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	6/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	微生物学総論	微生物の一般性状(細菌・ウイルス・その他)	荒川 真一
2-3	6/8	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染 1	微生物の病原因子、感染経路	荒川 真一
4	6/10	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	免疫概論	免疫システムとは、自己寛容	永井 重徳
5-6	6/15	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染 2	感染症の種類、口腔内症状を呈する感染症	荒川 真一
7	6/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染と免疫 1	感染と免疫の基礎	荒川 真一
8	6/17	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	免疫担当細胞	免疫担当細胞	永井 重徳
9	6/22	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染と免疫 2	感染と免疫の基礎	荒川 真一

10-11	6/22	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	化学療法	化学療法の機序、薬剤耐性	荒川 真一
12	6/24	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	自然免疫	食細胞、抗体、補体、自然免疫	永井 重徳
13	6/29	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	微生物学各論 1	グラム陽性菌、グラム陰性菌	荒川 真一
14-15	6/29	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	微生物学各論 2	スピロヘータ、マイコプラズマ、リ ケッチア、クラミジア	荒川 真一
16	7/1	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	適応免疫 1	細胞性免疫、エフェクター細胞	永井 重徳
17	7/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	微生物学各論 3	真菌、ウイルス	荒川 真一
18-19	7/6	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔細菌	う蝕関連細菌、歯周病原細菌	荒川 真一
20	7/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	適応免疫 2	液性免疫、免疫記憶、ワクチン	永井 重徳
21	7/15	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	アレルギー	過敏症、自己免疫	永井 重徳
22	1/15	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	安全対策	歯科医療現場における安全対策	俣木 志朗
23	1/15	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	安全対策	歯科医療現場における安全対策	俣木 志朗
24	1/29	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	疼痛総論	疼痛の概念と分類	坂本 裕次郎
25	2/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科医療と感染症	歯科医療現場において遭遇する おもな感染症	砂川 光宏
26	2/2	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科医療と感染症	歯科医療現場において遭遇する おもな感染症	砂川 光宏
27	2/2	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	疼痛総論	疼痛発生の原因と機序	坂本 裕次郎
28	2/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染予防の方法	歯科医療現場における感染予防 法の実際	砂川 光宏
29	2/9	10:00-10:50	口腔保健	感染予防の方法	歯科医療現場における感染予防	砂川 光宏

			学科第4 講義室		法の実際		
30	2/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎・顔面領域の疼痛	脳神経と顎・顔面領域の疼痛の原 因と機序	坂本 裕次郎	

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、出席状況、授業態度等も総合的評価に加える。
- ・前期評価と後期評価を総合して年間評価とするが、原則として前期と後期それぞれに合格しなくてはならない。
- ・前期末と後期末に評価するので、前期と後期それぞれに受験資格を満たさなくてはならない。

準備学習などについての具体的な指示

- ・前回までの授業内容を踏まえて授業が行われるので、復習に努めること。
- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

微生物学：疾病の成り立ち及び回復過程の促進 2／木村重信 ほか著：医歯薬出版，2011

微生物学／梅本俊夫，奥田克爾，中山浩次，三宅洋一郎 著：医歯薬出版，2007

連絡先

坂本 裕次郎 y.sakamoto.bsos@tmd.ac.jp

俣木 志朗 mataki.diag@tmd.ac.jp

砂川 光宏 m.sunakawa.endo@tmd.ac.jp

荒川 真一 s-arakawa.itoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎 随時 1号館西8階

俣木 志朗 水 16:00-18:00

砂川 光宏 随時(必ず事前に連絡を入れること)

荒川 真一 随時

時間割番号	022026																																															
科目名	口腔保健衛生基礎科学実習																																															
担当教員	坂本 裕次郎																																															
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	1																																											
<p>科目名:口腔保健衛生基礎科学実習 ユニット番号:2010 授業形態:実習 対象年次:2年・編入3年 時間数:必修1単位・45時間 科目責任者・ユニット責任者:坂本 裕次郎・坂本 裕次郎</p>																																																
<p>主な講義場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔保健学科基礎科学実習室(1号館西7階) ・解剖学実習室(3号館B1階) ・上記以外の場所で行う実習項目があるので事前に確認すること。 																																																
<p>授業の目的、概要等</p> <p>人体の構造と機能及び疾病、歯・口腔の構造と機能、疾病の成り立ちと回復過程の促進などの講義で学習した内容について、実習を通して理解を深める。</p>																																																
<p>授業の到達目標(SB0s)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人体の筋、神経系および主要器官を観察して特徴を説明する。(2年生対象) ・人体の主要器官の組織標本を観察して特徴を説明する。 ・細菌の分離培養とその細菌の鑑別を行う。 ・組織標本の切片作製と染色を行い、光学顕微鏡観察の意義について説明する。 ・咀嚼その他の各種の運動と筋の働きの検査を行い、筋の種類と働きについて説明する。 ・味覚および体性感覚の感覚検査を行い、感覚のしくみについて説明する。 ・歯科で用いられる代表的な薬物の作用を観察し、薬物の特性を説明する。 ・蛍光色素等の硬組織内への沈着を観察し、硬組織の成長・発育過程を説明する。 ・う蝕および歯周病のリスクおよびその予防法について説明する。(編入生対象) ・口臭の測定や口腔内状況を観察し、口臭の発生や予防について説明する。(編入生対象) ・歯科で用いられる生体材料の基本的な操作法を説明する。(編入生対象) 																																																
<p>授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>6/25</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室</td> <td>細菌学実習1</td> <td>細菌の培養と観察</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>7/16</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室</td> <td>細菌学実習2</td> <td>細菌の培養と観察</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>5-7</td> <td>7/22</td> <td>13:00-15:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室</td> <td>組織学実習1-1</td> <td>組織標本作製(組織切片の作製) と組織標本の顕微鏡観察</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> <tr> <td>8-9</td> <td>7/23</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科基礎 科学実習 室</td> <td>細菌学実習3</td> <td>細菌の培養と観察</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>7/27</td> <td>13:00-15:50</td> <td>解剖学実 習室</td> <td>肉眼解剖学実習</td> <td>解剖体を使って、頭頸部以外を中 心とした観察</td> <td>坂本 裕次郎</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	6/25	15:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習1	細菌の培養と観察	荒川 真一	3-4	7/16	13:00-14:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習2	細菌の培養と観察	荒川 真一	5-7	7/22	13:00-15:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	組織学実習1-1	組織標本作製(組織切片の作製) と組織標本の顕微鏡観察	坂本 裕次郎	8-9	7/23	13:00-14:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習3	細菌の培養と観察	荒川 真一	10-12	7/27	13:00-15:50	解剖学実 習室	肉眼解剖学実習	解剖体を使って、頭頸部以外を中 心とした観察	坂本 裕次郎
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																										
1-2	6/25	15:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習1	細菌の培養と観察	荒川 真一																																										
3-4	7/16	13:00-14:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習2	細菌の培養と観察	荒川 真一																																										
5-7	7/22	13:00-15:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	組織学実習1-1	組織標本作製(組織切片の作製) と組織標本の顕微鏡観察	坂本 裕次郎																																										
8-9	7/23	13:00-14:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習3	細菌の培養と観察	荒川 真一																																										
10-12	7/27	13:00-15:50	解剖学実 習室	肉眼解剖学実習	解剖体を使って、頭頸部以外を中 心とした観察	坂本 裕次郎																																										

13-15	7/29	13:00-15:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	組織学実習 1-2	組織標本作製(組織切片の作製) と組織標本の顕微鏡観察	坂本 裕次郎
16-18	7/30	13:00-15:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	細菌学実習 4	細菌の培養と観察	荒川 真一
19-21	1/7	09:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	組織学実習 2-1	組織標本作製(組織切片の染色) と組織標本の顕微鏡観察	坂本 裕次郎
22-25	1/8	13:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	薬理学実習 1	全身麻酔薬の作用	青木 和広 田村 幸彦
26-28	1/14	09:00-11:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	組織学実習 2-2	組織標本作製(組織切片の染色) と組織標本の顕微鏡観察	坂本 裕次郎
29-32	1/15	13:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	薬理学実習 2	硬組織の薬理	青木 和広 田村 幸彦
33	1/22	09:00-09:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	解剖と機能の実習	解剖と機能の実習 2・3の事前説明	水口 俊介, 上野 俊明, 高橋 敏幸
34-37	1/22	13:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	薬理学実習 3	鎮痛薬の薬理、局所麻酔薬の作 用	青木 和広 田村 幸彦
38-41	1/29	13:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	解剖と機能の実習 1・2・3	1、感覚機能検査(皮膚感覚の測定 と味覚閾値測定)、 2、運動機能 検査(咀嚼・その他の運動と機能 検査)、 3、咀嚼機能検査(下顎 運動の測定)	坂本 裕次郎 水口 俊介, 上野 俊明, 高橋 敏幸, 駒ヶ嶺 友梨 子
42-45	2/5	13:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	解剖と機能の実習 1・2・3	1、感覚機能検査(皮膚感覚の測定 と味覚閾値測定)、 2、運動機能 検査(咀嚼・その他の運動と機能 検査)、 3、咀嚼機能検査(下顎 運動の測定)	坂本 裕次郎 水口 俊介, 上野 俊明, 高橋 敏幸, 駒ヶ嶺 友梨 子

成績評価の方法

・出席状況、実習態度、提出レポート等で総合的評価を行う。

<p>・各基礎系ユニットに該当する実習項目ごとの評価を総合して評価するが、原則としてそれぞれに合格しなくてはならない。</p>
<p>準備学習などについての具体的な指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎歯科学系の講義で学習した内容を復習して、実習内容との関連性を確認しておくこと。 ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、配付された実習書等を読み、関連知識を予習しておくこと。
<p>試験の受験資格</p> <p>各基礎系ユニットに該当する実習項目ごとに評価するので、原則としてそれぞれに出席を満たさなくてはならない。</p>
<p>参考書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎歯科学系各ユニットの参考書欄を参照。
<p>履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編入生の実施日時は、編入生の履修時間割を確認して、夏季・冬季休暇なども含めて実施可能なときに行う。 ・実習室では、必ず白衣とネームプレートを着用すること。 ・解剖学実習室では、白衣とネームプレートのほかに、上履きを着用するほか、手袋(臨床系実習と同様のグローブ)やマスク等を着用すること。
<p>備考</p> <p>担当教員の補足:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品田 佳世子 口腔疾患予防学分野 (編入生の実習) ・高橋 英和 生体材料加工学分野 (編入生の実習) ・岩崎 直彦 生体材料加工学分野 (編入生の実習) <p>その他:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編入生が時間割の都合上、2年生と同じ授業時間に実習できない項目は、担当教員と相談して日時を決めること。 ・編入生だけが対象の到達目標に該当する内容の実習は、2年生に対しては別ユニットの授業で実施されている。
<p>連絡先</p> <p>坂本 裕次郎 y.sakamoto.bsoh@tmd.ac.jp 水口 俊介 s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp 高橋 英和 takahashi.bmoe@tmd.ac.jp 青木 和広 kazu.hpha@tmd.ac.jp 上野 俊明 t.ueno.spm@tmd.ac.jp 荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp 田村 幸彦 tamu.hpha@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー</p> <p>坂本 裕次郎 随時 1号館西8階 水口 俊介 随時 高橋 英和 あらかじめメールにて面談時間を相談のこと 2号館2階 213号室 青木 和広 随時 MDタワー7階南 研究室1(S760) 上野 俊明 月・木 16:00-17:00 荒川 真一 随時 田村 幸彦 毎週金曜日 16:00-18:00 MDタワー7階南 研究室1(S760)</p>

時間割番号	022027					
科目名	口腔衛生学					
担当教員	品田 佳世子					
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1	
科目名:口腔衛生学 時間数:15 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室						
授業の目的、概要等 口腔衛生学およびそれに関連する法律を理解するとともに集団の口腔保健に関する問題を解決するための疫学的方法論および衛生行政のシステムを理解する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・口腔衛生学について説明できる。 ・う蝕の検出と指数を説明できる。 ・歯周疾患の検出と指数を説明できる。 ・口腔清掃状態と歯石の指数を説明できる。 ・口腔保健に関連する法律について説明できる。 ・地域保健法、健康増進法および健康日本 21 施策を説明できる。 ・地域歯科保健について説明できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/10	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔衛生学概論・ 口腔診査の疫学的意義	口腔衛生学についての概説・口腔 診査法、歯科検診	品田 佳世子
2	4/24	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	う蝕の検出基準と指数	蝕の各種検出基準・指数とその意 義	品田 佳世子
3	5/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯周疾患の検出基準と 指数	歯周疾患の各種検出基準・指数と その意義	品田 佳世子
4	5/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔清掃状態および歯 石の検出基準と指数①	歯のフッ素症・酸蝕症等の各種検 出基準・指数とその意義①	品田 佳世子
5	5/22	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔清掃状態および歯 石の検出基準と指数② 歯のフッ素症・酸蝕症な どの検出基準と指数	口腔清掃状態および歯石の検出 基準と指数② 歯のフッ素症・酸 蝕症等の各種検出基準・指数とそ の意義	品田 佳世子
6-7	6/18	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	地域保健の組織、概念、 活動の進め方	地域保健の組織、概念、活動の進 め方	品田 佳世子
8	6/25	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	母子保健法、母子歯科 保健①	母子保健の動向と規則、母子歯科 保健①	品田 佳世子
9	6/25	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	母子保健法、母子歯科 保健②	母子保健の動向と規則、母子歯科 保健②	品田 佳世子
10-11	7/2	13:00-14:50	口腔保健 学科第4	学校保健安全法、学校 歯科保健	学校保健の動向と規則、学校歯科 保健	品田 佳世子

			講義室			
12	7/9	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	労働安全衛生法、産業 歯科保健	産業保健の動向と規則、産業歯科 保健	品田 佳世子
13	7/17	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	高齢者の医療、口腔保 健に関する法律、成人 歯科保健、高齢者歯科 保健	成人保健、高齢者保健の動向と規 則、成人歯科保健、高齢者歯科保 健、介護予防	品田 佳世子
14	7/17	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	精神保健、国際保健	精神保健、国際保健の中での口 腔保健	品田 佳世子
15	7/17	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージごとの口 腔保健管理	ライフステージごとの口腔保健管 理	品田 佳世子

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、授業態度等も総合的評価に加える。
- ・提出レポート、課題発表等で総合的評価を行う。
- ・講義、グループ討論、発表の態度等を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・事前に小テスト範囲が示された場合は、予習・復習して小テスト・授業に臨むこと。

試験の受験資格

全講義 15 時間の 2/3 以上出席すること。

教科書

歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み 保健生態学／全国歯科衛生士教育協議会：医歯薬出版，2014

参考書

知ってて得した！う蝕予防に活かせるエビデンス／鶴本明久 監著、荒川浩久、岸光男、品田佳世子、田村達二郎、文元基宝、前田伸子 解説：クインテッセンス出版，2009

フッ化物応用の科学／日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会 編：口腔保健協会，2010

連絡先

shinada.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022028																																																																											
科目名	口腔健康科学																																																																											
担当教員	小野寺 光江																																																																											
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1																																																																							
科目名: 口腔健康科学 時間数: 15 時間 授業形態: 講義・PBL テュートリアル																																																																												
主な講義場所 口腔保健学科第 3 講義室(講義)、歯学部演習室等(PBL テュートリアル)																																																																												
授業の目的、概要等 口腔健康科学の概念を通して、科学的根拠に基づくヘルスプロモーションが実践できる口腔保健の専門家としての役割を理解する。																																																																												
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・口腔健康科学・ヘルスプロモーションの概念を説明できる。 ・WHO の健康戦略を説明できる。 ・人びとの健康に影響をおよぼす要因を説明できる。 ・人びとの健康に関する問題を発見し、解決するための方法を考えることができる。 																																																																												
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5/27</td> <td>14:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>口腔健康科学・ヘルスプロモーション</td> <td>口腔健康科学およびヘルスプロモーションの概要と意義</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>5/27</td> <td>15:00-16:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>セッション 1</td> <td>シナリオ 1</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>6/3</td> <td>14:00-16:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>セッション 2</td> <td>学習発表・討論、シナリオ 2</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>7-8</td> <td>6/10</td> <td>14:00-15:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>セッション 3</td> <td>学習発表・討論</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/10</td> <td>16:00-16:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>セッション 3</td> <td>シナリオ 3</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>10-11</td> <td>6/17</td> <td>14:00-15:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>セッション 4</td> <td>学習発表・討論</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6/17</td> <td>16:00-16:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>全体発表の準備</td> <td>グループごとに全体発表の準備を行う</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>6/24</td> <td>14:00-14:50</td> <td>歯学部演習室</td> <td>全体発表の準備</td> <td>グループごとに全体発表の準備を行う</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>14-15</td> <td>6/24</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>全体発表</td> <td>シナリオ 1~3 についてグループごとに発表</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	5/27	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔健康科学・ヘルスプロモーション	口腔健康科学およびヘルスプロモーションの概要と意義	小野寺 光江	2-3	5/27	15:00-16:50	歯学部演習室	セッション 1	シナリオ 1	小野寺 光江	4-6	6/3	14:00-16:50	歯学部演習室	セッション 2	学習発表・討論、シナリオ 2	小野寺 光江	7-8	6/10	14:00-15:50	歯学部演習室	セッション 3	学習発表・討論	小野寺 光江	9	6/10	16:00-16:50	歯学部演習室	セッション 3	シナリオ 3	小野寺 光江	10-11	6/17	14:00-15:50	歯学部演習室	セッション 4	学習発表・討論	小野寺 光江	12	6/17	16:00-16:50	歯学部演習室	全体発表の準備	グループごとに全体発表の準備を行う	小野寺 光江	13	6/24	14:00-14:50	歯学部演習室	全体発表の準備	グループごとに全体発表の準備を行う	小野寺 光江	14-15	6/24	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	全体発表	シナリオ 1~3 についてグループごとに発表	小野寺 光江
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																						
1	5/27	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔健康科学・ヘルスプロモーション	口腔健康科学およびヘルスプロモーションの概要と意義	小野寺 光江																																																																						
2-3	5/27	15:00-16:50	歯学部演習室	セッション 1	シナリオ 1	小野寺 光江																																																																						
4-6	6/3	14:00-16:50	歯学部演習室	セッション 2	学習発表・討論、シナリオ 2	小野寺 光江																																																																						
7-8	6/10	14:00-15:50	歯学部演習室	セッション 3	学習発表・討論	小野寺 光江																																																																						
9	6/10	16:00-16:50	歯学部演習室	セッション 3	シナリオ 3	小野寺 光江																																																																						
10-11	6/17	14:00-15:50	歯学部演習室	セッション 4	学習発表・討論	小野寺 光江																																																																						
12	6/17	16:00-16:50	歯学部演習室	全体発表の準備	グループごとに全体発表の準備を行う	小野寺 光江																																																																						
13	6/24	14:00-14:50	歯学部演習室	全体発表の準備	グループごとに全体発表の準備を行う	小野寺 光江																																																																						
14-15	6/24	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	全体発表	シナリオ 1~3 についてグループごとに発表	小野寺 光江																																																																						
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・期末の客観試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度、PBL への参加態度を総括的評価に加味する。 																																																																												
準備学習などについての具体的な指示																																																																												
試験の受験資格 試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。																																																																												
参考書 <ul style="list-style-type: none"> ・「オーラルヘルスプロモーション」岡田昭五郎監修 (財)口腔保健協会 ・「ヘルスプロモーション講座」島内憲夫編著 JUHRC ・「健康教育・ヘルスプロモーション」武藤孝司著 篠原出版 																																																																												

履修上の注意事項

・PBL テュートリアルブックをよく読んで、グランドルールを厳守すること。 ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

備考**連絡先**

m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時 1号館西8階814B室

時間割番号	022029					
科目名	社会保障Ⅱ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2	
科目名: 社会保障Ⅱ 時間数: 30 時間 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室						
授業の目的、概要等 保健・医療・福祉サービスを包含する社会保障の理念や歴史、社会保障の各制度や体系、諸外国における社会保障制度の概要を理解する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における社会保障制度の位置づけと課題を説明できる。 ・社会保障制度の概念・理念・対象を説明できる。 ・社会保障制度の体系(各制度の概要)を説明できる。 ・社会保障の財源と費用を説明できる。 ・社会保険と社会扶助の関係を説明できる。 ・公的保険制度と民間保険制度の関係を説明できる。 ・諸外国における社会保障制度の概要を説明できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	6/16	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	現代社会と社会保障制度	現代社会と社会保障制度の概説	引馬 知子, 遠藤 慶子
4-6	6/23	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会保障制度の歴史	社会保障制度の発達(日本・諸外国)	引馬 知子
7-11	6/30	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会保障の財源と費用	社会保障の財源、社会保障給付費、国民負担率	引馬 知子
12-16	7/7	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会保障の体系	社会保険、社会扶助等の概念と範囲	引馬 知子
17-20	7/14	14:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会保障と雇用保険・労災保険・年金保険等	労災保険制度、雇用保険制度、年金保険制度の概要と課題	引馬 知子
21-25	7/21	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会保障と介護保険・社会扶助等	介護保険制度、各種社会福祉制度、生活保護制度、社会手当等の概要	引馬 知子
26-30	7/28	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	公的保険制度と民間保険制度	公的保険制度と民間保険制度の関係性および民間保険の大陽	引馬 知子, 遠藤 慶子
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートおよびリアクションペーパーで、重要な単元の学習成果を評価する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						

新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集：中央法規出版，2014

12

社会保障 第4版

参考書

・随時、授業中に紹介する。

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

引馬知子 田園調布学園大学

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022030					
科目名	保健医療サービス					
担当教員	小野寺 光江					
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2	
科目名:保健医療サービス 時間数:30 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療サービスに関連する法律(憲法、衛生行政、医療保険制度、政策動向を理解する。 ・保健医療サービスにおける専門職の役割と実際、多職種連携やチームアプローチを理解する。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療サービスに関連する法律(憲法、地域保健法、健康増進法など)の概要を説明できる。 ・保健医療サービスに関連する政策動向を説明できる ・衛生行政の概要と政策動向を説明できる。 ・医療保険制度(診療報酬に関する内容を含む)の特徴や仕組みを説明できる ・保健医療サービスにおける専門職(医師、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、看護師、保健師、医療ソーシャルワーカー、他の医療技術職)の役割を説明できる。 ・保健医療サービスにおける他職種連携や医療チームアプローチを説明できる。 ・インフォームドコンセントの概要(関連制度、自己決定・自立尊重原理など)を説明できる。 ・災害時の保健医療サービスにおける他職種連携や医療チームアプローチを説明できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	11/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 1	憲法・医療法などの基本法規と保 健医療制度	五十嵐 公
2	11/2	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 2	保健医療サービスの制度・政策	五十嵐 公
3	11/2	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 3	保健医療サービス従事者の関係 法規と資格制度	北原 稔
4	12/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 4	健康増進法の概要と制度・政策	北原 稔
5	12/14	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 5	地域保健の概要と関連法規と制 度・政策	北原 稔
6	12/14	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 6	産業保健の概要と関連法規およ び制度・政策	品田 佳世子
7	1/18	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 7	学校保健の関連法規と制度・政策	品田 佳世子
8	1/18	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 8	母子保健の関連法規と制度・政策	小野寺 光江

9	1/18	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 9	成人・高齢者保健の関連法規と制 度・政策	小野寺 光江
10-11	1/21	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の法・制度 10	精神保健の概要と関連法規およ び制度・政策	美濃 由紀子
12	1/25	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の政策動向 1	高齢者福祉・介護と保健医療サー ビス	小野寺 光江
13-14	1/25	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の政策動向 2	障害者福祉・児童福祉と保健医療 サービス	岡光 基子
15	1/27	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービス関連 の政策動向 3	歯科口腔保健の推進と保健医療 サービス	矢澤 正人
16	1/27	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	衛生行政 1	国・都道府県・市区町村の衛生行 政と機能	矢澤 正人
17	1/27	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	衛生行政 2	衛生行政と保健事業の実際およ び衛生行政の政策動向と今後の 課題	矢澤 正人
18	1/27	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療保険制度 1	医療保険の種類とプロセス	五十嵐 公
19	1/28	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療保険制度 2	出来高払い・包括払いの制度と特 徴	五十嵐 公
20	1/28	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療保険制度 3	診療報酬制度の概要	五十嵐 公
21	2/1	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療保険制度 4	医療費減免等の諸制度(高額療養 費制度など)	五十嵐 公
22	2/1	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療保険制度 5	医療費に関する政策動向と今後 の課題	五十嵐 公
23	2/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	インフォームドコンセ ントの概要	関連諸制度、自己決定・自立尊重 の原理について	小野寺 光江
24	2/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービスにお ける専門職 1	保健医療サービスにおける医療 専門職の役割	小野寺 光江
25-26	2/8	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービスにお ける専門職 2	病院におけるMSWの役割、医療 チームアプローチと多職種連携	山田 麻紀子
27-28	2/9	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健医療サービスにお ける専門職 3	災害時におけるMSWの役割	山田 美代子
29-30	2/9	15:00-16:50	口腔保健	保健医療サービスにお	被災地医療機関と受入れ医療機	山田 美代子

			学科第4 講義室	ける専門職 4	関との連携		
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。							
試験の受験資格							
試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。							
教科書							
保健生態学／可児徳子, 松井恭平, 眞木吉信 編:医歯薬出版, 2007							
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み:医歯薬出版, 2012							
参考書							
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み:医歯薬出版, 2012							
歯科衛生士と法律／全国歯科衛生士教育協議会 監修,石井拓男 ほか著,:医歯薬出版, 2011							
小児歯科／大嶋隆 ほか著,:医歯薬出版, 2009							
高齢者歯科／森戸光彦 ほか著,:医歯薬出版, 2003							
歯科医療倫理／笠原幸子, 櫻則章, 保坂誠 著,:医歯薬出版, 2002							
履修上の注意事項							
やむを得ない理由で欠席する場合は、歯学系教務掛に欠席届を提出すること。							
備考							
担当教員(学外非常勤)							
北原稔 神奈川県厚木保健福祉事務所							
矢澤正人 東京都多摩立川保健所							
山田美代子 西方医療福祉研究会							
連絡先							
m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
随時 1号館西8階814B室							

時間割番号	022031				
科目名	臨床歯科医学				
担当教員	荒川 真一				
開講時期	2年通年	対象年次	2～3	単位数	8
科目名:臨床歯科医学 時間数:30 時間 授業形態:演習・講義					
主な講義場所					
口腔保健学科 第4 講義室					
授業の目的、概要等					
保存系歯科医学の内容を理解し、保存系歯科医療におけるチームアプローチを実践するために必要な知識を修得する。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・歯の硬組織疾患を説明する。 ・う蝕のリスクファクターと診断法、病理と処置法を説明する。 ・窩洞の分類と修復物の理想的臨床形態を説明する。 ・コンポジットレジン修復を説明する。 ・歯科用セメントの種類と使用目的を説明する。 ・アマルガム修復を説明する。 ・メタルインレー修復を説明する。 ・審美的間接法修復を説明する。 ・う蝕の保存修復治療に必要な器具、器材、前準備、ならびに術後管理を説明する。 ・歯髄保存療法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・歯髄除去療法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・感染根管治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・根管充填法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・外科的歯内治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・歯周基本治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・外科的歯周治療の種類、目的、器具、器材、前準備を説明する。 ・歯周治療におけるメンテナンスの内容、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、授業態度等も総括的評価に加える。 ・提出レポート、課題発表等で総括的評価を行う。 ・講義、グループ討論、発表の態度等を総括的評価に加味する。 					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書					
歯周疾患／申基哲, 松井恭平, 白鳥たかみ 編:医歯薬出版, 2006 :医歯薬出版					
参考書					
微生物学：疾病の成り立ち及び回復過程の促進 2／木村重信 ほか著:医歯薬出版, 2011 目で見るペリオドンタルインスツルメンテーション／Jill S.Nield-Gehrig 著,和泉雄一, 吉田直美, 小森朋栄 監訳:医歯薬出版, 2010 <ul style="list-style-type: none"> ・新歯科衛生士教本「歯科診療補助 歯科器械の知識と取り扱い」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版 ・沼部幸博監修:新人歯科衛生士のためのペリオドンタルインスツルメンテーション. クインテッセンス出版 ・日本歯周病学会編:歯科衛生士のための歯周治療ガイドブック. 医歯薬出版 ・最新歯科衛生士教本「歯周疾患 歯周治療」全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版 (この書籍は必ず購入してください:荒川) ・最新歯科衛生士教本「微生物学」全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版 					

- ・「ザ・ペリオドントロジー」和泉雄一、沼部幸博、山本松男、木下淳博 編 永末書店
- ・新歯科衛生士教本「保存修復学・歯内療法学」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版
- ・接着ここが知りたい歯科衛生士編 日本接着歯学会編 口腔保健協会
- ・保存修復学21 田上順次、千田彰、奈良陽一郎、桃井保子 永末書店

備考

- ・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、各自予習して授業に臨むこと。

連絡先

s-arakawa.ito@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022032																																																			
科目名	歯科保存学																																																			
担当教員	荒川 真一, 島田 康史, 竹田 淳志																																																			
開講時期	前期	対象年次	2																																																	
科目名: 臨床歯科医学 時間数: 30 時間 授業形態: 演習・講義																																																				
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室																																																				
授業の目的、概要等 保存系歯科医学の内容を理解し、保存系歯科医療におけるチームアプローチを実践するために必要な知識を修得する。																																																				
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・歯の硬組織疾患を説明する。 ・う蝕のリスクファクターと診断法、病理と処置法を説明する。 ・窩洞の分類と修復物の理想的臨床形態を説明する。 ・コンポジットレジン修復を説明する。 ・歯科用セメントの種類と使用目的を説明する。 ・アマルガム修復を説明する。 ・メタルインレー修復を説明する。 ・審美的間接法修復を説明する。 ・う蝕の保存修復治療に必要な器具、器材、前準備、ならびに術後管理を説明する。 ・歯髄保存療法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・歯髄除去療法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・感染根管治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・根管充填法の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・外科的歯内治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・歯周基本治療の種類、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 ・外科的歯周治療の種類、目的、器具、器材、前準備を説明する。 ・歯周治療におけるメンテナンスの内容、目的、器具、器材、前準備、術後管理を説明する。 																																																				
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/10</td> <td>16:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯周病の病因・歯周治療</td> <td>歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/10</td> <td>17:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯周病の病因・歯周治療</td> <td>歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/17</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯周組織歯周組織検査と診断</td> <td>歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4/17</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯周組織歯周組織検査と診断</td> <td>歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4/24</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>スクレーリング・ルートプレーニング</td> <td>歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理</td> <td>荒川 真一</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>4/24</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>スクレーリング・ルートプレーニング</td> <td>歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理</td> <td>荒川 真一</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/10	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の病因・歯周治療	歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因	荒川 真一	2	4/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の病因・歯周治療	歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因	荒川 真一	3	4/17	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織歯周組織検査と診断	歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備	荒川 真一	4	4/17	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織歯周組織検査と診断	歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備	荒川 真一	5	4/24	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	スクレーリング・ルートプレーニング	歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一	6	4/24	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	スクレーリング・ルートプレーニング	歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																														
1	4/10	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の病因・歯周治療	歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因	荒川 真一																																														
2	4/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の病因・歯周治療	歯周病・歯周治療の概説、歯周病の病因	荒川 真一																																														
3	4/17	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織歯周組織検査と診断	歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備	荒川 真一																																														
4	4/17	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周組織歯周組織検査と診断	歯周組織診査の種類、目的、器具、器材、準備	荒川 真一																																														
5	4/24	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	スクレーリング・ルートプレーニング	歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一																																														
6	4/24	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	スクレーリング・ルートプレーニング	歯周基本治療としてのスクレーリング・ルートプレーニング、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一																																														

7	5/1	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周外科手術、咬合調整と固定	歯周外科手術、咬合調整と固定の種類、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一
8	5/1	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周外科手術、咬合調整と固定	歯周外科手術、咬合調整と固定の種類、目的、器具、器材、準備、術後管理	荒川 真一
9	5/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	根分岐部病変・習癖・治療計画とケーススタディ	根分岐部病変、習癖などについて、歯周治療の計画とメンテナンスの内容、目的、器具、器材、準備、術後管理、歯周治療における診療の流れと器材の準備	荒川 真一
10	5/8	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	根分岐部病変・習癖・治療計画とケーススタディ	根分岐部病変、習癖などについて、歯周治療の計画とメンテナンスの内容、目的、器具、器材、準備、術後管理、歯周治療における診療の流れと器材の準備	荒川 真一
11	5/15	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保存修復治療	歯の構造と硬組織疾患、う蝕のリスクファクターと診断、う蝕の病理と処置法、窩洞の分類、修復物の形態修復学	島田 康史
12	5/15	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	保存修復治療	歯の構造と硬組織疾患、う蝕のリスクファクターと診断、う蝕の病理と処置法、窩洞の分類、修復物の形態修復学	島田 康史
13	5/22	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形充填修復1	成形充填修復治療の流れ、コンポジットレジン修復	島田 康史
14	5/22	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形充填修復1	成形充填修復治療の流れ、コンポジットレジン修復	島田 康史
15	5/29	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形充填修復2	歯科用セメント(グラスアイオノマーセメント修復)、アマルガム修復	島田 康史
16	5/29	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形充填修復2	歯科用セメント(グラスアイオノマーセメント修復)、アマルガム修復	島田 康史
17	6/5	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	鑄造修復	間接法修復治療の流れ、メタルインレー修復、審美的間接法修復	島田 康史
18	6/5	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	鑄造修復	間接法修復治療の流れ、メタルインレー修復、審美的間接法修復	島田 康史
19	6/12	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	ケーススタディ	う蝕の保存修復歯科治療における診療の流れと器材の準備、治療計画とメンテナンス	島田 康史
20	6/12	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ケーススタディ	う蝕の保存修復歯科治療における診療の流れと器材の準備、治療計画とメンテナンス	島田 康史
21	6/18	15:00-15:50	口腔保健	歯内治療	歯内治療概説、歯髄保存療法の種	竹田 淳志

			学科第4 講義室		類、目的、器具、器材、準備、術後 管理、ラバーダム防湿、隔壁	
22	6/18	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯内治療	歯内治療概説、歯髄保存療法の種 類、目的、器具、器材、準備、術後 管理、ラバーダム防湿、隔壁	竹田 淳志
23	7/2	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯髄除去療法	歯髄除去療法の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
24	7/2	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯髄除去療法	歯髄除去療法の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
25	7/9	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染根管治療	感染根管治療の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
26	7/9	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	感染根管治療	感染根管治療の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
27	7/16	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	根管充填法	根管充填法の種類、目的、器具、 器材、準備、術後管理、および外 科的歯内治療の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
28	7/16	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	根管充填法	根管充填法の種類、目的、器具、 器材、準備、術後管理、および外 科的歯内治療の種類、目的、器 具、器材、準備、術後管理	竹田 淳志
29	7/23	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	ケーススタディ	歯内治療における診療の流れと 器材の準備	竹田 淳志
30	7/23	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	ケーススタディ	歯内治療における診療の流れと 器材の準備	竹田 淳志

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・随時の小テスト等で形成的評価を行い、授業態度等も総合的評価に加える。
- ・提出レポート、課題発表等で総合的評価を行う。
- ・講義、グループ討論、発表の態度等を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・新歯科衛生士教本「歯科診療補助 歯科器械の知識と取り扱い」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版
- ・沼部幸博監修:新人歯科衛生士のためのペリオドンタルインスツルメンテーション. クインテッセンス出版
- ・日本歯周病学会編:歯科衛生士のための歯周治療ガイドブック. 医歯薬出版
- ・最新歯科衛生士教本「歯周疾患 歯周治療」全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版 (この書籍は必ず購入してください:荒川)
- ・最新歯科衛生士教本「微生物学」全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版
- ・「ザ・ペリオドントロジー」和泉雄一、沼部幸博、山本松男、木下淳博 編 永末書店
- ・新歯科衛生士教本「保存修復学・歯内療法」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版
- ・接着ここが知りたい歯科衛生士編 日本接着歯学会編 口腔保健協会
- ・保存修復学21 田上順次、千田彰、奈良陽一郎、桃井保子 永末書店

備考

・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、各自予習して授業に臨むこと。

連絡先

荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

竹田 淳志:takeda.a.endo@tmd.ac.jp

島田 康史:shimada.ope@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一:随時

竹田 淳志:月・火・水・金 17:00-18:00

島田 康史:月・火・木・金 16:30-18:30

時間割番号	022033						
科目名	小児歯科学						
担当教員	荒川 真一, 近藤 圭子						
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	2～3				
科目名:臨床歯科医学 時間数:2 学年 15 時間、3 学年 15 時間 授業形態: 演習・講義							
主な講義場所 2 年 口腔保健学科第 4 講義室、修士課程講義室 3 年 口腔保健学科第 3 講義室							
授業の目的、概要等 2 年:小児の心身の成長・発達をふまえ、発達期口腔保健の意義および発達期口腔疾患の特徴、予防・治療法を理解する。 3 年:障害児・者に対して、口腔保健の立場から支援する際に必要な知識、技術を習得する。							
授業の到達目標(SB0s) 2 年 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出生から青少年期までの心身の成長・発達を理解する。 ・ 小児の情緒と社会性の発達を理解する。 ・ 小児の健康を育む食生活と支援の重要性を理解する。 ・ 歯の萌出と乳歯・幼若永久歯の特徴を理解する。 ・ 顎・顔面頭蓋の成長過程を理解する。 ・ 歯列咬合の発育過程を理解する。 ・ 小児期の口腔疾患とその治療法、チーム医療を理解する。 ・ 歯科治療時の小児の行動への対応法を理解する。 ・ 小児に特有な心身の問題とその解決策を概説できる。 3 年 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害とは何かを理解し、種々の障害の定義を説明できる。 ・ 障害児・者の口腔内の特徴と歯科疾患罹患状況を説明できる。 ・ 障害児・者の歯科治療時における行動への対応法を概説する。 ・ 障害児・者の歯科治療におけるチーム医療を概説する。 ・ 障害児・者の一次、二次、三次歯科医療体制を概説する。 ・ 障害児・者の口腔健康教育の実際を説明できる。 ・ 発音機能の発達とその異常を概説する。 ・ 構音障害の訓練法を概説する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	10/7	10:00-11:50	修士課程講義室	小児歯科と成長発育、機能・情緒・社会性の発達	成長発育の特徴、身体の発育とその評価、器官の発育、運動・感覚機能の発達、情緒・社会性の発達	宮新 美智世	2 年
3-4	10/14	10:00-11:50	修士課程講義室	小児の生理的特徴、摂食機能と言語の発達	原始反射、哺乳に関する反射、小児の生理的特徴、栄養摂取と摂食機能の発達、哺乳期、離乳期、幼児期、児童・生徒期、発達期の食の問題、言語の基礎知識、言語の発達、発達期にみられる構音障害	宮新 美智世	2 年
5-6	10/21	10:00-11:50	修士課程講義室	顎・頭蓋・顔面、歯列・咬合の発達	頭蓋の構成要素と相対的発育、頭蓋発育の機構と評価法、側貌頭部エックス線規格写真計測による日本人小児の平均身長、歯列咬合の発育(無歯期、乳歯萌出期、乳	宮新 美智世	2 年

					歯列期、混合歯列前期、混合歯列後期、永久歯列期)、歯列発育の評価法		
7-8	10/28	10:00-11:50	修士課程 講義室	発達期の口腔疾患と歯科的対応	乳歯・幼若永久歯の特徴、歯・歯数・萌出の異常、乳歯う蝕の特徴、小児う蝕の実態、重症乳歯う蝕の為害作用、青少年期のう蝕、発達期の歯周疾患、不正咬合、口腔軟組織疾患の原因と予防、不良習癖、咬合誘導	宮新 美智世	2年
9-10	11/4	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児歯科治療時の小児行動への対応法	小児の歯科診療時の留意事項(診療環境の整備、小児歯科治療三角、コミュニケーションの確立)、小児の情動の特徴、行動変容法、強制的な行動抑制	宮新 美智世	2年
11-12	11/9	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療1	障害の分類およびその特徴、口腔内所見、歯科疾患罹患状況	篠塚 修	3年
13-14	11/11	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	発達期の口腔疾患と歯科的対応(臨床)	小児歯科臨床における疾患の予防と治療、管理	宮新 美智世	2年
15-16	11/16	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療2	行動調整法の種類とその概要	篠塚 修	3年
17-18	11/18	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	小児歯科の症例紹介	小児歯科治療における歯科医療従事者の役割・チーム医療	宮新 美智世	3年
19	11/18	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ	小児の成長発達と介入の実際	近藤 圭子	2年
20-21	11/30	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療3	診療計画立案、予後管理、障害児・者の一次・二次・三次歯科医療体制	篠塚 修	3年
22-23	12/7	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	発音機能の発達	発音機能の発達とその異常、構音障害、診断		3年
24-25	12/14	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	構音障害とその訓練	構音障害の訓練法		3年
26	12/21	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する口腔健康教育の実際	ニーズ診断、障害に対応したセルフケア、ホームケア	吉田 ひとみ	3年
27	1/18	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する口腔健康教育の実際	ニーズ診断、障害に対応したセルフケア、ホームケア	吉田 ひとみ	
28	1/18	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する歯科予防処置の実際	口腔内の状況、歯科予防処置の実際、患者対応上の留意点	宮本 洋子	3年
29	1/25	13:00-13:50	口腔保健	事例紹介	障害者センターでの対応	安田 昌代	3年

			学科第3 講義室				
30	1/25	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめ	障害児・者と歯科衛生士の関わり	遠藤 圭子	3年

成績評価の方法

出席状況、レポート・試験等により総括評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

試験の受験資格

歯学部の規定の準ずる

構成ユニット

2年次 小児歯科学

3年次 障害者歯科学

参考書

小児歯科学／高木裕三、田村康夫、井上美津子、白川哲夫 編、医歯薬出版、2011

小児歯科／大嶋隆 ほか著、医歯薬出版、2009

障害者歯科／向井美恵 ほか 著、医歯薬出版、2013

・全国歯科衛生士教育協議会監修 最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」医歯薬出版

・前田隆秀、朝田芳信、田中光郎他「小児の口腔科学」学建書院

・「国民衛生の動向 2012・2013年」厚生統計協会

・「平成 25 年版 青少年白書」内閣府

・「平成 25 年版 食育白書」内閣府

備考

担当教員

宮新美智代 小児歯科学分野

近藤圭子 生涯口腔保健衛生学分野

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

近藤 圭子 solan.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時

近藤 圭子 随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022034					
科目名	歯科補綴学					
担当教員	荒川 真一, 安田 昌代					
開講時期	後期	対象年次	2			
科目名:臨床歯科医学 時間数:15 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室						
授業の目的、概要等 補綴歯科医療と補綴装置の特徴を理解するとともに、補綴装置使用における口腔の健康管理の知識を習得する。						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・補綴歯科治療の意義と目的を説明する。 ・補綴歯科治療の種類・特徴を説明する。 ・補綴歯科治療に関連のある顎口腔系の機能と形態を説明する。 ・有床義歯の種類・特徴を説明し、制作過程を概説する。 ・冠橋義歯の種類・特徴を説明し、制作過程を概説する。 ・補綴装置使用時における口腔の健康法管理を説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/29	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴歯科治療の基礎	意義と目的、補綴装置の役割、補綴装置の種類と特徴、材質の相違が口腔に及ぼす影響	鈴木 哲也
2	10/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の製作過程 1	印象採得 全部床義歯・粘膜負担	鈴木 哲也
3	10/13	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の製作過程 2	垂直的・水平的な咬合採得法、ゴシックアーチ法の概略、咬合器の形態と機能、咬合器と咬合採得	鈴木 哲也
4	10/20	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の製作過程 3	印象採得 部分床義歯	和田 淳一郎
5	10/27	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	床義歯の構成と特徴	部分床義歯の特徴 クラスプ・レスト・Iバー・アタッチメント・マグネット・テレスコープ・連結子 歯根膜負担	和田 淳一郎
6	11/10	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の取り扱い方 1	床義歯の取り扱い、義歯装着により生じる問題と対応方法、歯周病との関連	和田 淳一郎
7	11/10	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の管理と補修 1	床義歯の管理、補綴装置の管理、デンチャーマーキングの目的と実際、ティッシュコンディショニング、支台歯のオーバーロード	鈴木 哲也
8-9	11/17	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ 冠橋義歯の種類と特徴 1	健康を考える・口から食す 金属冠・レジン前装冠・ポーセレン前装冠・レジンジャケットクラウン・オールセラミッククラウン・3/4冠・4/5冠・ピンレッジ・プロキシマールハ	三浦 宏之

					ーフクラウン・アンレー・ラミネート ベニア・ブリッジなど	
10-11	11/24	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	冠橋義歯の種類と特徴1 冠橋義歯の種類と特徴2	ボンティックの形態、材質と為害作 用 セラミック・ジェルコニア等、 テンポラリークラウンの意義と為 害作用、仮着と合着	三浦 宏之
12-13	12/1	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	補綴装置の取り扱い方2 補綴装置の管理と補修2	冠橋義歯の取り扱い、クラウンブ リッジの失敗症例と対応方法 冠 橋義歯の管理	三浦 宏之
14-15	12/22	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ 補綴装置の装 着	健康を考える・介護予防のために 歯科技工士との協働	鈴木 哲也

成績評価の方法

提出レポート、期末の記述試験で総合的評価を行う。出席状況および授業態度を沿う核的評価に加味する。随時の小テスト等で形成的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・最新歯科衛生士教本「咀嚼障害・咬合異常(1)歯科補綴」全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版
- ・第3版 歯科補綴学専門用語集 日本補綴歯科学会編 医歯薬出版
- ・全部床義歯補綴学 林都志夫編 医師薬出版
- ・よい義歯だめな義歯 鈴木哲也編 クインテッセンス出版 K.K.
- ・スタンダード部分床義歯補綴学 藍 稔編 学健書院
- ・部分床義歯のトラブル解消法 細見洋泰編 クインテッセンス出版 K.K.
- ・義歯のケア-歯科衛生士のための副読本-(日本義歯ケア学会監修) 濱田泰三、水口俊介、秋葉徳寿ほか編 デンタルダイヤモンド社
- ・クラウンブリッジ補綴学 石橋寛二、川添堯林編 医歯薬出版
- ・歯冠修復上・下 萩原芳幸編 クインテッセンス出版 K.K.
- ・口と歯の事典 高戸 毅、天笠光雄編 朝倉書店

履修上の注意事項

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。

備考

担当教員の Office hour

鈴木哲也 口腔機能再建技工学分野 随時 suzuki.peoe@tmd.ac.jp

三浦宏之 摂食機能保存学分野 随時 h.miura.fpro@tmd.ac.jp

和田淳一郎 部分床義歯補綴学分野 随時 wadajun.rpro@tmd.ac.jp

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

安田 昌代 yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時

安田 昌代 随時

時間割番号	022035		
科目名	口腔外科・歯科麻酔学		
担当教員	荒川 真一, 山口 聡, 宮本 智行		
開講時期	後期	対象年次	2
科目名: 臨床歯科医学 時間数: 30 時間 授業形態: 演習・講義			
主な講義場所			
口腔保健工学専攻 第4 講義室、口腔保健学科 第4 講義室			
授業の目的、概要等			
<ul style="list-style-type: none"> ・口腔外科・歯科麻酔科のチーム医療を行うにあたって必要な基礎的知識を修得する。 ・歯科治療における全身管理、精神鎮静法、局所麻酔および全身麻酔の基本を理解する。 ・救命救急処置の補助に対応するために必要なバイタルサインの測定や処置器材の使用法を修得する。 			
授業の到達目標(SBOs)			
<ul style="list-style-type: none"> ・顎顔面口腔に症状を現す先天異常と発育異常を列挙し、治療法を説明できる。 ・顎口腔領域の炎症の診断および治療法を説明する。 ・顎口腔領域の損傷の診断および治療法を説明する。 ・顎口腔領域の嚢胞の診断および治療法を説明する。 ・口腔粘膜疾患の診断および治療法を説明する。 ・唾液腺疾患の病因と病態について説明する。 ・顎口腔領域の腫瘍の診断および治療法を説明する。 ・顎口腔領域の神経疾患の診断および治療法を説明する。 ・顎口腔領域の血液疾患、出血性素因について説明する。 ・顎関節疾患の病因、病態、診断および治療法を説明する。 ・口腔外科疾患に関連する補綴治療について説明する。 ・麻酔法を説明する。 ・口腔外科・歯科麻酔科のチーム医療について説明する。 ・口腔の健康維持のために、治療後のセルフケアについて説明する。 			
歯科麻酔			
<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔の目的について説明できる。 ・局所麻酔薬の薬理学的作用と局所麻酔法や施術時の注意点を説明できる。 ・全身麻酔の適応症と種類について説明できる。 ・バイタルサインを列挙し、説明できる。 ・安全で快適な歯科治療のための各種方法を説明できる。 ・歯科治療時の偶発症とその対策について説明できる。 			
救命救急処置			
1) 全身管理			
① バイタルサインの項目や測定法を説明できる。			
② バイタルサインの測定を実施できる。			
2) 救命救急処置			
① 一次救命処置の手順を説明できる。			
② 一次救命処置に用いる器材を説明し、準備ができる。			
③ 二次救命処置の手順を説明できる。			
④ 二次救命処置に用いる器材を説明し、準備ができる。			
⑤ AED の取り扱いを実施できる。			
⑥ 神経性ショックを説明し、患者対応ができる。			
⑦ 過換気症候群を説明し、患者対応ができる。			

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/29	13:00-13:50	第1講義室	口腔外科概説	口腔外科とは、口腔外科疾患の種類、口腔外科診断法	山口 聡
2	9/29	14:00-14:50	第1講義室	先天異常	顎口腔領域の先天異常	山口 聡
3	9/29	15:00-15:50	第1講義室	発育異常	顎口腔領域の発育異常	山口 聡
4	9/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科手術総論	手術の適否、消毒滅菌(器械材料の消毒、手術室の消毒、手指の消毒、手術野の消毒)	山口 聡
5	10/6	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	外傷	顎口腔領域の外傷	山口 聡
6	10/6	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	炎症	顎口腔領域の炎症、歯性炎症	山口 聡
7	10/6	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	嚢胞	顎口腔領域の嚢胞:軟組織の嚢胞、顎骨の嚢胞、歯原性嚢胞	山口 聡
8	10/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	診療補助法総論・診療補助各論	拔牙、種類、適応、方法、必要器材、術前の注意事項、術後管理、術後の説明、診療補助の要点等	山口 聡
9	10/13	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎関節疾患	顎関節症	山口 聡
10	10/13	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	顎関節疾患	顎関節症以外の疾患	山口 聡
11	10/13	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	良性腫瘍・腫瘍類似疾患	歯原性腫瘍、非歯原性腫瘍、エプーリス	山口 聡
12	10/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科小手術	種類、適応、方法、必要器材、術前の注意事項、術後管理、術後の説明、診療補助の要点等	山口 聡
13	10/20	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	悪性腫瘍	癌、肉腫、再建手術	山口 聡
14	10/20	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔粘膜疾患	口腔粘膜疾患の診断と治療	山口 聡
15	10/20	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔顎顔面の神経疾患、唾液腺疾患	口腔顎顔面の神経疾患、唾液腺疾患	山口 聡
16	10/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科手術患者の口腔ケア1	口腔癌患者の口腔保健学的問題点と対応法	山口 聡

17	10/27	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	血液疾患、出血性素因	顎口腔領域の出血性疾患	山口 聡
18	10/27	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	代謝性疾患の口腔症状 症候群	代謝性疾患の口腔症状、口腔顎顔 面領域に関連した症候群および疾 患	山口 聡
19	10/27	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科と補綴治療	口腔外科疾患術後患者に対する 補綴治療、補綴に関連した口腔外 科手術	山口 聡
20	10/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科手術患者の口 腔ケア 2	口唇口蓋裂・顎変形症・顎骨骨折 患者の口腔保健学的問題点と対 応法	山口 聡
21	1/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科麻酔学概論	歯科麻酔学概論	宮本 智行
22	1/6	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	全身状態評価・バイタル サイン	全身状態評価・バイタルサイン	宮本 智行
23-24	1/13	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	局所麻酔法	局所麻酔法	宮本 智行
25-26	1/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	全身麻酔法	全身麻酔法	宮本 智行
27-28	1/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	精神鎮静法	精神鎮静法	宮本 智行
29-30	2/3	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ペインクリニック	ペインクリニック	宮本 智行

成績評価の方法

- ・2 学年後期末に試験を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的に評価に加味する。
- ・受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

準備学習などについての具体的な指示

あらかじめ教科書等を参考に学習しておくこと。

教科書

歯科衛生士のための口腔外科学／古森孝英 編著、永末書店、2011
口腔外科学・歯科麻酔学／池邊哲郎、升井一朗、吉増秀寛、伊賀弘起 編、クインテッセンス出版、2013

参考書

- ・最新歯科衛生士教本「口腔外科・歯科麻酔」 歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版 2011 年
- ・新・歯科衛生士教育マニュアル「口腔外科学・歯科麻酔学」クインテッセンス、2013 年
- ・「歯科衛生士のための口腔外科学」 古森孝英 編著 永末書店
- ・「臨床病態学 3」北村 聖 総編集 ニューヴェルヒロカワ
- ・「医療従事者のためのカラーアトラス：口腔外科疾患」 道 健一 編 永末書店
- ・「最新口腔外科学 第 4 版(総論各論)」 塩田重利、富田喜内 監修 医歯薬出版

備考

事前に資料の配布・アップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員

木野孔司 顎関節治療部

神野成治 麻酔・生体管理学分野

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.toh@tmd.ac.jp

山口 聡 yamachan.mfs@tmd.ac.jp

宮本 智行 to-miyamo.anph@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時

山口 聡 月・水 17:00-18:00

宮本 智行 火 17:00-18:00

時間割番号	022036				
科目名	口腔疾患予防学				
担当教員	品田 佳世子				
開講時期	2年通年	対象年次	2～3	単位数	8
主な講義場所					
口腔保健学科 第4講義室(2年次)					
口腔保健学科 第3講義室(3年次)					
口腔保健学科 基礎実習室					
口腔保健学科 相互実習室					
授業の目的、概要等					
口腔疾患予防のための知識、技能を修得し、歯科衛生士として歯科予防処置、歯科保健指導を実践できる。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・口腔疾患の予防方法を理解し、実践できる。 ・全身的な基礎疾患を理解し、基礎疾患を有する患者への対応がわかる。 					
準備学習などについての具体的な指示					
試験の受験資格					
全講義の 2/3 以上出席すること					
実習は 3/4 以上出席すること					
構成ユニット					
口腔疾患予防学の基礎					
医学一般 I					
口腔疾患予防学の実践と応用					
医学一般 II					
教科書					
保健生態学／可児徳子, 松井恭平, 眞木吉信 編: 医歯薬出版, 2007					
備考					
担当教員: 口腔疾患予防学の基礎、口腔疾患予防学の実践と応用					
品田佳世子、遠藤圭子、大塚紘未、白田千代子、田澤千鶴(口腔疾患予防学分野)					
荒川真一、近藤圭子(生涯口腔保健衛生学分野)					
安田昌代(歯学部附属病院 口腔ケア外来) 他					
医学一般 I、医学一般 II: 吉増秀實 健康支援口腔保健衛生学分野 他					
連絡先					
shinada.pvoh@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
随時					

時間割番号	022037																																												
科目名	口腔疾患予防学の基礎																																												
担当教員	品田 佳世子, 安田 昌代																																												
開講時期	通年	対象年次	2																																										
科目名: 口腔疾患予防学 時間数: 135 時間 授業形態: 実習・講義																																													
主な講義場所 口腔保健学科第 4 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室																																													
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・歯・口腔の健康状態を維持するための要因と、予防可能な口腔疾患の種類、その原因と予防について理解する。 ・歯・口腔の状態把握および歯科予防処置の基本的知識と技術を修得する。 																																													
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・歯・口腔の健康と予防の定義について説明できる。 ・歯・口腔の健康と予防の方法と健康づくりについて説明できる。 ・セルフケア、プロフェッショナルケア、コミュニティーケアの内容を説明できる。 ・歯・口腔の付着物、沈着物について説明できる。 ・口腔清掃について説明できる。 ・プラークコントロールについて説明できる。 ・歯磨剤や洗口剤について説明できる。 ・歯周病の症状、種類、検査を説明できる。 ・歯周病の予防について説明できる。 ・う蝕発生のメカニズムについて説明できる。 ・う蝕の発生要因とう蝕活動性試験について説明できる。 ・フッ化物の応用とう蝕予防効果について説明できる。 ・フッ化物の代謝や毒性について説明できる。 ・歯質損耗(tooth wear)の症状、種類、予防、治療法を説明できる。 ・口臭の分類、原因、予防、処置について説明できる。 ・生体への配慮(器具の消毒・滅菌、感染予防、手指消毒法、偶発事故の防止)の基本を実践しながら、歯科予防処置を実施できる。 ・歯科予防処置のうち、歯石除去・歯面清掃・SRP・う蝕予防処置・フッ化物歯面塗布・フッ化物洗口を実施できる。 ・歯科衛生過程の基本的な実践方法を理解する。 ・ 																																													
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/6</td> <td>13:00-13:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>口腔の健康と口腔疾患 の予防</td> <td>歯・口腔の健康と予防の定義、基 礎</td> <td>品田 佳世子</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/6</td> <td>14:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯・口腔の付着物・沈着 物</td> <td>歯・口腔の付着物・沈着物:ペリク ル、プラーク、歯石、舌苔、外来性 色素沈着物</td> <td>品田 佳世子</td> </tr> <tr> <td>3-5</td> <td>4/9</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>実習の進め方 1</td> <td>実習の目的と基本事項、実習使用 器材の準備(購入物品について)</td> <td>安田 昌代 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>6-7</td> <td>4/13</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科臨床 基礎実習 室</td> <td>口腔内観察 1</td> <td>自己観察 健康な口腔内の把握</td> <td>品田 佳世子, 大塚 紘未 安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>8-10</td> <td>4/16</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科臨床</td> <td>実習の基本 1</td> <td>インストルメントの種類 マネキ ンの取扱方法</td> <td>小原 由紀 近藤 圭子,</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/6	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の健康と口腔疾患 の予防	歯・口腔の健康と予防の定義、基 礎	品田 佳世子	2	4/6	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯・口腔の付着物・沈着 物	歯・口腔の付着物・沈着物:ペリク ル、プラーク、歯石、舌苔、外来性 色素沈着物	品田 佳世子	3-5	4/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	実習の進め方 1	実習の目的と基本事項、実習使用 器材の準備(購入物品について)	安田 昌代 近藤 圭子	6-7	4/13	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	口腔内観察 1	自己観察 健康な口腔内の把握	品田 佳世子, 大塚 紘未 安田 昌代	8-10	4/16	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床	実習の基本 1	インストルメントの種類 マネキ ンの取扱方法	小原 由紀 近藤 圭子,
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																							
1	4/6	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔の健康と口腔疾患 の予防	歯・口腔の健康と予防の定義、基 礎	品田 佳世子																																							
2	4/6	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯・口腔の付着物・沈着 物	歯・口腔の付着物・沈着物:ペリク ル、プラーク、歯石、舌苔、外来性 色素沈着物	品田 佳世子																																							
3-5	4/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	実習の進め方 1	実習の目的と基本事項、実習使用 器材の準備(購入物品について)	安田 昌代 近藤 圭子																																							
6-7	4/13	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	口腔内観察 1	自己観察 健康な口腔内の把握	品田 佳世子, 大塚 紘未 安田 昌代																																							
8-10	4/16	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床	実習の基本 1	インストルメントの種類 マネキ ンの取扱方法	小原 由紀 近藤 圭子,																																							

			基礎実習室			安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
11-12	4/20	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	う蝕の発生、発生要因	う蝕の発生機序、発生要因、う蝕 活動性試験	品田 佳世子
13-15	4/23	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	実習の基本 2	位置と姿勢、インスツルメント(診 査・検査器具、スケーラー)の把持 法と操作法	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
16-17	4/27	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	リスク検査	実習 う蝕リスクテスト	品田 佳世子 大塚 絃未 安田 昌代
18-20	4/30	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン 1	インスツルメントの基本操作 1	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
21-23	5/7	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン 2	スケーラーについて スケーリン グの基本操作	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
24-25	5/11	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	う蝕予防:食餌性要因、 酸蝕症	シュガーコントロール、代用甘味 料、その他の予防方法、歯質損耗 (tooth wear)の症状・種類・予防法	品田 佳世子
26-28	5/14	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン 3	前歯部のスケーリング 1	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
29-31	5/21	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 基礎科学 実習室	インスツルメンテーシ ョン 4	前歯部のスケーリング 2	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月
32-33	5/21	15:00-16:50	口腔保健 学科基礎 科学実習 室	飲料の糖度とpH 測定	実習	品田 佳世子
34	5/25	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	う蝕の予防:フッ化物の 応用	フッ化物の応用とそのう蝕予防効 果	品田 佳世子
35	5/25	14:00-14:50	口腔保健 学科第4	フッ化物の急性、慢性中 毒	フッ化物の代謝、急性・慢性中毒	品田 佳世子 大塚 絃未

			講義室			安田 昌代
36-38	5/28	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン5	前歯部のスケーリング3	小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
39-40	6/5	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	フッ化物の応用	講義と実習(フッ化物洗口)など	品田 佳世子, 大塚 紘未, 安田 昌代
41-43	6/11	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン6	臼歯部のスケーリング1	小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
44	6/12	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の原因とリスク評 価	歯周病の症状・種類・診査・検査、 実態調査	品田 佳世子
45	6/12	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯周病の予防	口腔保健指導、生活習慣指導、歯 石除去、歯面研磨等の概要	品田 佳世子
46-48	6/18	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン7	臼歯部のスケーリング2	小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
49	6/19	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯磨剤、洗口剤につい て	歯磨剤、洗口剤について	品田 佳世子
50	6/19	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	口臭の原因と予防	口臭の分類、原因、予防方法	品田 佳世子
51-53	6/25	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	口臭測定等	実習 口臭測定と予防について	品田 佳世子
54	6/26	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	プラークおよび歯石の 評価方法1	プラークおよび歯石の評価方法	品田 佳世子
55	6/26	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	プラークおよび歯石の 評価方法2 問題演習	演習 プラークおよび歯石等の問 題	品田 佳世子, 大塚 紘未, 安田 昌代
56-58	7/2	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーシ ョン8	臼歯部のスケーリング3	小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未

						岸本 奈月
59-60	7/3	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	プラークおよび歯石等 の自己評価	実習 自己観察可能なプラークお よび歯石の自己評価	品田 佳世子
61-63	7/9	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	インスツルメンテーショ ン9	ブロービング	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 岸本 奈月
64	7/10	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	プラークコントロール:ブ ラッシング	歯・口腔の清掃法:自然的・人工 的・手術的・科学的清掃法、プラ ークコントロールの重要性と効果、 方法	小原 由紀 大塚 紘未
65	7/10	13:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	フロス、歯間ブラシ、そ の他	歯間清掃用具および補助的清掃 用具	安田 昌代
66-68	7/16	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	ブラッシング・フロッシン グ等	実習	品田 佳世子
69-71	7/23	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	SRP1	キュレットスケーラーについて スケーリング・ルートプレーニング	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 小原 由紀 岸本 奈月
72-73	9/30	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	SRP2	スケーリング、ルートプレーニン グ	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 小原 由紀 岸本 奈月
74-75	10/1	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	SRP3	スケーリング、ルートプレーニン グ	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 小原 由紀 岸本 奈月
76-77	10/7	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	SRP4	スケーリング、ルートプレーニン グ	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 小原 由紀 岸本 奈月
78-79	10/8	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	SRP5	スケーリング、ルートプレーニン グ	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 小原 由紀 岸本 奈月
80-81	10/14	13:00-14:50	口腔保健 学科臨床	SRP6	スケーリング、ルートプレーニン グ	近藤 圭子 安田 昌代

			基礎実習室			大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
82-83	10/15	13:00-14:50	口腔保健 学科相互 実習室	歯面研磨 1	歯面研磨に使用する器材と取扱い 方法	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
84-85	10/21	13:00-14:50	口腔保健 学科相互 実習室	歯面研磨 2	歯面研磨の実際	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
86-87	10/28	13:00-14:50	口腔保健 学科相互 実習室	シャープニング 1	シャープニングの基本 シックル スケーラーのシャープニング	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
88-89	11/10	09:00-10:50	口腔保健 学科相互 実習室	シャープニング 2	グレーシーキュレットのシャープ ニング	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
90-91	11/17	09:00-10:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習について	相互実習の概要について 相互 実習の準備	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
92-95	11/26	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 1	アセスメント 1(医療面接、口腔内 観察、検査)相互実習の準備と後 片付けの計画、実践	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 岸本 奈月 田澤 千鶴
96-99	12/3	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 2	アセスメント 2	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀 岸本 奈月
100-1 03	12/9	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 3	ハンスケーリング(前歯)	近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未 小原 由紀
104	12/15	11:00-11:50	口腔保健 学科相互 実習室	診療の準備と管理	相互実習の準備	安田 昌代
105-1 08	12/16	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 4	ハンスケーリング(前歯)	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代

						大塚 絃未
109	1/5	11:00-11:50	口腔保健 学科相互 実習室	診療の準備と管理	相互実習の準備	安田 昌代
110-1 13	1/7	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 5	ハンスケーリング(臼歯)	近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 安田 昌代, 田澤 千鶴
114-1 16	1/12	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	超音波スケーリング1	超音波スケーラーについて	安田 昌代, 近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未
117-1 20	1/14	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 6	ハンスケーリング(臼歯)	近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 安田 昌代, 岸本 奈月, 田澤 千鶴
121-1 23	1/19	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	超音波スケーリング 2	超音波スケーリングの実際	安田 昌代, 近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 岸本 奈月
124-1 27	1/20	14:00-17:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 7	処置後の評価(医療面接、口腔内 観察、検査)	近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 安田 昌代
128-1 31	1/28	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	相互実習 8	超音波スケーリング	近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 安田 昌代, 岸本 奈月, 田澤 千鶴
132-1 35	2/3	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	まとめ	OSCE 前のスキルチェック	安田 昌代, 近藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 絃未, 岸本 奈月

成績評価の方法

提出レポート、期末の客観試験、記述試験で総合的評価を行う。出席状況および授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

・事前に資料の配布、e-learning へのアップロードがあった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

全講義の 2/3 以上出席すること。

実習は 3/4 以上出席すること。

教科書

最新歯科衛生士教本 保健生態学／可児徳子, 松井恭平, 眞木吉信 編: 医歯薬出版, 2007

最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修, 高阪利美 ほか著: 医歯薬出版, 2011

参考書

- ・フッ化物応用の科学/日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会 編
- ・ずっとずっとじぶんの歯: 児童・生徒向/丸森英史, 竹内博朗 監修: 少年写真新聞社, 2007
- ・歯が溶ける!: エロージョンの診断から予防まで/小林賢一 著: 医歯薬出版, 2009
- ・口腔保健推進ハンドブック: 地域を支えるオーラルヘルスプロモーション/深井稔博, 池主憲夫, 川口陽子, 米山武義 編: 医歯薬出版, 2009

履修上の注意事項

実習の際は身だしなみを整え、白衣を着用すること。

備考

担当教員: 品田佳世子, 大塚紘未(口腔疾患予防学分野)

遠藤圭子, 小原由紀, 岸本奈月(口腔健康教育学分野)

近藤圭子(生涯口腔保健衛生学分野)

安田昌代(歯学部附属病院 口腔ケア外来)

担当教員(非常勤): 田澤千鶴(口腔疾患予防学分野)

連絡先

品田 佳世子: shinada.pvoh@tmd.ac.jp

安田 昌代: yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子: 随時

安田 昌代: 随時

時間割番号	022038					
科目名	医学一般 I					
担当教員	品田 佳世子, 小野寺 光江					
開講時期	後期	対象年次	2			
科目名: 口腔疾患予防学 時間数: 45 時間 授業形態: 講義・演習						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 ・基礎疾患をもつ患者に対して、適切な口保健活動を行うために必要な臨床医学の知識を習得するとともに、患者の QOL 向上に寄与する継続的な口腔ケアのための多職種連携および多職種協働を検討する。						
授業の到達目標(SBOs) ・呼吸器疾患について学び、呼吸器疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・循環器疾患について学び、循環器疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・内分泌疾患について学び、内分泌疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・消化器疾患について学び、消化器疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・神経疾患について学び、神経変性疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・腎臓疾患について学び、腎臓疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・血液疾患について学び、血液疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・膠原病について学び、膠原病患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・脳神経外科疾患について学び、脳神経外科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・消化器系外科疾患について学び、消化器系外科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・乳腺外科疾患について学び、乳腺外科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・整形外科疾患について学び、整形外科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・高齢者の健康評価法について学び、高齢者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・産婦人科疾患および妊娠・出産について学び、産婦人科疾患患者および妊産婦に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・精神科疾患について学び、精神科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・総合病院における歯科口腔外科の役割を学び、継続的な口腔ケアを提供するための多職種連携を検討できる。 ・臨床医学を学び、継続的な口腔ケアを提供するための多職種連携と協働を検討する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/28	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 1	循環器疾患	前嶋 康浩
2	9/28	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 1	循環器疾患	川端 美穂子
3	10/5	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 2	内分泌疾患	吉本 貴宣
4	10/5	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 3	代謝性疾患	坊内 良太郎
5	10/19	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 4	消化器疾患	中村 哲也
6	10/19	14:00-14:50	口腔保健	内科 5	肝胆膵疾患	新田 沙由梨

			学科第4 講義室			
7	10/26	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 6	呼吸器疾患	土屋 公威
8	10/26	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 7	高齢者の健康評価、老年症候群	下門 顯太郎
9	11/9	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 8	神経疾患	石川 欽也
10	11/9	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	演習 1	基礎疾患を持つ患者の口腔保健 1	小野寺 光江 遠藤 圭子
11	11/16	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 9	血液疾患	山本 正英
12	11/16	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 10	膠原病・リウマチ	木村 直樹
13-14	11/30	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 1	脳外科疾患	稲次 基希
15	12/7	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 2	食道・胃外科	川田 研郎
16	12/7	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 3	肝胆膵外科	伴 大輔
17	12/11	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	演習 2	基礎疾患を持つ患者の口腔保健 2	小野寺 光江 遠藤 圭子
18	12/11	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 5	乳腺外科	小田 剛史
19	1/5	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 6	大腸・肛門外科	石黒 めぐみ
20-21	1/5	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 6	整形外科 1:神経系疾患	川端 茂徳
22-23	1/12	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	外科 7	整形外科 2:骨・関節系疾患	渡邊 敏文
24	1/12	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	内科 10	腎臓内科	飯盛 聡一郎
25-26	1/18	13:00-14:50	口腔保健 学科第4	産科	妊娠・出産、不妊治療、高齢出産	岩原 由樹

			講義室			
27-28	1/18	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	婦人科 1	婦人科疾患	若菜 公雄
29	1/19	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	婦人科 2	性感染症、避妊	増田 美香子
30-31	1/19	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	精神科 1	精神科疾患	西川 徹
32-33	1/25	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	精神科 2	認知症	車地 暁生
34-36	1/26	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科・口腔外科	総合病院における歯科口腔外科 の役割	小林 裕
37-38	2/1	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	演習 3	基礎疾患を持つ患者の口腔ケア 1	小野寺 光江 遠藤 圭子
39-41	2/2	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	演習 4	基礎疾患を持つ患者の口腔ケア 2	小野寺 光江
42-45	2/8	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	演習 5	基礎疾患を持つ患者の口腔ケア 3	小野寺 光江 遠藤 圭子

成績評価の方法

2 学年後期末に試験を行う。

出席状況、授業態度を総合的に評価に加味する。

受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

準備学習などについての具体的な指示

担当教員数も資料も多い講義なので、必ず復習して内容を確認すること。

試験の受験資格

試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

参考書

・医科臨床系教科書など

備考

連絡先

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

小野寺 光江:m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子:随時

小野寺 光江:随時 1 号館西 8 階 814B 室

時間割番号	022040																																																																											
科目名	健康教育の基礎 I																																																																											
担当教員	遠藤 圭子, 近藤 圭子, 小原 由紀, 安田 昌代, 岸本 奈月																																																																											
開講時期	前期	対象年次	2																																																																									
科目名:健康教育の基礎 時間数:30 時間 授業形態:講義・演習																																																																												
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室・臨床基礎実習室																																																																												
授業の目的、概要等 健康教育のアセスメントから評価の流れを理解するとともに、その手法を修得する。																																																																												
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育を説明する。 ・ライフステージ毎の健康課題を概説する。 ・歯科衛生過程を活用した健康教育実践の流れを説明する。 ・歯科衛生に関わる理論を説明する。 ・ニーズアセスメントを説明する。 ・アセスメント、歯科衛生診断、歯科衛生計画、実施、評価の各ステップを説明する。 ・健康教育計画立案のモデルを使い、課題に関する健康教育を企画立案 する。 ・家庭、地域、学校、職域における健康教育の実際を知る。 ・視聴覚教材の種類と特徴、作成および使用に際しての留意点を説明す る。 																																																																												
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/6</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>健康教育概説 1</td> <td>健康教育の定義</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/7</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>健康教育概説 2</td> <td>活動の実際</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/13</td> <td>11:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>自己紹介ゲーム</td> <td>他学年との交流</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4/14</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>ライフステージ毎の健康 課題 1</td> <td>健康のとらえ方</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4/20</td> <td>11:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>クラスメイトの保健行動 1</td> <td>歯や口の健康調査</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>4/21</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>クラスメイトの保健行動 2</td> <td>健康調査集計および分析</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>4/27</td> <td>11:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>クラスメイトの保健行動 3</td> <td>報告書の作成</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>4/28</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>健康教育の実践 1</td> <td>学童対象の健康教育に必要なス キル</td> <td>遠藤 圭子, 大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>5/11</td> <td>11:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4</td> <td>健康教育の基盤となる 理論</td> <td>合同実習① ニーズ診断</td> <td>遠藤 圭子, 近藤 圭子</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育概説 1	健康教育の定義	遠藤 圭子, 大塚 紘未	2	4/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育概説 2	活動の実際	遠藤 圭子, 大塚 紘未	3	4/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己紹介ゲーム	他学年との交流	遠藤 圭子, 大塚 紘未	4	4/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージ毎の健康 課題 1	健康のとらえ方	遠藤 圭子, 大塚 紘未	5	4/20	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 1	歯や口の健康調査	遠藤 圭子, 大塚 紘未	6	4/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 2	健康調査集計および分析	遠藤 圭子, 大塚 紘未	7	4/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 3	報告書の作成	遠藤 圭子, 大塚 紘未	8	4/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践 1	学童対象の健康教育に必要なス キル	遠藤 圭子, 大塚 紘未	9	5/11	11:00-11:50	口腔保健 学科第4	健康教育の基盤となる 理論	合同実習① ニーズ診断	遠藤 圭子, 近藤 圭子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																						
1	4/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育概説 1	健康教育の定義	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
2	4/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育概説 2	活動の実際	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
3	4/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己紹介ゲーム	他学年との交流	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
4	4/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージ毎の健康 課題 1	健康のとらえ方	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
5	4/20	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 1	歯や口の健康調査	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
6	4/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 2	健康調査集計および分析	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
7	4/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	クラスメイトの保健行動 3	報告書の作成	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
8	4/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践 1	学童対象の健康教育に必要なス キル	遠藤 圭子, 大塚 紘未																																																																						
9	5/11	11:00-11:50	口腔保健 学科第4	健康教育の基盤となる 理論	合同実習① ニーズ診断	遠藤 圭子, 近藤 圭子																																																																						

			講義室			
10	5/18	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践2	合同実習② 計画立案の実際	遠藤 圭子
11	5/25	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践3	健康教育実践における歯科衛生 士の役割	遠藤 圭子
12-13	5/25	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践4	教材の準備	遠藤 圭子
14	5/27	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	コミュニケーションスキ ル	話の聞き方	遠藤 圭子
15	6/1	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の展開1	家庭における健康教育の実際	遠藤 圭子
16	6/3	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージ毎の健康 課題2	乳幼児期、学童期、思春期、成人 期、老年期	遠藤 圭子、 大塚 紘未
17-19	6/4	09:00-11:50	その他 (口腔保 健学科口 腔保健衛 生学専 攻)	健康教育の展開2	T小学校における健康教育の実際	遠藤 圭子、 大塚 紘未 安田 昌代
20	6/8	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の実践5	事後評価	遠藤 圭子、 近藤 圭子
21	6/10	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	健康教育の展開3	職場における健康教育の実際	遠藤 圭子、 大塚 紘未
22	6/15	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	視聴覚教材1	種類と応用、ポスター作成	遠藤 圭子、 大塚 紘未
23	6/16	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルマーケティン グ	ソーシャルマーケティング論と応 用例	遠藤 圭子、 大塚 紘未
24	6/17	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフスキル1	ライフスキルとは	遠藤 圭子、 大塚 紘未
25	6/22	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	視聴覚教材2	ポスター作成	遠藤 圭子、 大塚 紘未
26-27	6/23	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフスキル2	ライフスキルの活用	遠藤 圭子
28	6/24	13:00-13:50	その他 (口腔保 健学科口	食育	栄養、食生活	遠藤 圭子、 大塚 紘未

			口腔保健衛生学専攻)				
29-30	6/30	10:00-11:50	口腔保健学科第4講義室	休養	余暇時間の使い方	遠藤 圭子, 大塚 紘未	
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験、課題レポートで総合的評価を行う。 ・受講態度、出席状況等を総合的評価に加味する 							
準備学習などについての具体的な指示							
教科書							
最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著, :医歯薬出版, 2011							
参考書							
<ul style="list-style-type: none"> ・日本健康教育学会編「健康教育 ヘルスプロモーションの展開」保健同人社 2003 ・全国歯科衛生士教育協議会編 最新歯科衛生士教本「歯科予防処置・歯科保健指導」医歯薬出版 2011 ・平成 17 年歯科疾患実態調査報告書 口腔保健協会 2007 ・授業の際、印刷物を配布する。留意 							
備考							
・事前配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。							
連絡先							
遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp							
近藤 圭子:solan.itoh@tmd.ac.jp							
安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp							
小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
遠藤 圭子:随時							
近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)							
安田 昌代:随時							
小原 由紀:随時							

時間割番号	022041					
科目名	健康教育の基礎Ⅱ					
担当教員	遠藤 圭子, 近藤 圭子, 小原 由紀, 安田 昌代, 岸本 奈月					
開講時期	後期	対象年次	2			
科目名: 健康教育の基礎 時間数: 45 時間 授業形態: 実習						
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室・臨床基礎実習室						
授業の目的、概要等 口腔健康教育の実践に必要な知識・技術を修得し、実践力を培う。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> 生活と健康行動の関連を説明する。 歯科衛生過程の流れに従って、健康教育が組み立てる。 個人の口腔保健と生活習慣に関するアセスメントをする。 アセスメント内容を活用して、歯科衛生診断、計画立案をする。 対象者に合わせた健康教育を計画立案する。 健康教育実践のためのツールを説明する。 歯口清掃の方法、用具の種類、用途を説明する。 歯口清掃指導を実施する。 対象者に対する健康教育を実施、評価する。 口腔内写真を活用して情報把握する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	7/7	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象の健康教育 1	H 小学校における健康教育実習 の目的	遠藤 圭子, 大塚 絃未
3	7/13	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象の健康教育 2	事前調査の意義と内容	遠藤 圭子, 大塚 絃未
4	7/14	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯口清掃 1 用具	歯ブラシ、デンタルフロス、歯間ブ ラシ、	遠藤 圭子, 大塚 絃未
5-6	9/30	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象の健康教育 3	学童対象の健康教育計画	遠藤 圭子, 大塚 絃未
7-9	10/2	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象の健康教育 4	歯科衛生診断、計画立案、健康教 育目標の設定媒体、シナリオ(絵 コンテ)作成	遠藤 圭子, 大塚 絃未
10-12	10/9	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯口清掃 2 用具	歯磨剤、洗口剤	遠藤 圭子, 大塚 絃未
13-15	10/23	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔内写真撮影 1	デジタルカメラの取り扱い、撮影、 パソコンへの取り込み・整理、管 理法口角鉤、写真用ミラーの使用 上の注意	遠藤 圭子, 大塚 絃未
16-18	10/30	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔内写真撮影 2	相互実習時の配慮点、写真撮影、 写真の整理・管理	遠藤 圭子, 大塚 絃未

19-21	11/6	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象健康教育 5	リハーサル、評価	遠藤 圭子
22-24	11/13	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	対象別健康教育事例検 討2	学童期の健康課題	遠藤 圭子, 大塚 絃未
25-27	11/20	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	対象別健康教育事例検 討3	妊婦の健康課題	遠藤 圭子, 大塚 絃未
28-31	11/25	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	実践評価	振り返りワーク、保護者への配布 プリント作成	遠藤 圭子, 大塚 絃未
32-34	11/26	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	対象別健康教育事例検 討4	成人期の健康課題	遠藤 圭子, 大塚 絃未
35-37	12/2	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	対象別健康教育事例検 討5	高齢者の健康課題	遠藤 圭子
38-41	12/8	09:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	小学生対象健康教育 6	実践、評価	遠藤 圭子, 近藤 圭子, 大塚 絃未 安田 昌代
42-45	12/18	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ	振り返りワーク、保護者への配布 プリント作成	遠藤 圭子, 大塚 絃未

成績評価の方法

- ・期末試験によって、総括的評価を行う。
- ・授業態度、グループワークでの役割行動、出席、課題レポートなどを 総括的評価に加味する。
- ・受験資格は、試験規則に従う。

準備学習などについての具体的な指示

- ・健康教育に関連する資料を配布するので、各自予習して授業に臨むこと。

教科書

歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修、高阪利美 ほか著、医歯薬出版、2011

参考書

歯科疾患実態調査報告／日本口腔衛生学会 編、口腔保健協会、2013

歯科保健関係統計資料：口腔保健・歯科医療の統計、口腔保健協会、1998

オーラルヘルスケア事典：お口の健康を守るために／松田裕子 編集、学建書院、2013

プラークコントロールのためのホームケア指導：口腔リスクとライフステージに応じた最新処方／荒川浩久 監修、クインテッセンス出版、2000

すこやかな口元気な子ども：お母さんの疑問にこたえる：小児歯科医からのメッセージ／田中英一、佐々木洋、井上美津子、佐々木美喜乃、丸山進一郎 著、医歯薬出版、2007

新版家族のための 歯と口の健康百科／伊藤公一／編、小野芳明／編、齊藤力／編、鈴木尚／編、高橋英登／編、宮地建夫／編、向井美恵／編、安井利一／編、医歯薬出版、2013

備考

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった倍医は、各自予習して授業に臨むこと。

授業進度や学外実習先の状況によって、関連の授業項目の順序が入れ替わることがある。

連絡先

遠藤 圭子 usagi.ohce@tmd.ac.jp

近藤 圭子 solan.ltoh@tmd.ac.jp

安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

遠藤 圭子:随時

近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

安田 昌代:随時

小原 由紀:随時

時間割番号	022042																																																																				
科目名	食生活教育																																																																				
担当教員	小野寺 光江, 森田 育男																																																																				
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	1																																																																
科目名:食生活教育 時間数:45 時間 授業形態:講義・演習・実習																																																																					
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室																																																																					
授業の目的、概要等 栄養と代謝の知識を基に、健康を維持するための栄養と食生活について理解し、食生活教育に必要な知識と技能を修得する。																																																																					
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・栄養や食生活に関する国の取り組みについて理解し説明できる。 ・日本人の食事摂取基準について理解し説明できる。 ・健康づくりのための食育の必要性を理解し説明できる。 ・日本人の食生活の現状を理解できる。 ・ライフステージに適した食生活について理解し説明できる。 ・保健機能食品について理解し説明できる。 ・食生活指導の意義を理解し説明できる。 ・食生活と口腔保健の関連を理解し説明できる。 ・食品の形態と食べやすさの関係について理解し説明できる。 ・疾病と食生活指導の必要性を理解し説明できる。 ・個人の栄養・食事バランスを分析できる。 ・自らの食生活の現状を知り問題および課題を発見し、食生活教育方法を検討できる。 ・事例検討を通し、口腔健康教育のひとつとして食生活教育を企画立案する。 																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/6</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>日本人の食生活 1</td> <td>日本人の食生活の現状</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/6</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>日本人の食生活 2</td> <td>栄養や食生活に関する国の取り組み</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/13</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>日本人の食生活 3</td> <td>日本人の食事摂取基準(2015 年版)</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4/13</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>ライフステージと食生活 1</td> <td>成長・発達・加齢による食に関する機能の変化と食生活</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>4/20</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>ライフステージと食生活 2</td> <td>母性の栄養と食生活</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>4/27</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>ライフステージと食生活 3</td> <td>乳児の栄養と食生活</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>4/27</td> <td>10:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>ライフステージと食生活 4</td> <td>幼児の栄養と食生活</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>5/11</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健</td> <td>ライフステージと食生活</td> <td>学童期および青少年の栄養と食</td> <td>小野寺 光江</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 1	日本人の食生活の現状	小野寺 光江	2	4/6	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 2	栄養や食生活に関する国の取り組み	小野寺 光江	3	4/13	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 3	日本人の食事摂取基準(2015 年版)	小野寺 光江	4	4/13	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 1	成長・発達・加齢による食に関する機能の変化と食生活	小野寺 光江	5-6	4/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 2	母性の栄養と食生活	小野寺 光江	7	4/27	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 3	乳児の栄養と食生活	小野寺 光江	8	4/27	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 4	幼児の栄養と食生活	小野寺 光江	9	5/11	09:00-09:50	口腔保健	ライフステージと食生活	学童期および青少年の栄養と食	小野寺 光江
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																															
1	4/6	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 1	日本人の食生活の現状	小野寺 光江																																																															
2	4/6	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 2	栄養や食生活に関する国の取り組み	小野寺 光江																																																															
3	4/13	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	日本人の食生活 3	日本人の食事摂取基準(2015 年版)	小野寺 光江																																																															
4	4/13	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 1	成長・発達・加齢による食に関する機能の変化と食生活	小野寺 光江																																																															
5-6	4/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 2	母性の栄養と食生活	小野寺 光江																																																															
7	4/27	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 3	乳児の栄養と食生活	小野寺 光江																																																															
8	4/27	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 4	幼児の栄養と食生活	小野寺 光江																																																															
9	5/11	09:00-09:50	口腔保健	ライフステージと食生活	学童期および青少年の栄養と食	小野寺 光江																																																															

			学科第4 講義室	5	生活	
10	5/11	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 6	成人期の栄養と食生活	小野寺 光江
11-12	5/18	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	ライフステージと食生活 7	高齢期の栄養と食生活	小野寺 光江
13	5/25	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健機能食品 1	食品安全学	森田 育男
14	5/25	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健機能食品 2	保健機能食品学概論	森田 育男
15	6/1	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	保健機能食品 3	保健機能食品学特論	森田 育男
16	6/8	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 1	高血圧症	小野寺 光江
17	6/15	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 2	糖尿病 1	小野寺 光江
18	6/22	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 3	糖尿病 2	小野寺 光江
19	6/29	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 4	腎臓病 1	小野寺 光江
20	7/6	15:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 5	腎臓病 2	小野寺 光江
21	7/13	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 6	脂質異常症	小野寺 光江
22-23	9/30	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	疾病と食生活 7	手術前後の栄養、特殊栄養法	小野寺 光江
24-26	10/7	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育の基礎知識 1	食生活と口腔機能、咀嚼の意義と 全身への影響、食品とう蝕	小野寺 光江
27-29	10/14	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育の基礎知識 2	食品の形態および固さと食べや すさ、食事バランスガイドを用いた 食生活の分析	小野寺 光江
30-32	10/21	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育演習 1	各個人の食生活の分析	小野寺 光江
33-35	10/28	15:00-17:50	口腔保健 学科第4	食生活教育演習 2	家族の食生活の分析	小野寺 光江

			講義室			
36-38	12/14	14:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育演習 3	食生活教育演習全体発表の課題 の提示および発表の準備 1	小野寺 光江
39-41	12/21	14:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育演習 4	食生活教育演習全体発表の準備 2	小野寺 光江
42-43	1/25	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育演習 5	課題の発表 1	小野寺 光江
44-45	2/1	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	食生活教育演習 6	課題の発表 2	小野寺 光江

成績評価の方法

期末の客観試験、記述試験で総括的評価を行う。

講義、グループ討論、発表の態度等を総括的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

教科書

食成分表：便利な 2 分冊／香川芳子 監修：女子栄養大学出版社，2015

参考書

人体の構造と機能／高橋信博、江指隆年 ほか著：医歯薬出版，2010

わかりやすい栄養学：臨床・地域で役立つ食生活指導の実際／中村美知子、長谷川恭子 編：ヌーヴェルヒロカワ，2009

糖尿病食事療法のための食品交換表／日本糖尿病学会 編・著：日本糖尿病協会，2013

腎臓病食品交換表：治療食の基準／黒川清 監修・中尾俊之 編集代表：医歯薬出版，2008

・副読本：食成分表 2013 香川芳子監修 女子栄養大学出版社

・最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能2 栄養と代謝 全国歯科衛生士教育協議会監修 医師薬出版

・「わかりやすい栄養学」第 3 版 中村美知子・長谷川恭子編集 ヌーヴェルヒロカワ

・「糖尿病食事療法のための食品交換表」第 6 版 日本糖尿病学会編 日本糖尿病協会・文光堂

履修上の注意事項

やむを得ない理由で欠席する場合は、歯学系教務掛に欠席届を提出すること。

備考

事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

連絡先

小野寺 光江 m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

小野寺 光江 随時 1 号館西 8 階 814B 室

時間割番号	022043																																																																																		
科目名	臨床検査																																																																																		
担当教員	近藤 圭子																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1																																																																														
科目名:臨床検査 時間数:15 時間 授業形態:講義																																																																																			
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室																																																																																			
授業の目的、概要等 口腔保健の実践に必要な臨床検査についての理論と実際を理解し、個々の対象者に応用できる問題解決能力を身につける。																																																																																			
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> 臨床検査の目的および意義を説明する。 主な臨床検査について説明する。 口腔領域のエックス線写真を読影する。 歯科金属アレルギー検査を説明する。 																																																																																			
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>11/10</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 1</td> <td>臨床検査概論、血液検査その1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>11/17</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 4</td> <td>病理検査</td> <td>出雲 俊之</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11/24</td> <td>13:00-13:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 2</td> <td>血液検査 その2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11/24</td> <td>14:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 2</td> <td>肝機能検査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>12/1</td> <td>13:00-13:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 3</td> <td>腎機能検査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>12/1</td> <td>14:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 3</td> <td>感染症検査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9-11</td> <td>12/8</td> <td>14:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>画像診断</td> <td>歯と歯周組織の X 線診断、デンタル X 線写真、パノラマ X 線写真等の読影法(正常像、異常像)等</td> <td>吉野 教夫</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12/15</td> <td>13:00-13:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>咀嚼機能検査</td> <td>咀嚼機能検査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12/15</td> <td>14:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>臨床検査 5</td> <td>口腔領域の検査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14-15</td> <td>12/22</td> <td>13:00-14:50</td> <td></td> <td>歯科用金属によるアレルギー検査</td> <td>歯科用金属によるアレルギー検査</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	11/10	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 1	臨床検査概論、血液検査その1		3-4	11/17	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 4	病理検査	出雲 俊之	5	11/24	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 2	血液検査 その2		6	11/24	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 2	肝機能検査		7	12/1	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 3	腎機能検査		8	12/1	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 3	感染症検査		9-11	12/8	14:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	画像診断	歯と歯周組織の X 線診断、デンタル X 線写真、パノラマ X 線写真等の読影法(正常像、異常像)等	吉野 教夫	12	12/15	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	咀嚼機能検査	咀嚼機能検査		13	12/15	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 5	口腔領域の検査		14-15	12/22	13:00-14:50		歯科用金属によるアレルギー検査	歯科用金属によるアレルギー検査	
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																													
1-2	11/10	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 1	臨床検査概論、血液検査その1																																																																														
3-4	11/17	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 4	病理検査	出雲 俊之																																																																													
5	11/24	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 2	血液検査 その2																																																																														
6	11/24	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 2	肝機能検査																																																																														
7	12/1	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 3	腎機能検査																																																																														
8	12/1	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 3	感染症検査																																																																														
9-11	12/8	14:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	画像診断	歯と歯周組織の X 線診断、デンタル X 線写真、パノラマ X 線写真等の読影法(正常像、異常像)等	吉野 教夫																																																																													
12	12/15	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	咀嚼機能検査	咀嚼機能検査																																																																														
13	12/15	14:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	臨床検査 5	口腔領域の検査																																																																														
14-15	12/22	13:00-14:50		歯科用金属によるアレルギー検査	歯科用金属によるアレルギー検査																																																																														
成績評価の方法 随時小テストを行い、形成的評価を行う。期末に客観試験、記述試験を行い、総括的評価を行う。																																																																																			

<p>講義、グループ討論、発表の態度等を総合的評価に加味する。 受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。</p>
<p>準備学習などについての具体的な指示 あらかじめ教科書等を参考に学習しておくこと。</p>
<p>参考書 臨床検査／井上孝 ほか著、:医歯薬出版, 2012</p>
<p>備考 事前に資料の配布・アップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。</p> <p>担当教員 出雲俊之 口腔病態診断科学分野 吉野教夫 口腔放射線医学分野 全部床義歯補綴学分野 教員 摂食機能保存学分野 教員 顎口腔外科学分野 教員 顎顔面外科学分野 教員</p>
<p>連絡先 solan.itoh@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー 随時(メール等で連絡の上、約束してから入室してください)</p>

時間割番号	022044					
科目名	生体材料学					
担当教員	大塚 紘未, 高橋 英和					
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1	
科目名: 生体材料学 時間数: 15 時間 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 顎口腔歯科領域の治療に使用される歯科生体材料の種類と使用方法について学習する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・歯科生体材料の一般的性質を理解する。 ・石膏の種類と使用方法を理解する。 ・印象材の種類と使用方法について理解する。 ・セメント(合着用セメント、成形修復用セメント)の種類と使用方法について説明する。 ・アクリルレジンおよびコンポジットレジンの種類と使用方法を説明する。 ・歯科補綴治療(セラミックス、インプラントを含む)に使用する材料の種類と使用方法を概説する。 ・歯科生体材料の安全性について理解する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/14	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科生体材料の特徴	歯科生体材料の特徴とその素材、 歯科材料の所要性質	高橋 英和
2	4/14	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	模型材 1	直接法と間接法 模型材の所要 性質、石膏の種類と性質	高橋 英和
3	4/21	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	模型材 2	石膏の硬化反応に影響する各種 因子	高橋 英和
4	4/21	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	印象材 1	印象材の概論、印象材の種類と特 徴、ハイドロコロイド印象材	高橋 英和
5	4/28	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	印象材 2	ゴム質印象材、非弾性印象材、機 能印象材	高橋 英和
6	4/28	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科生体材料の物理的 性質	歯科生体材料の物理的性質、機械 的性質、ひずみ線図	高橋 英和
7	5/12	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科生体材料の物理的 性質と化学的性質	歯科生体材料の機械的性質、硬 さ、歯科生体材料の溶解性と腐食	高橋 英和
8	5/12	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形修復材 1	歯科用アマルガムの性質と取扱 方法、グラムアイオノマーセメント の性質と取扱い方法	高橋 英和
9	5/19	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	成形修復材 2	コンポジットレジンの性質と取扱 い方法、接着機序	高橋 英和
10	5/19	11:00-11:50	口腔保健	合着材 1	合着材の所要性質と種類 グラス	高橋 英和

			学科第4 講義室		アイオノマーセメントの特徴 着 性レジンセメントの特徴		
11	5/26	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	鋳造	歯科精密鋳造の概要とその特徴 鋳造用合金の種類と特徴	高橋 英和	
12	5/26	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	義歯床用材料	義歯床用レジンの特徴、レジンの 重合、裏装材 義歯安定剤	高橋 英和	
13	6/2	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科治療用材料 予防 歯科材料 矯正用材料	歯内療法に用いる小器具の特徴、 仮封材の特徴 予防充填材の種 類と特徴、歯ブラシの構造 矯 正用ワイヤの特徴	高橋 英和	
14	6/2	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔外科用材料と感染 予防 インプラント材料 その他の材料	顎義歯に用いる材料、エピテーゼ に用いる材料 インプラント材料 の性質、歯科再生材料の性質 歯の物性	高橋 英和	
15	6/9	10:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	生体適合性 まとめ	生体適合性の重要性と評価方法 歯科生体材料のまとめ	高橋 英和	

成績評価の方法

- ・期末の筆記試験で総括評価を行う。
- ・必要に応じて小テストによる形態的評価を行う。
- ・出席状況、平常学習態度等を総括評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

3分の2以上の出席

参考書

- ・ 楳本貢三ほか編「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料― 第5版」学建出版 2014年
- ・ 小倉英夫ほか編「コア歯科理工学」医歯薬出版 2008年
- ・ 必要に応じてプリントを配布する。

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。

連絡先

大塚 紘未 hiromi.pvoh@tmd.ac.jp
高橋 英和 takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大塚 紘未 随時
高橋 英和 あらかじめメールにて面談時間を相談のこと
2号館2階 213号室

時間割番号	022045																																																						
科目名	臨床口腔保健衛生基礎学																																																						
担当教員	大塚 紘未, 木下 淳博, 須永 昌代, 高橋 英和, 近藤 圭子																																																						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2																																																		
科目名: 臨床口腔保健衛生基礎学 時間数: 90 時間 授業形態: 実習・演習・講義																																																							
主な講義場所 口腔保健学科第 4 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室																																																							
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科材料を実際に使用し、その性質や特徴を知り、取り扱い方を学ぶ。 ・ PC を使用した情報収集、情報処理、図表の作成、簡単な統計処理、プレゼンテーションの技術を習得する。 ・ 口腔保健・歯科医療の変遷と現状、歯科医療従事者の種類と役割、歯科診療の概要を理解する。 ・ 歯科臨床の場で必要な知識・器材の取扱・技術を理解し、基本的な歯科衛生士に必要な技術を身につける。 																																																							
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・ 石膏を使用して、その特徴、使用目的を知る。 ・ 印象材の種類とその特徴を体験を通して知る。 ・ 合着材やコンポジットレジン进行操作し、その特徴を理解する。 ・ 学内無線 LAN に各自持ち込み PC を接続できる。 ・ インターネットにおけるセキュリティー管理、著作権保護を実践できる。 ・ PC 上で静止画像、プレゼンテーションファイル、動画を編集できる。 ・ 表計算ソフトで簡単な集計ができる。 ・ 口腔保健・歯科医療の変遷と現状を理解する。 ・ 歯科患者の特徴、心理状態を理解し説明する。 ・ ライフサイクルに合わせた、歯科衛生士の関わりを理解する。 ・ 歯科臨床の場で必要な知識・器材の取扱・技術を理解し、基本的な歯科衛生士に必要な技術を身につける。 																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/6</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>口腔保健・歯科医療 1</td> <td>オリエンテーション、歯科医療の 変遷、口腔保健、歯科医療の現状 とこれから</td> <td>大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>4/7</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>成人の口腔保健・歯科 医療 1</td> <td>う蝕・歯周病予防、保存治療、成人 の矯正治療、メンテナンス</td> <td>品田 佳世子</td> </tr> <tr> <td>5-7</td> <td>4/8</td> <td>13:00-15:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科診療室の環境整備 1</td> <td>歯科診療室の基礎知識</td> <td>大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>8-9</td> <td>4/13</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科診療室の環境整備 2</td> <td>診療室管理の実際</td> <td>大塚 紘未</td> </tr> <tr> <td>10-11</td> <td>4/14</td> <td>13:00-14:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>情報セキュリティーと著 作権</td> <td>各自持参 PC の無線 LAN 接続、情 報セキュリティー、著作権、 e-learning 基礎</td> <td>木下 淳博 須永 昌代</td> </tr> <tr> <td>12-14</td> <td>4/15</td> <td>13:00-15:50</td> <td>口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>機械・器械の扱い 1</td> <td>歯科用チェア・ユニットの取り扱い</td> <td>大塚 紘未</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	4/6	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔保健・歯科医療 1	オリエンテーション、歯科医療の 変遷、口腔保健、歯科医療の現状 とこれから	大塚 紘未	3-4	4/7	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	成人の口腔保健・歯科 医療 1	う蝕・歯周病予防、保存治療、成人 の矯正治療、メンテナンス	品田 佳世子	5-7	4/8	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療室の環境整備 1	歯科診療室の基礎知識	大塚 紘未	8-9	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療室の環境整備 2	診療室管理の実際	大塚 紘未	10-11	4/14	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	情報セキュリティーと著 作権	各自持参 PC の無線 LAN 接続、情 報セキュリティー、著作権、 e-learning 基礎	木下 淳博 須永 昌代	12-14	4/15	13:00-15:50	口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室	機械・器械の扱い 1	歯科用チェア・ユニットの取り扱い	大塚 紘未
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																	
1-2	4/6	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	口腔保健・歯科医療 1	オリエンテーション、歯科医療の 変遷、口腔保健、歯科医療の現状 とこれから	大塚 紘未																																																	
3-4	4/7	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	成人の口腔保健・歯科 医療 1	う蝕・歯周病予防、保存治療、成人 の矯正治療、メンテナンス	品田 佳世子																																																	
5-7	4/8	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療室の環境整備 1	歯科診療室の基礎知識	大塚 紘未																																																	
8-9	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療室の環境整備 2	診療室管理の実際	大塚 紘未																																																	
10-11	4/14	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	情報セキュリティーと著 作権	各自持参 PC の無線 LAN 接続、情 報セキュリティー、著作権、 e-learning 基礎	木下 淳博 須永 昌代																																																	
12-14	4/15	13:00-15:50	口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室	機械・器械の扱い 1	歯科用チェア・ユニットの取り扱い	大塚 紘未																																																	

15-19	4/17	11:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	石膏	石膏の練和方法、硬化時間、硬化 膨張、硬化時の発熱	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫
20-21	4/20	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療補助の概要 1	診療の流れと歯科衛生士の役割	近藤 圭子
22-23	4/21	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	静止画像処理 プレゼ ンテーションファイル作 成演習1	メディアコンテンツ作成(静止画像 処理)、プレゼンテーションファイ ル作成演習1	木下 淳博 須永 昌代
24	4/22	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯科診療補助の概要 2	診療の流れと歯科衛生士の役割	近藤 圭子
25-26	4/22	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯周病における歯科医 療	歯周病における歯科医療	荒川 真一
27-29	4/24	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	石膏	練和溶液が石膏の硬化に及ぼす 影響	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫
30-31	4/27	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科診療補助の概要 3 滅菌と消毒の基本 1	歯科器材の特徴と取扱いにおけ る注意点 滅菌・消毒・洗浄の定 義	近藤 圭子 大塚 紘未
32-33	4/28	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	動画処理1	メディアコンテンツ作成(動画処理 1)	木下 淳博 須永 昌代
34-37	5/1	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	印象	ハイドロコロイド印象材と模型の 再現性	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫
38-39	5/11	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	共同動作の基本 1	共同動作の概念、術者・補助者・患 者のポジション	近藤 圭子

40-41	5/12	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	動画像処理2	メディアコンテンツ作成(動画像処 理2)	木下 淳博 須永 昌代
42	5/13	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	共同動作の基本1	共同動作の概念、術者・補助者・患 者のポジション	近藤 圭子
43-44	5/13	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯周病における歯科医 療	歯周病における歯科医療	荒川 真一
45-47	5/15	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	印象	ゴム質印象材と模型の再現性	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫
48-49	5/18	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	滅菌と消毒の基本2	消毒薬の基本知識	大塚 紘未 近藤 圭子
50-51	5/19	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	プレゼンテーションファ イル作成演習2	プレゼンテーションファイル作成 演習2	木下 淳博 須永 昌代
52-54	5/20	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	共同動作の基本2	ライティング、器具の受け渡し、バ キュームテクニック等	近藤 圭子 大塚 紘未
55-57	5/22	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	材料の取り扱い	衛生材料の種類と取扱い、作成方 法	近藤 圭子 大塚 紘未
58-59	5/26	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	表計算ソフト演習	表計算ソフトによる集計	木下 淳博 須永 昌代
60-61	6/2	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科材料の基本知識1	歯科診療に用いる材料、薬品の取 扱い基本知識	大塚 紘未
62	6/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科材料の基本知識1	歯科診療に用いる材料、薬品の取 扱い基本知識	大塚 紘未
63-64	6/9	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	試験/課題発表(動画像 処理)	各自持参 PC による試験(CBT)/ 課題発表(動画像処理)	木下 淳博 須永 昌代

			口腔保健 学科臨床 基礎実習 室				
65-67	6/12	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	成形修復材料と合着材	成形修復材料と合着材の種類と特徴	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	
68-70	6/16	11:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	機械・器械の取扱い 2	歯科用チェア・ユニットの清掃・管理方法の基礎知識	大塚 紘未	
71-73	6/19	14:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室	機械・器械の取扱い 3	歯科用チェア・ユニットの清掃・管理方法の実践	近藤 圭子 大塚 紘未	
74-75	6/23	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科材料の基本知識 2	歯科診療に用いる材料、薬品の取扱い、基本知識	大塚 紘未	
76-78	6/26	14:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	滅菌と消毒の実践	各種器具の消毒・滅菌、各種滅菌器材の取り扱い	近藤 圭子 大塚 紘未	
79-81	7/1	13:00-15:50	口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室	共同動作の基本 3	患者の誘導、姿勢と位置の確認	近藤 圭子 大塚 紘未	
82-83	7/3	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	成人の口腔保健・歯科医療 2	診療所・会社診療所、地域保健の現場	品田 佳世子	
84-86	7/8	13:00-15:50	口腔保健 学科相互 実習室 口腔保健 学科第4 講義室	口腔保健・歯科医療 2	医療面接について	大塚 紘未	
87-88	7/10	14:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	インシデントとアクシデント	インシデント・アクシデントの概要と発生時の対応	近藤 圭子	

89-90	7/17	15:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室 保存矯正 実習室	教材演習、まとめ	シム教材演習 まとめ	大塚 紘未	
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席状況、平常学習態度等を総合的評価に加味する。 ・ 提出課題ファイル、試験で総合的評価を行う。 							
準備学習などについての具体的な指示							
<ul style="list-style-type: none"> ・ e ラーニングシステムに事前掲載された資料に目を通し、指示がある場合は事前準備(WebClass へのログイン、資料のダウンロード、リンクサイトからの情報収集等)を行うこと。予習や事前作業が必要な場合は、事前に詳細な指示を行う。 ・ 事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 ・ 生体材料学の講義資料を用いて復習しておくこと。 							
試験の受験資格							
4分の3以上の出席							
参考書							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新歯科衛生士教本「歯科診療補助論」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版 ・ 必要に応じてプリントを配布する。 							
備考							
<ol style="list-style-type: none"> ①入学時の案内・ガイダンス等で指定した推奨ノートPCを準備し、指定のソフト(Microsoft 社製 Power Point、Excel は必須)をインストールしておくこと。 ②ノートPC、USB フラッシュメモリーおよびステレオイヤホンを持参すること。 ③事前配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。 							
連絡先							
大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp							
近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp							
木下 淳博:kinoshita.emdv@tmd.ac.jp							
高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp							
須永 昌代:sunaga.emdv@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
大塚 紘未:随時							
近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)							
木下 淳博:毎週金曜日 16:00-17:00 3号館5階 教育メディア開発部							
高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと							
2号館2階 213号室							
須永 昌代:随時							

時間割番号	022046					
科目名	臨床口腔保健衛生応用学 I					
担当教員	小原 由紀, 品田 佳世子, 荒川 真一, 安江 透, 小野寺 光江, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月					
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2	
科目名: 臨床口腔保健衛生応用学 時間数: 90 時間 授業形態: 実習・演習・講義						
主な講義場所 口腔保健学科第 4 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室・歯学科補綴実習室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・歯科臨床の場で必要な知識・器材の取扱い・技術を理解し、歯科衛生士に必要な基本的な技術を身につける。 ・口腔保健・歯科医療の変遷と現状、歯科医療従事者の種類と役割、歯科診療の概要を理解する。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・器材の種類・特性・用途を理解する。 ・診療に必要な器械・材料・薬品の適切な準備と取り扱いを行う。 ・器材の特性にあわせ、滅菌・消毒を行う。 ・器材の管理方法を説明する。 ・患者を安全に誘導する。 ・チーム医療に必要な技能を理解する。 ・各科に必要な器材を選択し、診療の流れにそって説明する。 ・バイタルサイン(意識レベルを含む)を測定する。 ・歯科患者の特徴、心理状態を理解し説明する。 ・ライフサイクルに合わせた、歯科衛生士の関わりを理解する。 ・歯科保健医療に関わる職種をあげ、それぞれの役割を説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/29	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	学校歯科保健	学校での口腔保健と歯科治療	品田 佳世子
4-5	10/1	15:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	滅菌と消毒の実際 相 互実習に向けて1	各種器材の準備方法(演習)	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
6-8	10/6	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	滅菌と消毒の実際 相 互実習に向けて2	各種器材の準備実習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未

9-10	10/8	15:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	相互実習の基本知識 1	共同動作、相互実習に向けた基本 知識の復習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
11-13	10/13	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	滅菌と消毒の実際 相 互実習に向けて 3	診療前準備と診療後の片付けと清 掃方法	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
14-15	10/15	15:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	相互実習の基本知識 2	共同動作、相互実習に向けた基本 知識の復習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
16-18	10/20	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	滅菌と消毒の実際 相 互実習に向けて 4	診療後の片付けと診療室管理の 実際	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
19-21	10/27	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	相互実習の基本知識 3	共同動作、相互実習に向けた基本 知識の復習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未

22-25	10/29	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	共同動作(相互実習)1	姿勢と位置の確認、ライティング	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
26-29	11/4	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	診療の準備と管理 共 同動作(相互実習)2	相互実習の準備と後片付けの計 画、実践 バキュームテクニック、 3way シリンジの使用方法、器具 の受け渡し	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
30-33	11/5	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	歯科材料の取扱い	アルジネート印象材の練和と取扱 い	荒川 真一、 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
34	11/10	11:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	診療の準備と管理	相互実習の準備と後片付けの計 画、実践	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
35-38	11/11	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	共同動作(相互実習)3	フォーハンドテクニックの実際 器 具の受け渡し	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
39-42	11/12	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	研究用模型の作成(相 互実習)1	印象採得実習 1	荒川 真一、 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
43	11/17	11:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科	診療の準備と管理	相互実習の準備と後片付けの計 画・実践	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未

			相互実習室			
44-47	11/18	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	共同動作(相互実習)4	フォーハンドテクニックの実際 バ キュームテクニック	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
48-51	11/19	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	研究用模型の作成(相 互実習)2	印象採得実習 2	荒川 真一 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
52-54	11/24	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療安全	視聴覚教材を用いた演習	小原 由紀
55-56	12/1	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	教材演習	教材演習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
57	12/1	11:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	診療の準備と管理	相互実習の準備と後片付けの計 画、実践	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
58-61	12/4	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室 補綴実習 室	研究用模型の作成 3	平行模型の作成 1	安江 透 大 塚 紘未
62-65	12/11	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室 補綴実習 室	研究用模型の作成 4	平行模型の作成 2	安江 透 大 塚 紘未
66-67	12/15	09:00-10:50	口腔保健	歯科診療に必要な介助	移動介助の基本(動作介助)	小原 由紀

			学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	技術 1		小野寺 光江 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
68-70	12/22	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	歯科診療に必要な介助 技術 2	移動介助の基本(車椅子の基本操 作と移乗)	小原 由紀 小野寺 光江 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
71-72	1/5	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	教材演習	教材演習	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
73-76	1/6	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	バイタルサイン(相互実 習)	血圧・脈拍・呼吸等	小原 由紀 小野寺 光江 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
77-80	1/13	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	相互実習の評価とまと め 1	ポジション、ライティングなどの基 本動作の確認	小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 絃未
81-84	1/21	13:00-16:50	口腔保健	相互実習の評価とまと	歯科材料の取扱などの診療補助	小原 由紀

			学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	め2	に必要なスキルの確認	近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未
85-90	2/4	10:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	施設見学	障害者口腔保健センターの見学 実習	小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未

成績評価の方法

- ・中間と期末の筆記試験、実技試験及び提出レポート・課題により総合的評価する。
- ・出席状況、意欲・授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

教科書

歯科診療補助論／可児徳子, 合場千佳子, 高阪利美 編: 医歯薬出版, 2007

参考書

- ・ 器材準備マニュアル第5版 全国歯科衛生士教育協議会編 財団法人 口腔保健協会

備考

連絡先

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp
 近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp
 品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp
 荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp
 小野寺 光江:m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp
 大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp
 安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp
 安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

小原 由紀:随時
 近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)
 品田 佳世子:随時
 荒川 真一:随時
 小野寺 光江:随時 1号館西8階814B室
 大塚 紘未:随時
 安田 昌代:随時
 安江 透:随時

時間割番号	022048																																																																								
科目名	歯科衛生過程基礎演習																																																																								
担当教員	大塚 絃未																																																																								
開講時期	通年	対象年次	2																																																																						
科目名: 歯科衛生過程 時間数: 30 時間 授業形態: 演習																																																																									
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室																																																																									
授業の目的、概要等 人々の健康ニーズにあった支援を提供するために、論理的に思考し、問題を解決する知識・技術を習得する。																																																																									
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生過程の概念を説明する。 ・歯科衛生過程の構成要素を説明する。 ・歯科衛生過程の必要性と重要性を説明する。 ・事例から、対象者の情報を分類・整理する。 ・事例から、対象者の歯科衛生分野における問題を明確化し、優先順位をつける。 ・明確化した問題の関連因子を特定し、歯科衛生診断文を作成する。 ・歯科衛生計画を立案する(目標・歯科衛生介入・期待される結果)。 ・歯科衛生評価を説明する。 ・事例を用いて歯科衛生評価を行う。 																																																																									
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5/12</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生過程の概念</td> <td>歯科衛生過程とは、歯科衛生過程の構成要素</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5/19</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生アセスメント1</td> <td>情報収集(S データ、O データの分類演習)</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5/26</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生アセスメント2</td> <td>情報処理</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6/2</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生アセスメント3</td> <td>情報処理(演習)</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6/9</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生診断1</td> <td>情報の統合</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>6/16</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生診断2</td> <td>歯科衛生診断文</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>6/23</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生診断3</td> <td>優先順位の決定</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6/30</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>歯科衛生計画立案1</td> <td>目標設定</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>7/7</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4</td> <td>歯科衛生計画立案2 歯科衛生介入</td> <td>歯科衛生介入方法の決定 歯科衛生介入、業務記録</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	5/12	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の概念	歯科衛生過程とは、歯科衛生過程の構成要素	大塚 絃未	2	5/19	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント1	情報収集(S データ、O データの分類演習)	大塚 絃未	3	5/26	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント2	情報処理	大塚 絃未	4	6/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント3	情報処理(演習)	大塚 絃未	5	6/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断1	情報の統合	大塚 絃未	6	6/16	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断2	歯科衛生診断文	大塚 絃未	7	6/23	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断3	優先順位の決定	大塚 絃未	8	6/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生計画立案1	目標設定	大塚 絃未	9	7/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4	歯科衛生計画立案2 歯科衛生介入	歯科衛生介入方法の決定 歯科衛生介入、業務記録	大塚 絃未
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																			
1	5/12	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の概念	歯科衛生過程とは、歯科衛生過程の構成要素	大塚 絃未																																																																			
2	5/19	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント1	情報収集(S データ、O データの分類演習)	大塚 絃未																																																																			
3	5/26	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント2	情報処理	大塚 絃未																																																																			
4	6/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生アセスメント3	情報処理(演習)	大塚 絃未																																																																			
5	6/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断1	情報の統合	大塚 絃未																																																																			
6	6/16	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断2	歯科衛生診断文	大塚 絃未																																																																			
7	6/23	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生診断3	優先順位の決定	大塚 絃未																																																																			
8	6/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生計画立案1	目標設定	大塚 絃未																																																																			
9	7/7	09:00-09:50	口腔保健 学科第4	歯科衛生計画立案2 歯科衛生介入	歯科衛生介入方法の決定 歯科衛生介入、業務記録	大塚 絃未																																																																			

			講義室			
10	7/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生評価 まとめ	歯科衛生評価 まとめ	大塚 絃未
11	10/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	振り返り	前期授業の振り返り	大塚 絃未
12	10/6	16:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生課程の展開 1	成人事例(情報収集、情報処理)	大塚 絃未
13	10/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 2	成人事例(情報収集、情報処理)	大塚 絃未
14	10/29	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 3	成人事例(歯科衛生診断)	大塚 絃未
15	11/5	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 4	成人事例(歯科衛生診断)	大塚 絃未
16	11/12	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 5	成人事例(歯科衛生計画立案)	大塚 絃未
17	11/19	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 6	成人事例(まとめ)	大塚 絃未
18	11/25	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 7	小児事例(情報収集、情報処理)	大塚 絃未
19	12/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 8	小児事例(情報収集、情報処理)	大塚 絃未
20	12/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 9	小児事例(歯科衛生診断)	大塚 絃未
21	12/14	13:00-13:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 10	小児事例(歯科衛生診断)	大塚 絃未
22	12/16	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生過程の展開 11	小児事例(歯科衛生計画立案)	大塚 絃未
23-25	12/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	卒業研究発表会	卒業研究発表会	大塚 絃未
26-27	1/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	歯科衛生課程の展開 12 問題演習 1	小児事例(まとめ) 問題演習	大塚 絃未
28	1/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	問題演習 2	問題演習	大塚 絃未

29	1/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	総括	まとめ	大塚 紘未	
30	2/4	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	総括	まとめ	大塚 紘未	

成績評価の方法

課題レポート、期末の試験で総合的評価を行う。
受講態度、出席状況等を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

3分の2以上の出席

教科書

歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著, :医歯薬出版, 2011

参考書

歯科衛生ケアプロセス／下野正基 監修,佐藤陽子, 齋藤淳 編著,下野正基, 保坂誠, Ginny Cathcart 著, :医歯薬出版, 2007
歯科衛生課程 HAND BOOK／吉田直美,遠藤圭子,渡邊麻理,鈴木純子:クインテッセンス出版株式会社, 2015

連絡先

大塚 紘未 hiromi.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大塚 紘未 随時

時間割番号	022049																																																																											
科目名	相談援助の基盤と専門職 I																																																																											
担当教員	近藤 圭子, 大塚 絃未																																																																											
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1																																																																							
科目名: 相談援助の基盤と専門職 時間数: 15 時間 授業形態: 講義																																																																												
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室																																																																												
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉サービスの専門職としての自己・他者を理解する。 ・患者・サービス利用者・地域住民など支援を必要とする人たちとの信頼関係を構築するために必要なコミュニケーションスキルの基本を理解する。 ・保健・医療・福祉サービスにおける相談援助の基盤となる専門職の職業倫理を理解する。 																																																																												
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉サービスの専門職としての自己理解とその重要性を説明する。 ・保健・医療・福祉サービスの専門職としての他者理解とその重要性を説明する。 ・患者・サービス利用者・地域住民など支援を必要とする人たちとの信頼関係を構築するために必要なコミュニケーションスキルの基本を説明する。 																																																																												
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10/2</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>相談援助とは</td> <td>相談援助技術と理論</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10/9</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>自己理解・他己理解 1</td> <td>自己紹介ゲームを通して</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>10/23</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>自己理解・他己理解 2</td> <td>コンセンサスゲームを通して</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10/30</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>情報の伝達 1</td> <td>伝え合う関係の形成(図形伝達ゲームを通して)</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>6-7</td> <td>11/6</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>自己理解・他己理解 3 支援とは何か 1</td> <td>イメージの名刺交換を通して 支援とは何か</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>8-9</td> <td>11/13</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>支援とは何か 2</td> <td>支援とは何か、事例を通して考える 1</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>10-11</td> <td>11/20</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>支援とは何か 2 情報の伝達 2</td> <td>支援とは何か、事例の振り返り 情報伝達ゲームを通して ジェスチャーゲームを通して</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>12-13</td> <td>11/27</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>支援とは何か 3</td> <td>支援とは何か、事例を通して考える 2</td> <td>大塚 絃未 近藤 圭子</td> </tr> <tr> <td>14-15</td> <td>12/4</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健</td> <td>まとめ</td> <td>まとめ</td> <td>大塚 絃未</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	10/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助とは	相談援助技術と理論	大塚 絃未 近藤 圭子	2	10/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 1	自己紹介ゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子	3-4	10/23	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 2	コンセンサスゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子	5	10/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	情報の伝達 1	伝え合う関係の形成(図形伝達ゲームを通して)	大塚 絃未 近藤 圭子	6-7	11/6	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 3 支援とは何か 1	イメージの名刺交換を通して 支援とは何か	大塚 絃未 近藤 圭子	8-9	11/13	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	支援とは何か 2	支援とは何か、事例を通して考える 1	大塚 絃未 近藤 圭子	10-11	11/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	支援とは何か 2 情報の伝達 2	支援とは何か、事例の振り返り 情報伝達ゲームを通して ジェスチャーゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子	12-13	11/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科第3 講義室	支援とは何か 3	支援とは何か、事例を通して考える 2	大塚 絃未 近藤 圭子	14-15	12/4	09:00-10:50	口腔保健	まとめ	まとめ	大塚 絃未
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																						
1	10/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助とは	相談援助技術と理論	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
2	10/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 1	自己紹介ゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
3-4	10/23	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 2	コンセンサスゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
5	10/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第4 講義室	情報の伝達 1	伝え合う関係の形成(図形伝達ゲームを通して)	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
6-7	11/6	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	自己理解・他己理解 3 支援とは何か 1	イメージの名刺交換を通して 支援とは何か	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
8-9	11/13	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	支援とは何か 2	支援とは何か、事例を通して考える 1	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
10-11	11/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	支援とは何か 2 情報の伝達 2	支援とは何か、事例の振り返り 情報伝達ゲームを通して ジェスチャーゲームを通して	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
12-13	11/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室 口腔保健 学科第3 講義室	支援とは何か 3	支援とは何か、事例を通して考える 2	大塚 絃未 近藤 圭子																																																																						
14-15	12/4	09:00-10:50	口腔保健	まとめ	まとめ	大塚 絃未																																																																						

			学科第4 講義室			近藤 圭子	
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで学習成果を評価する。 ・事例検討などの参加態度、参加状況を評価に加味する。 ・事例検討のまとめやプレゼンテーションの内容から評価する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、各自予習して授業に臨むこと。 							
試験の受験資格							
3分の2以上の出席							
参考書							
<ul style="list-style-type: none"> ・随時、授業中に紹介する。 							
連絡先							
近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp							
大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
近藤 圭子随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)							
大塚 紘未随時							

時間割番号	022050						
科目名	現代社会と福祉 I						
担当教員	遠藤 慶子						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		
科目名:現代社会と福祉 I 時間数:30 時間 授業形態:講義							
主な講義場所							
口腔保健学科 第 4 講義室							
授業の目的、概要等							
<ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉の専門職に共通する人権擁護や社会正義などの価値・倫理を理解する。 現代社会における社会福祉の意義や理念、福祉政策との関係について理解する。 							
授業の到達目標(SBOs)							
<ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉の専門職に共通する人権擁護や社会正義などの価値・倫理を具体的に説明できる。 現代社会における社会福祉の意義を保健・医療・福祉専門職の価値・倫理と関連づけながら具体的に説明できる。 現代社会における福祉政策の構成要素や社会資源、関連政策などの概要を説明することができる。 人々の生活と健康に関連する社会福祉の課題について、自らの意見を具体的に述べるができる。 社会福祉と口腔保健の関連性に興味関心をもち、自ら調べ、考える態度をもつ。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/23	17:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会福祉入門	オリエンテーション	遠藤 慶子	その他は放送大 学にて受講する
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> 授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 定期試験を実施し、総合的に評価する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
教科書							
放送大学テキスト使用							
参考書							
新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集、中央法規出版、2014							
連絡先							
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
随時							

時間割番号	022051																																																																				
科目名	現代社会と福祉Ⅱ																																																																				
担当教員	遠藤 慶子																																																																				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2																																																																
科目名:現代社会と福祉Ⅱ 時間数:30 時間 授業形態:講義																																																																					
主な講義場所 口腔保健学科 第4 講義室																																																																					
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉の専門職に共通する人権擁護や社会正義などの価値・倫理を理解する。 現代社会における社会福祉の意義や理念について子どもの問題に焦点を当てて理解する。 																																																																					
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉の専門職に共通する人権擁護や社会正義などの価値・倫理を具体的に説明できる。 現代社会における社会福祉の意義を保健・医療・福祉専門職の価値・倫理と関連づけながら具体的に説明できる。 社会福祉と口腔保健の関連性に興味関心を持ち、自ら調べ、考える態度をもつ。 具体的には、子ども虐待、いじめ、臓器移植など、子どもをめぐる現代の課題について理解し、説明できる。 国際的な視点に立ち、貧困、不十分な医療、子どもの労働、戦争などから、子どもの人権について理解し、説明できる。 国連の子どもの権利条約について理解し、自らの専門性を踏まえて、子どもの人権擁護について考える態度をもつ。 																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>9/1</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>現代社会と福祉</td> <td>現代社会と福祉(特徴と概要)</td> <td>石渡 和実 遠藤 慶子</td> </tr> <tr> <td>4-8</td> <td>9/1</td> <td>13:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅰ-①</td> <td>子供の虐待の現状と課題</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>9-11</td> <td>9/2</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅰ-②</td> <td>こどもの虐待への対応、グループ 演習①</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>12-16</td> <td>9/2</td> <td>13:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅱ-①</td> <td>いじめの問題の変遷と現状</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>17-19</td> <td>9/3</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅱ-②</td> <td>いじめの問題への対応、グループ 討議②</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>20-24</td> <td>9/3</td> <td>13:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅲ-①</td> <td>国際的視点から見た子どもの人 権:戦争、教育を中心に</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>25-27</td> <td>9/4</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉課題Ⅲ-②</td> <td>子どもの労働、臓器移植と子ども の人権、グループ討議③</td> <td>石渡 和実</td> </tr> <tr> <td>28-30</td> <td>9/4</td> <td>13:00-15:50</td> <td>口腔保健 学科第4 講義室</td> <td>福祉政策と関連政策</td> <td>子どもの権利条約を考える、グル ープ討議④</td> <td>石渡 和実 遠藤 慶子</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	9/1	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	現代社会と福祉	現代社会と福祉(特徴と概要)	石渡 和実 遠藤 慶子	4-8	9/1	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅰ-①	子供の虐待の現状と課題	石渡 和実	9-11	9/2	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅰ-②	こどもの虐待への対応、グループ 演習①	石渡 和実	12-16	9/2	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅱ-①	いじめの問題の変遷と現状	石渡 和実	17-19	9/3	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅱ-②	いじめの問題への対応、グループ 討議②	石渡 和実	20-24	9/3	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅲ-①	国際的視点から見た子どもの人 権:戦争、教育を中心に	石渡 和実	25-27	9/4	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅲ-②	子どもの労働、臓器移植と子ども の人権、グループ討議③	石渡 和実	28-30	9/4	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉政策と関連政策	子どもの権利条約を考える、グル ープ討議④	石渡 和実 遠藤 慶子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																															
1-3	9/1	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	現代社会と福祉	現代社会と福祉(特徴と概要)	石渡 和実 遠藤 慶子																																																															
4-8	9/1	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅰ-①	子供の虐待の現状と課題	石渡 和実																																																															
9-11	9/2	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅰ-②	こどもの虐待への対応、グループ 演習①	石渡 和実																																																															
12-16	9/2	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅱ-①	いじめの問題の変遷と現状	石渡 和実																																																															
17-19	9/3	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅱ-②	いじめの問題への対応、グループ 討議②	石渡 和実																																																															
20-24	9/3	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅲ-①	国際的視点から見た子どもの人 権:戦争、教育を中心に	石渡 和実																																																															
25-27	9/4	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉課題Ⅲ-②	子どもの労働、臓器移植と子ども の人権、グループ討議③	石渡 和実																																																															
28-30	9/4	13:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	福祉政策と関連政策	子どもの権利条約を考える、グル ープ討議④	石渡 和実 遠藤 慶子																																																															
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 																																																																					

- ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。
- ・講義終了後のレポートを課し、授業内レポート、グループ討議などの状況も考慮して総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

石渡和実 東洋英和女学院大学大学院

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022052					
科目名	ソーシャルワーク I					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	4	
科目名:ソーシャルワーク I 時間数:60 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第 4 講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の実際および相談援助の事例を教材とした実践的な講義を行う。 ・本講義での事例は実践例の提示から相談援助の視点を学ぶことを目的に使用する。 						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の対象者が置かれている社会的背景を理解する。 ・相談援助の知識・技術を具体的な事例の提示を通して理解する。 ・相談援助に対する考え方(人権尊重・権利擁護・自立支援等)を理解し、総合的かつ包括的な援助のあり方を理解する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/24	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルワークとは (社会福祉支援)	ソーシャルワークにおけるミクロ 実践からマクロ実践へのひろがり	遠藤 慶子
3-5	5/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 I - 1	高齢者(虚弱)について	大輪 典子
6-7	5/15	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 I - 2	高齢者(要介護者)について	大輪 典子
8-9	5/22	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 II - 1	障害者 I (身体)について	大輪 典子
10-15	5/29	11:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 II - 2	障害者 II (知的)について	大輪 典子
16-19	6/5	14:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 II - 3	障害者 III (精神)について	大輪 典子
20-21	6/19	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 II - 4	障害者 IV (高次脳機能障害)につ いて	大輪 典子
22-23	6/26	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 III	子どもについて	大輪 典子
24-25	7/3	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 VI	DV について	大輪 典子
26-27	7/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実際 V	低所得者について	大輪 典子
28-29	7/17	09:00-10:50	口腔保健	相談援助の実際 VI	就労支援について	大輪 典子

			学科第4 講義室				
30-35	7/24	09:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルワークの機 能 I	ソーシャルワーク専門職の機能、 調整的機能、開発的機能	大輪 典子	
36-41	7/31	09:00-15:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルワークの機 能 II	代替的機能、教育的機能、ソーシ ャルワーク機能の発見	大輪 典子	
42-43	10/2	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルワークと援助 関係	ソーシャルワークにおける援助関 係、援助関係の形成と活用	大輪 典子	
44-45	10/9	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 I	在宅と施設(高齢者)について	大輪 典子	
46-47	10/23	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 II	在宅と施設(障害者)について	大輪 典子	
48-49	10/30	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 III	低所得者と福祉事務所について	大輪 典子	
50-51	11/6	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 IV	児童と児童相談所について	大輪 典子	
52-53	11/13	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 V	病院について	大輪 典子	
54-55	11/20	16:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の実践の場 VI	地域包括支援センターについて	大輪 典子	
56-60	11/27	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ	授業の振り返りと学習効果の確認	大輪 典子	

成績評価の方法

- ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。
- ・実習態度、グループディスカッションの参加状況を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

教科書

- MINERVA 社会福祉士養成テキストブック「ソーシャルワークの理論と方法 II」:ミネルヴァ書房
 MINERVA 社会福祉士養成テキストブック「ソーシャルワークの理論と方法 I」/岩田正美, 大橋謙策, 白澤政和 監修:ミネルヴァ書房
 ・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック ソーシャルワークの理論と方法 I 岩間伸之他
 ・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック ソーシャルワークの理論と方法 II 岩間伸之他

備考

(非常勤)
 大輪典子 公益社団法人 東京社会福祉士会

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

第3学年 履修科目・ユニット

時間割番号	022033						
科目名	小児歯科学						
担当教員	荒川 真一, 近藤 圭子						
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	2～3				
科目名:臨床歯科医学 時間数:2 学年 15 時間、3 学年 15 時間 授業形態: 演習・講義							
主な講義場所 2 年 口腔保健学科第 4 講義室、修士課程講義室 3 年 口腔保健学科第 3 講義室							
授業の目的、概要等 2 年:小児の心身の成長・発達をふまえ、発達期口腔保健の意義および発達期口腔疾患の特徴、予防・治療法を理解する。 3 年:障害児・者に対して、口腔保健の立場から支援する際に必要な知識、技術を習得する。							
授業の到達目標(SBOs) 2 年 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出生から青少年期までの心身の成長・発達を理解する。 ・ 小児の情緒と社会性の発達を理解する。 ・ 小児の健康を育む食生活と支援の重要性を理解する。 ・ 歯の萌出と乳歯・幼若永久歯の特徴を理解する。 ・ 顎・顔面頭蓋の成長過程を理解する。 ・ 歯列咬合の発育過程を理解する。 ・ 小児期の口腔疾患とその治療法、チーム医療を理解する。 ・ 歯科治療時の小児の行動への対応法を理解する。 ・ 小児に特有な心身の問題とその解決策を概説できる。 3 年 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害とは何かを理解し、種々の障害の定義を説明できる。 ・ 障害児・者の口腔内の特徴と歯科疾患罹患状況を説明できる。 ・ 障害児・者の歯科治療時における行動への対応法を概説する。 ・ 障害児・者の歯科治療におけるチーム医療を概説する。 ・ 障害児・者の一次、二次、三次歯科医療体制を概説する。 ・ 障害児・者の口腔健康教育の実際を説明できる。 ・ 発音機能の発達とその異常を概説する。 ・ 構音障害の訓練法を概説する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	10/7	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児歯科と成長発育、機能・情緒・社会性の発達	成長発育の特徴、身体の発育とその評価、器官の発育、運動・感覚機能の発達、情緒・社会性の発達	宮新 美智世	2 年
3-4	10/14	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児の生理的特徴、摂食機能と言語の発達	原始反射、哺乳に関する反射、小児の生理的特徴、栄養摂取と摂食機能の発達、哺乳期、離乳期、幼児期、児童・生徒期、発達期の食の問題、言語の基礎知識、言語の発達、発達期にみられる構音障害	宮新 美智世	2 年
5-6	10/21	10:00-11:50	修士課程 講義室	顎・頭蓋・顔面、歯列・咬合の発達	頭蓋の構成要素と相対的発育、頭蓋発育の機構と評価法、側頭部エックス線規格写真計測による日本人小児の平均身長、歯列咬合	宮新 美智世	2 年

					の発育(無歯期、乳歯萌出期、乳歯列期、混合歯列前期、混合歯列後期、永久歯列期)、歯列発育の評価法		
7-8	10/28	10:00-11:50	修士課程 講義室	発達期の口腔疾患と歯科的対応	乳歯・幼若永久歯の特徴、歯・歯数・萌出の異常、乳歯う蝕の特徴、小児う蝕の実態、重症乳歯う蝕の為害作用、青少年期のう蝕、発達期の歯周疾患、不正咬合、口腔軟組織疾患の原因と予防、不良習癖、咬合誘導	宮新 美智世	2年
9-10	11/4	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児歯科治療時の小児行動への対応法	小児の歯科診療時の留意事項(診療環境の整備、小児歯科治療三角、コミュニケーションの確立)、小児の情動の特徴、行動変容法、強制的な行動抑制	宮新 美智世	2年
11-12	11/9	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療1	障害の分類およびその特徴、口腔内所見、歯科疾患罹患状況	篠塚 修	3年
13-14	11/11	10:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	発達期の口腔疾患と歯科的対応(臨床)	小児歯科臨床における疾患の予防と治療、管理	宮新 美智世	2年
15-16	11/16	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療2	行動調整法の種類とその概要	篠塚 修	3年
17-18	11/18	09:00-10:50	口腔保健 学科第4 講義室	小児歯科の症例紹介	小児歯科治療における歯科医療従事者の役割・チーム医療	宮新 美智世	3年
19	11/18	11:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	まとめ	小児の成長発達と介入の実際	近藤 圭子	2年
20-21	11/30	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害と歯科医療3	診療計画立案、予後管理、障害児・者の一次・二次・三次歯科医療体制	篠塚 修	3年
22-23	12/7	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	発音機能の発達	発音機能の発達とその異常、構音障害、診断		3年
24-25	12/14	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	構音障害とその訓練	構音障害の訓練法		3年
26	12/21	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する口腔健康教育の実際	ニーズ診断、障害に対応したセルフケア、ホームケア	吉田 ひとみ	3年
27	1/18	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する口腔健康教育の実際	ニーズ診断、障害に対応したセルフケア、ホームケア	吉田 ひとみ	
28	1/18	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	障害児・者に対する歯科予防処置の実際	口腔内の状況、歯科予防処置の実際、患者対応上の留意点	宮本 洋子	3年

29	1/25	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例紹介	障害者センターでの対応	安田 昌代	3年
30	1/25	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめ	障害児・者と歯科衛生士の関わり	遠藤 圭子	3年

成績評価の方法

出席状況、レポート・試験等により総括評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

試験の受験資格

歯学部の規定の準ずる

構成ユニット

2年次 小児歯科学

3年次 障害者歯科学

参考書

小児歯科学／高木裕三, 田村康夫, 井上美津子, 白川哲夫 編.: 医歯薬出版, 2011

小児歯科／大嶋隆 ほか著.: 医歯薬出版, 2009

障害者歯科／向井美恵 ほか 著.: 医歯薬出版, 2013

・全国歯科衛生士教育協議会監修 最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」医歯薬出版

・前田隆秀、朝田芳信、田中光郎他「小児の口腔科学」学建書院

・「国民衛生の動向 2012・2013年」厚生統計協会

・「平成25年版 青少年白書」内閣府

・「平成25年版 食育白書」内閣府

備考

担当教員

宮新美智代 小児歯科学分野

近藤圭子 生涯口腔保健衛生学分野

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

近藤 圭子 solan.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時

近藤 圭子 随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022053					
科目名	歯科薬理・薬剤学					
担当教員	坂本 裕次郎, 青木 和広, 田村 幸彦					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名: 歯科薬理・薬剤学 ユニット番号: 3001 授業形態: 講義 時間数: 必修 1 単位・15 時間 科目責任者・ユニット責任者: 坂本 裕次郎・青木 和広						
主な講義場所						
口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等						
医薬品の薬理作用を理解し、薬物を安全かつ効果的に利用するために必要な基本的知識を修得する。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌系薬物、ホルモン剤の種類と作用について概説できる。 ・病原微生物作用薬(消毒薬・化学療法薬)の種類と作用について概説できる。 ・悪性腫瘍治療薬の種類と作用について概説できる。 ・硬組織疾患治療薬について概説できる。 ・血液・造血系に作用する薬物について概説できる。 ・免疫系作用薬の種類と作用について概説できる。 ・歯科用医薬品の特徴および使用の留意点について概説できる。 ・う蝕予防薬の種類と作用について概説できる。 ・漢方薬物療法について概説できる。 ・医薬品の剤形、処方箋および保管方法について概説できる。 ・薬事関連法規について概説できる。 ・臨床試験と薬害について概説できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/7	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	内分泌系作用薬・代謝系 疾患治療	糖尿病治療薬、ホルモン拮抗薬	田村 幸彦
2	4/14	11:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	感染と薬物1	消毒薬、抗菌薬(抗生物質、抗真菌薬、抗結核薬、抗ウイルス薬)	高橋 悦子
3	4/21	11:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	感染と薬物2	消毒薬、抗菌薬(抗生物質、抗真菌薬、抗結核薬、抗ウイルス薬)	高橋 悦子
4	4/28	11:00-11:50	口腔保健 学科第1 講義室	身体と薬物4	ライフステージと薬物	高橋 悦子
5	5/12	11:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	悪性腫瘍治療薬	化学療法薬、口腔領域の悪性腫瘍治療薬	田村 幸彦
6	5/19	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	硬組織に作用する薬物	骨代謝調節ホルモン、骨粗鬆症の治療	青木 和広
7	5/26	11:00-11:50	口腔保健 学科第3	血液と薬物	貧血治療薬、局所性・全身性止血薬、抗血栓療法薬、血液製剤	青木 和広

			講義室			
8	6/2	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	免疫調節薬・免疫療法薬	免疫抑制薬、免疫増強薬、ワクチン製剤、抗アレルギー薬、特異的抗リウマチ薬、抗ヒスタミン薬	青木 和広
9	6/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科医療と薬物・う蝕予防に用いる薬・口腔粘膜疾患治療薬	歯科医療に用いられる薬物の特徴・副作用、う蝕予防薬の分類、フッ化物、フッ化物以外のう蝕予防薬、洗口剤、口腔粘膜疾患と治療薬、口腔内用薬(洗浄剤、口腔用膏剤、口腔用貼付性製剤など)	田村 幸彦
10	6/16	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯内療法薬・歯周疾患治療薬	う窩消毒剤および歯髄鎮静剤、覆髄剤、裏層剤、歯髄失活剤、歯髄乾屍剤、根管拡大補助剤と根管清掃剤、根管消毒剤、根管充填剤、象牙質知覚過敏症治療薬、歯周疾患の分類、歯周炎の発症、プラークコントロールに用いる薬剤、歯周治療の処置に用いる薬剤	長谷川 望
11	6/23	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	漢方薬物療法	漢方薬	高橋 悦子
12	6/30	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	医薬品の分類・薬事関連法規	薬事法、日本薬局方及び局方薬、毒薬劇薬、麻薬、向精神薬、覚せい剤、医薬部外品、化粧品	原澤 秀樹
13	7/7	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	薬物の取り扱い・服薬指導	処方箋、調剤と製剤、配合変化、保存方法、剤形	原澤 秀樹
14	7/14	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科用医薬品の特徴と使用	歯科用医薬品の特徴と剤形、歯科用医薬品の使用方法と留意点	原澤 秀樹
15	7/21	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床試験と薬害	臨床試験に関わる倫理規定、臨床試験のあり方・方法、臨床試験の課題、薬害	原澤 秀樹

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況および授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・事前に資料配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、必ず目を通してから講義に臨むこと。
- ・すでに終了している講義の復習をすることを勧める。

参考書

薬理学／全国歯科衛生士教育協議会 編、川口充、大浦清、大谷啓一、戸苅彰史、加藤有三、篠原光子 著、:医歯薬出版、2011
 シンプル薬理学／野村隆英、石川直久 編、:南江堂、2008
 現代歯科薬理学／大谷啓一、鈴木邦明、戸苅彰史 編、加藤有三、篠田壽 監修、:医歯薬出版、2012
 コメディカルのための薬理学／渡邊泰秀、樋口マキエ 編集、:朝倉書店、2012
 絵でみる和漢診療学／寺沢捷年 著、:医学書院、1996

連絡先

坂本 裕次郎:y.sakamoto.bs@tmd.ac.jp
 青木 和広:kazu.hpha@tmd.ac.jp
 田村 幸彦:tamu.hpha@tmd.ac.jp

オフィスアワー

坂本 裕次郎: 随時 1号館西8階

青木 和広: 随時 MDタワー7階南 研究室1(S760)

田村 幸彦: 毎週金曜日 16:00-18:00 MDタワー7階南 研究室1(S760)

時間割番号	022054					
科目名	矯正歯科学					
担当教員	荒川 真一, 大塚 紘未, 辻 美千子					
開講時期	前期	対象年次	3			
科目名: 臨床歯科医学 時間数: 30 時間 授業形態: 実習・講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 ・顎口腔機能の発達過程および不正咬合との関連を理解し、顎口腔機能の育成および個性正常咬合獲得を、口腔保健の立場から支援するための知識を修得する。						
授業の到達目標(SB0s) ・正常な歯列咬合の状態を理解する。 ・不正咬合の種類とその影響を理解する。 ・不正咬合の診断に必要な資料・情報を理解する。 ・不正咬合の診断・治療法を概説できる。 ・歯科矯正器材と装置の種類・取り扱い方を概説できる。 ・歯科矯正治療におけるチーム医療を理解する。 ・歯科矯正治療中の患者の口腔保健指導を理解する。 ・歯科矯正治療中の患者の口腔ケアと心理的支援を理解する。 ・顎口腔機能の育成を概説できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/6	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科矯正学概論	不正咬合の生理的・心理的障害、矯正治療の目的とその必要性、矯正歯科治療の歴史、矯正歯科臨床における歯科衛生士の役割	辻 美千子
3-4	4/13	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	成長・発育と口腔習癖	成長発育曲線、顎・顔面・頭蓋の成長発育、歯列の成長発育(乳歯列、混合歯列、永久歯列、歯年齢)、口腔習癖の種類と頻度、咬合・咀嚼・発音・嚥下への影響、口腔筋機能療法	辻 美千子
5-6	4/20	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	咬合	正常咬合の定義、不正咬合の種類(歯の異常、歯列弓形態の異常、上下顎間関係の異常)と分類、不正咬合の原因(遺伝的・環境的、先天的・後天的)、不正咬合の予防	辻 美千子
7-8	4/27	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	矯正診断	診査と情報の収集(相談・問診・写真・口腔模型・パノラマエックス線写真・頭部エックス線規格写真、口腔機能検査等)、症例分析法、治療方針の立て方	辻 美千子
9-10	5/11	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	矯正治療における生体反応と生体力学、矯正治療の使用器材	矯正力、歯の移動・組織反応、歯の移動様式、固定、矯正器具の種類とその取り扱い、矯正材料の種類と取り扱い	辻 美千子
11-12	5/18	13:00-14:50	口腔保健	矯正装置	舌側弧線装置、マルチブラケット	辻 美千子

			学科第3 講義室		装置、床矯正装置、機能的顎矯正装置、側方拡大装置、顎外固定装置、保定装置など、各装置の説明と注意事項	
13-14	5/25	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	不正咬合の治療法	前後的関係・垂直的關係の不調和に対する治療、歯の埋伏と歯数の異常に対する治療、混合歯列期(第I期治療)、永久歯列期(第II期治療)、成人の矯正歯科治療(外科矯正、補綴前準備、歯周疾患患者、MTM)、トラブルへの対応	辻 美千子
15-16	6/1	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	不正咬合の治療法	前後的関係・垂直的關係の不調和に対する治療、歯の埋伏と歯数の異常に対する治療、混合歯列期(第I期治療)、永久歯列期(第II期治療)、成人の矯正歯科治療(外科矯正、補綴前準備、歯周疾患患者、MTM)、トラブルへの対応	辻 美千子
17-18	6/8	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科矯正治療における 歯科衛生士の役割1	矯正歯科外来における歯科衛生士の役割(患者指導、MFT、チーム医療等)	吉田 ひとみ
19-20	6/15	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科矯正治療における 歯科衛生士の役割2	診査の補助、歯科矯正治療の補助、各種装置の取扱い、矯正治療中の口腔保健管理、心理的支援等	大塚 紘未
21-22	6/24	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科矯正治療における 歯科衛生士の役割2	診査の補助、歯科矯正治療の補助、各種装置の取扱い、矯正治療中の口腔保健管理、心理的支援等	大塚 紘未
23-26	7/7	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	矯正歯科関連実習 1	矯正歯科における診査、検査、分析 矯正歯科における器材の取扱い(結紮ほか)	辻 美千子
27-30	7/14	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	矯正歯科関連実習 2	症例分析、診断、治療方針立案	辻 美千子

成績評価の方法

随時の小テスト・レポートで形成的評価、期末の客観試験、記述試験で総合的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

- ・最新歯科衛生士教本「歯科矯正」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版
- ・矯正歯科治療とオーラルハイジーンコントロール 高田健治監修 クインテッセンス出版
- ・歯科矯正学と診療補助 東理十三雄監修 遠藤敏哉著 クインテッセンス出版
- ・歯科矯正学 第5版 葛西一貴他編 医歯薬出版

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

大塚 紘未 hiromi.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時

大塚 紘未 随時

時間割番号	022055																																																																	
科目名	歯科放射線学																																																																	
担当教員	荒川 真一, 近藤 圭子																																																																	
開講時期	前期	対象年次	3																																																															
科目名: 臨床歯科医学 時間数: 15 時間 授業形態: 講義																																																																		
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室																																																																		
授業の目的、概要等 歯科診療の診断に必要な放射線に関して、チーム医療に必要な知識、基本の手技を習得する。																																																																		
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> 放射線物理の基本的な内容を説明できる。 歯科放射線の撮影方法について説明できる。 放射線撮影にあたり、撮影の意味とその被曝の程度や適切な防護について説明できる。 放射線治療の概要について説明できる。 CT や MRI などの画像診断法について概説できる。 																																																																		
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/6</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>放射線物理</td> <td>放射線と放射能、X線の性質、X線の発生、物質との相互作用</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>4/13</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>X線撮影法</td> <td>X線撮影装置の基本構造と各種歯科用装置、フィルムの現像と管理</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>4/20</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>X線撮影の補助1</td> <td>口内法(二等分法、平行法、咬合法)、デジタルX線</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>7-8</td> <td>4/27</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>X線撮影の補助2</td> <td>口外法(パノラマ、顎関節、頭部X線規格撮影)</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>5/11</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>放射線治療-腫瘍学と生物学</td> <td>放射線による口腔癌の治療、放射線の生物学的影響</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>5/18</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>放射線の管理と防護</td> <td>放射線被曝、被曝線量の測定、放射線防護用具</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>13-14</td> <td>5/25</td> <td>15:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>画像診断</td> <td>CT、MRI、PET/CT、RI 検査</td> <td>大林 尚人</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>6/1</td> <td>15:00-15:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>まとめ</td> <td>必要とされる放射線の知識</td> <td>大林 尚人</td> </tr> </tbody> </table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	4/6	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線物理	放射線と放射能、X線の性質、X線の発生、物質との相互作用	大林 尚人	3-4	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影法	X線撮影装置の基本構造と各種歯科用装置、フィルムの現像と管理	大林 尚人	5-6	4/20	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影の補助1	口内法(二等分法、平行法、咬合法)、デジタルX線	大林 尚人	7-8	4/27	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影の補助2	口外法(パノラマ、顎関節、頭部X線規格撮影)	大林 尚人	9-10	5/11	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線治療-腫瘍学と生物学	放射線による口腔癌の治療、放射線の生物学的影響	大林 尚人	11-12	5/18	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線の管理と防護	放射線被曝、被曝線量の測定、放射線防護用具	大林 尚人	13-14	5/25	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	画像診断	CT、MRI、PET/CT、RI 検査	大林 尚人	15	6/1	15:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめ	必要とされる放射線の知識	大林 尚人
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																												
1-2	4/6	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線物理	放射線と放射能、X線の性質、X線の発生、物質との相互作用	大林 尚人																																																												
3-4	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影法	X線撮影装置の基本構造と各種歯科用装置、フィルムの現像と管理	大林 尚人																																																												
5-6	4/20	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影の補助1	口内法(二等分法、平行法、咬合法)、デジタルX線	大林 尚人																																																												
7-8	4/27	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	X線撮影の補助2	口外法(パノラマ、顎関節、頭部X線規格撮影)	大林 尚人																																																												
9-10	5/11	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線治療-腫瘍学と生物学	放射線による口腔癌の治療、放射線の生物学的影響	大林 尚人																																																												
11-12	5/18	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	放射線の管理と防護	放射線被曝、被曝線量の測定、放射線防護用具	大林 尚人																																																												
13-14	5/25	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	画像診断	CT、MRI、PET/CT、RI 検査	大林 尚人																																																												
15	6/1	15:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめ	必要とされる放射線の知識	大林 尚人																																																												
成績評価の方法 必要に応じてレポートの提出を課すとともに、期末の客観試験、記述試験で総合的評価を行う。出席状況、授業態度を総括評価に加味する。																																																																		
準備学習などについての具体的な指示																																																																		
試験の受験資格																																																																		

全履修時間の3分の2以上出席する。

課題レポートをすべて提出する。

参考書

歯科放射線／全国歯科衛生士教育協議会 監修,岡野友宏 ほか著,：医歯薬出版, 2009

連絡先

荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一:随時

近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022056					
科目名	包括的歯科医療の実際					
担当教員	小原 由紀, 品田 佳世子, 遠藤 圭子, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月					
開講時期	後期	対象年次	3			
科目名:臨床歯科医学 時間数:30 時間 授業形態:講義・演習・実習						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室 歯学部附属病院内、学外施設他						
授業の目的、概要等 加齢や障害に伴う身体・精神諸機能の変化や、高齢者・障害者の疾病の特徴を理解し、高齢者・障害者の医療・歯科医療に関する知識や技能の基礎を習得する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・ 加齢や障害に伴う身体的・精神的・社会的変化を理解する ・ 高齢者や障害者の疾病の特徴を理解する ・ 高齢者や障害者の医療・歯科医療の留意点を理解する ・ 高齢者や障害者の医療および福祉の社会的システムを理解する ・ 高齢者・障害者医療における倫理を理解する 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	2/5	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室、口腔 保健学科 相互実習 室	高齢者における口腔機能管理の重要性	高齢者における口腔機能管理の重要性	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
4-6	2/8	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室、口腔 保健学科 相互実習 室	口腔ケア実習	シミュレーターを用いた口腔ケア実習	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
7-10	2/8	13:00-16:50	第1 総合 診療室	医歯融合の老年医学ブロック口腔ケア実習合同	医歯融合の老年医学ブロック口腔ケア実習合同	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
11-13	2/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔ケア実習の振り返りと施設見学の説明	口腔ケア実習の振り返りと施設見学の説明	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子,

						安田 昌代 大塚 紘未 岸本 奈月
14-20	2/10	09:00-16:50	その他 (口腔保健学科口腔保健衛生学専攻)	施設見学実習	施設見学実習	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
21-23	2/15	09:00-11:50	口腔保健学科臨床基礎実習室 口腔保健学科相互実習室	摂食嚥下訓練の実際	摂食嚥下訓練の実際	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
24-27	2/15	13:00-16:50	第1 総合診療室	医歯融合の老年医学ブロック口腔ケア実習合同	医歯融合の老年医学ブロック口腔ケア実習合同	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
28-30	2/16	09:00-11:50	口腔保健学科第3講義室	施設見学発表・まとめ	施設見学発表・まとめ	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。 ・高齢者の生理的特徴、口腔清掃用具の使用方法を復習しておくこと。 						
試験の受験資格						
講義は 2/3 以上、実習は 3/4 以上出席のこと。						
参考書						
<ul style="list-style-type: none"> ・老年医学テキスト(日本老年医学会編) ・健康長寿診療ハンドブック(日本老年医学会編) ・高齢者総合的機能評価ガイドライン(鳥羽研二) ・認知症地域ケアガイドブック(認知症介護研究・研修東京センター監修) ・日本老年歯科医学会監修 高齢者歯科診療ガイドブック(財団法人 口腔保健協会) 						
備考						
担当教員:品田佳世子、大塚紘未(口腔疾患予防学分野) 近藤圭子(生涯口腔保健衛生学分野) 遠藤圭子、小原由紀、岸本奈月(口腔健康教育学分野)						

安田昌代(歯学部附属病院 口腔ケア外来)

連絡先

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp

遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp

近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp

安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

小原 由紀:随時

遠藤 圭子:随時

近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

品田 佳世子:随時

大塚 紘未:随時

安田 昌代:随時

時間割番号	022057																																								
科目名	口腔疾患予防学の実践と応用																																								
担当教員	品田 佳世子, 荒川 真一, 遠藤 圭子, 近藤 圭子, 小原 由紀, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月																																								
開講時期	通年	対象年次	3																																						
科目名: 口腔疾患予防学 時間数: 135 時間 授業形態: 実習・講義																																									
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室																																									
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・歯・口腔の健康状態を維持するための要因と、予防可能な口腔疾患の種類、その原因と予防法について理解する。 ・歯・口腔の状態把握および歯科予防処置の基本的知識と技術を修得する。 ・より専門的な歯周病についての臨床知識を修得し、また歯科衛生士の実際の業務を学ぶ。 																																									
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・う蝕予防と歯周歯科疾患予防の基礎を理解する。 ・歯、口腔(歯、歯肉、歯の付着物・沈着物)状態を把握できる。 ・器具の消毒・滅菌、感染予防、手指の消毒法、偶発事故の予防など生体への配慮の基本を実践しながら、歯科予防処置に必要な知識と技術を修得する。 ・歯科予防処置のうち、歯石除去、歯面清掃、SRP、う蝕予防処置、フッ化物歯面塗布、フッ化物洗口を実施できる。 ・歯科衛生過程にそって、口腔ケアを実施できる。 ・集団を対象としたう蝕予防の処置を計画実践する。 ・歯周病と全身疾患の関連を説明できる。 ・歯周病発症の予防法を説明できる。 ・歯周基本治療を説明できる。 ・最新の歯周病検査・歯周治療を理解する。 ・歯周専門分野での歯科衛生士の役割を説明する。 																																									
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/8</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>口腔疾患予防の実践の 概要</td> <td>実習の進め方、試験ケースシミュ レーションの進め方</td> <td>遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>4/15</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科臨床 基礎実習 室</td> <td>基本手技の確認1(マネ キン)</td> <td>ポジション確認、歯周ポケットプロ ーピング</td> <td>遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月</td> </tr> <tr> <td>5-8</td> <td>4/16</td> <td>13:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室</td> <td>相互実習(ケースシミュ レーション)1</td> <td>アセスメント 1</td> <td>遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>4/22</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科臨床</td> <td>基本手技の確認2(マネ キン)</td> <td>スケーリング・ルートプレーニング</td> <td>遠藤 圭子, 小原 由紀</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	4/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔疾患予防の実践の 概要	実習の進め方、試験ケースシミュ レーションの進め方	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月	3-4	4/15	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	基本手技の確認1(マネ キン)	ポジション確認、歯周ポケットプロ ーピング	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月	5-8	4/16	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	相互実習(ケースシミュ レーション)1	アセスメント 1	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月	9-10	4/22	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床	基本手技の確認2(マネ キン)	スケーリング・ルートプレーニング	遠藤 圭子, 小原 由紀
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																			
1-2	4/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔疾患予防の実践の 概要	実習の進め方、試験ケースシミュ レーションの進め方	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月																																			
3-4	4/15	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	基本手技の確認1(マネ キン)	ポジション確認、歯周ポケットプロ ーピング	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月																																			
5-8	4/16	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	相互実習(ケースシミュ レーション)1	アセスメント 1	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月																																			
9-10	4/22	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床	基本手技の確認2(マネ キン)	スケーリング・ルートプレーニング	遠藤 圭子, 小原 由紀																																			

			基礎実習室 口腔保健学科 相互実習室			近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
11-14	4/23	13:00-16:50	口腔保健学科臨床基礎実習室 口腔保健学科 相互実習室	相互実習(ケースシミュレーション)2	アセスメント 2	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
15-18	4/30	13:00-16:50	口腔保健学科第3講義室 口腔保健学科臨床基礎実習室	記録の整理と計画書の作成 9枚法の写真撮影	記録の整理と計画書作成、写真撮影の実習	近藤 圭子, 小原 由紀, 岸本 奈月
19-22	5/7	13:00-16:50	口腔保健学科臨床基礎実習室 口腔保健学科 相互実習室	相互実習(ケースシミュレーション)3	アセスメント 3	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 岸本 奈月
23-24	5/12	13:00-14:50	口腔保健学科第3講義室 口腔保健学科相互実習室	計画立案	記録の整理と計画書の作成	小原 由紀, 岸本 奈月
25-28	5/14	13:00-16:50	口腔保健学科臨床基礎実習室 口腔保健学科 相互実習室 第1総合診療室	相互実習(ケースシミュレーション)4	ケア介入1、臨床体験実習	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 田澤 千鶴, 岸本 奈月
29-32	5/21	13:00-16:50	口腔保健学科臨床基礎実習室 口腔保健学科 相互実習室 第1総合診療室	相互実習(ケースシミュレーション)5	ケア介入2、臨床体験実習	遠藤 圭子, 小原 由紀, 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未, 田澤 千鶴, 岸本 奈月

33-36	5/28	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 第1 総合診療 室	相互実習(ケースシミュ レーション)6	ケア介入3、臨床体験実習	小原 由紀 安田 昌代 大塚 紘未 田澤 千鶴 岸本 奈月
37-40	6/11	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 第1 総合診療 室	相互実習(ケースシミュ レーション)7	ケア介入4、臨床体験実習	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代 大塚 紘未 田澤 千鶴 岸本 奈月
41-44	6/16	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	相互実習(ケースシミュ レーション)8	評価1	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代 大塚 紘未 田澤 千鶴
45-48	6/18	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	集団に対する口腔疾患 予防の実践1	幼稚園児に対するフッ化物塗布実 習	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代 大塚 紘未 岸本 奈月
49-51	6/23	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	集団に対する口腔疾患 予防の実践2	計画と準備	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代 大塚 紘未
52	6/23	16:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	基本手技の確認3(マネ キン)	スケーリング・ルートプレーニング	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代 大塚 紘未
53-56	6/25	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔	相互実習(ケースシミュ レーション)9	評価2	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代

			保健学科 相互実習 室			大塚 紘未 岸本 奈月
57-61	6/29	09:00-14:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第3講義 室	集団に対する口腔疾患 予防の実践3	集団に対する口腔疾患予防の実 践3	品田 佳世子, 遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 岸本 奈月
62-65	7/2	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	実践の評価、発表準備	ケースプレゼンテーションの準備	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 岸本 奈月
66-69	7/9	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	ケースシミュレーション 発表1	ケース発表、まとめ、フィードバッ ク	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 岸本 奈月
70-71	7/21	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	ケースシミュレーション 発表2	ケース発表、まとめ、フィードバッ ク	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未
72-73	7/22	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	手技の総合評価1	マネキンによる基礎実習	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未
74-75	7/24	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	手技の総合評価2	マネキンによる基礎実習	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 岸本 奈月

76-79	7/28	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第4講義 室	総合試験	実技試験(OSCE)、筆記試験	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 河野 章江 岡田 昌子, 田澤 千鶴 岸本 奈月
80-85	9/28	09:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床ガイダンス	臨床ガイダンス・試験ケース発表	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未 岸本 奈月
86-91	9/29	09:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床ガイダンス	臨床ガイダンス・試験ケース発表	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未
92-93	10/2	11:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 1	急性期病院における歯科衛生士の役割	小原 由紀 吉田 沙織
94-95	10/9	11:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 2	周術期口腔機能管理の実際	小原 由紀 河野 章江
96-97	10/23	11:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 3	病院歯科におけるチーム医療の実際	小原 由紀 大野 友久
98-99	10/30	11:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 4	多職種連携における歯科衛生士の果たす役割	小原 由紀 高柳 久与
100-1 01	11/6	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室 口腔 保健学科 第3講義 室	基本手技の確認 4	プロービング、SRP(マネキン実習)	遠藤 圭子, 小原 由紀 近藤 圭子, 安田 昌代, 大塚 紘未
102	11/13	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 5	有病者における口腔機能管理の重要性 1	小原 由紀 中西 桃子

103	11/13	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 6	有病者における口腔機能管理の 重要性 2	小原 由紀 西川 利恵
104-1 05	11/20	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	多職種連携の実際 7	在宅療養における食支援の重要 性	小原 由紀 篠原 弓月 安田 淑子
106-1 07	11/27	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	基本手技の確認 4	臨床実習に関わる技術の確認	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 岸本 奈月
108-1 09	12/4	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	多職種連携の実際 8	歯科診療に必要な基本的介助技 術 1	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 岸本 奈月
110-1 11	12/11	11:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	多職種連携の実際 9	歯科診療に必要な基本的介助技 術 2	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 岸本 奈月
112-1 13	1/22	11:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	多職種連携の実際 10	口腔保健専門職に求められる口 腔ケアの基本技術	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未
114-1 16	1/25	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	要介護高齢者に対する 口腔ケア 1	マネキンによる口腔ケア実習	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子 安田 昌代 大塚 紘未 岸本 奈月
117-1 18	1/25	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯周組織の健康と全身 の健康との関わり 1	歯周病のリスクファクターとなる全 身疾患に関する最新情報	和泉 雄一
119-1 21	2/1	09:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習	要介護高齢者に対する 口腔ケア 2	相互実習	遠藤 圭子 小原 由紀 近藤 圭子

			室 口腔保健学科相互実習室			安田 昌代 大塚 紘未 岸本 奈月
122-1 23	2/1	15:00-16:50	口腔保健学科第3講義室	ライフステージと歯周病	各ライフステージにおける歯周病の特徴およびその予防	遠藤 圭子
124	2/9	13:00-13:50	口腔保健学科第3講義室	3・4 年次臨床実習における歯周基本治療の実際1	臨床実習における歯周治療の流れ・健康調査票の確認	塩山 秀裕
125	2/9	14:00-14:50	口腔保健学科第3講義室	3・4 年次臨床実習における歯周基本治療の実際2	臨床実習における歯周組織検査・口腔保健衛生指導	塩山 秀裕
126	2/9	15:00-15:50	口腔保健学科第3講義室	3・4 年次臨床実習における歯周基本治療の実際3	臨床実習におけるスケーリング・ルートプレーニング	塩山 秀裕
127	2/16	13:00-13:50	口腔保健学科第4講義室	最新の歯周病検査	酵素反応・分子生物学的手法を用いた細菌検査	竹内 康雄
128	2/16	14:00-14:50	口腔保健学科第4講義室	歯周治療の歴史	歯周病病態の解明・治療の変遷	荒川 真一
129	2/17	09:00-09:50	口腔保健学科第4講義室	歯周組織再生治療	歯周組織再生の最新治療	木下 淳博
130	2/17	10:00-10:50	口腔保健学科第4講義室	歯周病専門医による歯周外科治療の実際	歯周組織再生療法症例	須田 智也
131	2/17	11:00-11:50	口腔保健学科第4講義室	歯周病専門歯科医院での歯周治療	歯周病専門歯科医院における歯周治療(根面被覆)	菊池 重成
132	2/17	13:00-13:50	口腔保健学科第4講義室	レーザー治療	歯周治療におけるレーザー応用の実際	青木 章
133	2/18	14:00-14:50	口腔保健学科第4講義室	歯科衛生士による歯周治療の実際1	歯科衛生士による歯周治療の実際	十川 裕子
134	2/18	15:00-15:50	口腔保健学科第4講義室	歯科衛生士による歯周治療の実際2	本学歯学部附属病院での歯科衛生士による歯周治療の実際	十川 裕子
135	2/18	16:00-16:50	口腔保健学科第4講義室	歯周外科治療における歯科衛生士の役割	歯周外科治療における歯科衛生士の役割	鉤持 郁

成績評価の方法

- ・随時の小テストで形成的評価を行う。
- ・出欠状況、実習態度などを総合的評価に加味する。
- ・前期末の筆記試験、実技試験及び後期末の筆記試験、提出レポート・課題により総合的評価する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

・歯科予防処置、歯科保健指導、口腔疾患予防等に関する復習しておくこと。

試験の受験資格

講義は 2/3 以上、実習は 3/4 以上出席のこと。

教科書

保健生態学／可児徳子, 松井恭平, 眞木吉信 編: 医歯薬出版, 2007

歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修, 高阪利美 ほか著: 医歯薬出版, 2011

参考書

口腔保健推進ハンドブック：地域を支えるオーラルヘルスプロモーション／深井稔博, 池主憲夫, 川口陽子, 米山武義 編: 医歯薬出版, 2009

目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション／Jill S.Nield-Gehrig 著, 吉田直美, 小森朋栄 監訳, 堀江明子, 富田裕子 訳: 医歯薬出版, 2009

目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション／Jill S.Nield-Gehrig 著, 和泉雄一, 吉田直美, 小森朋栄 監訳: 医歯薬出版, 2010

目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション／Jill S.Nield-Gehrig 著, 和泉雄一, 吉田直美, 小森朋栄 監訳: 医歯薬出版, 2009

・「歯科衛生士の臨床」ウイルキンス著 医歯薬出版

・最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」全国歯科衛生士教育協議会編 医歯薬出版

・目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション I「ベーシック スキル」 医歯薬出版

・目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション II「アセスメントとインスツルメンテーション」 医歯薬出版

・目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション III「デブライドメント」 医歯薬出版

・目で見えるペリオドンタルインスツルメンテーション IV「アドバンス スキル」 医歯薬出版

・「歯科衛生士ケアプロセス」下野正基監修 医歯薬出版

・ザ・ペリオドントロジー 和泉雄一、沼部幸博、山本松男、木下淳博 編 永末書店

・歯周病診断のストラテジー 吉江弘正、宮田 隆 編 医歯薬出版

・最新歯科衛生士教本 疾病の成り立ち及び回復過程の促進 2 微生物学 全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版

・臨床歯周病学 吉江弘正、伊藤公一、村上伸也、申 基喆 編 医歯薬出版

・チームアプローチで成功させる実践的歯周治療 野口俊英、横田 誠 編 医学情報社

・最新歯科衛生士教本 歯周疾患 歯周治療 全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版

・授業の際に印刷物を配付、または e-learning システム上にアップロードする。

備考

担当教員

荒川真一、近藤圭子(生涯口腔保健衛生学分野)

遠藤圭子、小原由紀、岸本奈月(口腔健康教育学分野)

品田佳世子、大塚紘未(口腔疾患予防学分野)

和泉雄一、青木章、竹内康雄(歯周病学分野)

木下淳博、須永昌代(教育メディア開発部)

塩山秀裕、安田昌代(歯学部附属病院 口腔ケア外来)

担当教員(非常勤)

吉田沙織(東京都立墨東病院)

大野友久、高柳久与(聖隷三方原病院)

西川利恵(東名厚木病院)

篠原弓月、安田淑子(ふれあい歯科ごとう)

河野章江(講道館ビル歯科・口腔外科)

白田千代子、田澤千鶴(口腔疾患予防学分野)

連絡先

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp

近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp

荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp

安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子:随時

遠藤 圭子:随時

近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

荒川 真一:随時

大塚 紘未:随時

安田 昌代:随時

小原 由紀:随時

時間割番号	022058					
科目名	医学一般Ⅱ					
担当教員	品田 佳世子, 小野寺 光江					
開講時期	前期	対象年次	3			
科目名: 口腔疾患予防学 時間数: 45 時間 授業形態: 演習・講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3講義室						
授業の目的、概要等 ・基礎疾患をもつ患者に対して、適切な口保健活動を行うために必要な臨床医学の知識を習得するとともに、患者の QOL 向上に寄与する継続的な口腔ケアのための多職種連携および多職種協働を検討する。						
授業の到達目標(SB0s) ・感染の成り立ちおよび感染対策について学び、有病者に対して感染対策に配慮した口腔ケアを検討できる。また、感染症患者および易感染患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・小児科疾患について学び、小児患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・遺伝性疾患、染色体異常および遺伝カウンセリングについて学び、それらの患者の心情に配慮して、適切な口腔ケアを検討できる。 ・皮膚科疾患について学び、皮膚科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・耳鼻咽喉科疾患について学び、耳鼻咽喉科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・眼科疾患について学び、眼科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・泌尿器科疾患について学び、泌尿器科疾患患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・リハビリテーション医学について学び、リハビリテーションが必要な患者に対する適切な口腔ケアを検討できる。 ・スポーツ関連外傷・障害・疾患について学び、それらの患者に対して適切な口腔ケアを検討できる。 ・救急災害医学について学び、被災者に対する災害フェーズに適した口腔ケアを検討できる。 ・緩和医療・緩和ケア・心療医療について学び、患者の心身を支えつつ QOL を向上させるために、適切な口腔ケアを検討できる。 ・臨床医学を学び、基礎疾患をもつ患者に対して継続的な口腔ケアを提供するための多職種連携と協働を検討する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/9	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	感染対策	感染性疾患の発症機序・症状・診断・治療と感染対策(予防接種を含む)	小池 竜司
3-4	4/16	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小児科 1	低出生体重児・先天性疾患など新生児期から乳児期に多くみられる疾患の発症機序・症状・診断・治療	滝 敦子
5-6	4/23	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小児科 2	小児が罹患しやすい感染症および幼児期以降に見られる小児内科疾患の発症機序・症状・診断・治療	菅原 祐之
7-8	4/30	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	演習 1	事例検討 1	小野寺 光江 遠藤 圭子
9-10	5/7	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	皮膚科疾患 1	皮膚科疾患の発症機序・症状・診断・治療	並木 剛
11-12	5/14	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	皮膚科疾患 2	加齢に伴う皮膚の変化と高齢者に多い皮膚科疾患	並木 剛
13-14	5/28	10:00-11:50	口腔保健	演習 2	事例検討 2	小野寺 光江

			学科第3 講義室			遠藤 圭子
15-16	6/11	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	眼科疾患 1	眼科疾患の発症機序・症状・診断・ 治療	吉田 武史
17-18	6/18	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	眼科疾患 2	加齢に伴う視覚の変化と高齢者に 多い眼科疾患	島田 典明
19-20	6/19	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	耳鼻咽喉科疾患 1	耳鼻科疾患の発症機序・症状・診 断・治療	高橋 正時
21-22	6/25	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	腎泌尿器科疾患 1	腎泌尿器科疾患の発症機序・症 状・診断・治療	井上 雅晴
23-24	7/2	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	腎泌尿器科疾患 2	加齢に伴う腎泌尿器系の変化と高 齢者に多い腎泌尿器科疾患	井上 雅晴
25-26	7/9	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	リハビリテーション医学	リハビリテーションの意義とリハビ リテーション医学	森田 定雄
27-28	7/16	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	救急災害医療	救急災害医療の役割と活動の実 際	牛澤 洋人
29-30	7/23	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科相互 実習室	心療・緩和医療	患者の心身を支える心療・緩和医 療	宮島 美穂
31	7/23	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科相互 実習室	スポーツ医学	スポーツ関連の外傷・障害・疾患 の発症機序・症状・診断・治療とそ の予防	柳下 和慶
32	7/23	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科相互 実習室	遺伝性疾患・染色体異常 1	遺伝性疾患・染色体異常症と出生 前・発生前診断	吉田 雅幸
33	7/23	15:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室 口腔保健 学科相互 実習室	遺伝性疾患・染色体異常 2	遺伝カウンセリング	吉田 雅幸
34-35	7/24	15:00-16:50	口腔保健 学科第3	耳鼻咽喉科疾患 2	加齢に伴う聴覚の変化と高齢者に 多い耳鼻咽喉科疾患	高橋 正時

			講義室			
36	7/27	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	演習 3	事例検討 3	小野寺 光江 遠藤 圭子
37-38	7/27	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	スポーツ歯学	スポーツ関連の歯科および口腔 の外傷・障害・疾患の発症機序・症 状・診断・治療とその予防	上野 俊明
39-40	7/27	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	緩和医療・緩和ケア	緩和医療・緩和ケアの役割と早期 診断時からの緩和医療・緩和ケア	三宅 智
41-45	7/29	09:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	演習 4	事例検討 4	小野寺 光江 遠藤 圭子

成績評価の方法

3 学年前期末に試験を行う。

出席状況、授業態度を総合的に評価に加味する。

受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

準備学習などについての具体的な指示

担当教員数も資料も多い講義なので、必ず復習して内容を確認すること。

試験の受験資格

試験の受験資格は、東京医科歯科大学歯学部試験規則第 11 条に準ずる。

参考書

- ・医科臨床系教科書など
- ・歯科衛生士関連の教科書

連絡先

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

小野寺 光江:m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子:随時

小野寺 光江:随時 1号館西8階814B室

時間割番号	022060					
科目名	健康教育の企画と実践 I					
担当教員	遠藤 圭子, 近藤 圭子, 小原 由紀, 安田 昌代, 岸本 奈月					
開講時期	通年	対象年次	3			
科目名: 健康教育の企画と実践 時間数: 90 時間 授業形態: 実習						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室、小学校、幼稚園、保育園、病院 等						
授業の目的、概要等 地域保健活動を展開するために必要な知識、技術、態度を習得して、実践力を養う。						
授業の到達目標(SBOs) ・地域における健康教育の実際を説明する。 ・学童、園児等の歯科衛生上のニーズを判断して、健康教育を企画し、実践する。 ・健康教育による介入後の変化を評価する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	健康教育の企画と実践	健康教育を学外で行う意義	小原 由紀
2	4/10	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	ニーズ・アセスメント 1	小学1・2年対象の事前調査項目の検討	遠藤 圭子
3-5	4/13	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	自己紹介ゲーム	他学年との交流	遠藤 圭子
6	4/17	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学生の歯科保健の現状	生活習慣、学童が抱える歯科的問題	遠藤 圭子
7-9	4/20	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学生の歯科保健の現状	生活習慣、学童が抱える歯科的問題	遠藤 圭子
10	4/24	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	ニーズ・アセスメント 2	小学生対象事前調査表作成	遠藤 圭子
11-13	4/27	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	幼稚園児対象健康教育 1	3・4・5歳児の健康課題	遠藤 圭子
14	5/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学1・2年対象健康教育 1	健康教育目標、実施内容の検討	遠藤 圭子
15-17	5/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	幼稚園児対象健康教育 2	事前調査項目の検討	遠藤 圭子
18	5/15	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学1・2年対象健康教育 2	指導案作成(シナリオ、教材の検討)①	遠藤 圭子
19-21	5/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第3	幼稚園児対象健康教育 3	教材、指導案作成	遠藤 圭子

			講義室			
22	5/22	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	幼稚園児対象健康教育 3	教材、指導案作成	遠藤 圭子
23-25	5/25	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	保育園児対象健康教育 1	教材、指導案作成	遠藤 圭子
26-27	5/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	保育園児対象健康教育 2	リハーサル、修正	遠藤 圭子
28	5/29	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学1・2年対象健康教 育3	指導案作成(シナリオ、教材の検 討)②	遠藤 圭子
29-31	6/1	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学1・2年対象健康教 育4	リハーサル、修正	遠藤 圭子
32-33	6/3	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	小学1・2年対象健康教 育5	教材、シナリオ、指導案作成	遠藤 圭子
34-36	6/4	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	T小学校健康教育実習	健康教育実施	遠藤 圭子
37	6/5	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	T小学校健康教育実習 評価	評価項目、KJ法	遠藤 圭子、 大塚 紘未
38-40	6/8	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	ブランクコントロール 1	ブラッシング法、歯磨剤	遠藤 圭子、 大塚 紘未
41	6/12	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	行動理論	やる気を引き出すアタック法①	遠藤 圭子
42-44	6/15	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	保育園児対象健康教育 3	事前調査集計	遠藤 圭子、 大塚 紘未
45	6/19	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	ホワイトニング	意義と為害性	遠藤 圭子
46-48	6/22	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	行動理論	やる気を引き出すアタック法②	遠藤 圭子
49	6/26	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	ポスター作成	啓発活動に活用するポスター作成	遠藤 圭子、 大塚 紘未
50	6/29	15:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	保育園児対象健康教育 4	発声、表情、動作訓練	遠藤 圭子、 近藤 圭子、 大塚 紘未、 安田 昌代
51	7/3	11:00-11:50	口腔保健 学科第3	幼稚園児対象健康教育 4	評価、まとめ	遠藤 圭子、 大塚 紘未

			講義室			
52-54	7/6	13:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	口腔乾燥	口腔乾燥とは、対応策を考える	遠藤 圭子
55	7/10	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	義歯の管理法	義歯洗浄剤、義歯安定剤、清掃用具	遠藤 圭子、 大塚 絃未
56-58	7/13	09:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	健康教育事後評価②	保護者への配布プリント作成	遠藤 圭子、 大塚 絃未
59-64	7/15	09:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	H市保育園児対象健康教育	実施、評価、まとめ	遠藤 圭子、 近藤 圭子、 大塚 絃未、 安田 昌代
65	7/17	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯口清掃用具	歯ブラシ、歯間ブラシ、木製チップ	遠藤 圭子
66-67	7/21	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	保育園児対象健康教育 5	教材の活用実践	遠藤 圭子
68	7/24	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	健康教育事後評価①	カレンダーコメント記入	遠藤 圭子
69	11/9	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	事例を見つける	遠藤 圭子
70	11/13	16:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	幼児に対する健康教育課題	遠藤 圭子
71	11/16	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	学童に対する健康教育課題	遠藤 圭子
72	11/30	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	思春期の患者に対する健康教育 課題	遠藤 圭子
73-75	12/4	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	介護予防	アセスメント、摂食訓練(直接・間 接)	小原 由紀
76	12/7	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	歯周病の健康教育課題	遠藤 圭子
77	12/14	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	義歯使用者の健康教育課題	遠藤 圭子
78-83	1/8	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	要介護高齢者に対する 支援	車椅子の操作、誘導の実際	遠藤 圭子、 小原 由紀
84	1/18	11:00-11:50	口腔保健 学科第3	臨床における健康教育	インプラントのケア	遠藤 圭子

			講義室			
85-86	1/22	09:00-09:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	高齢者の健康教育課題	遠藤 圭子
87-88	1/29	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	入院患者の口腔ケア	遠藤 圭子
89-90	2/1	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	臨床における健康教育	まとめ	遠藤 圭子

成績評価の方法

- ・報告書、期末試験で総合的評価を行う。
- ・授業への取り組み、出席状況を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

備考

- ・学外実習の取り組み、服装、言葉遣いに留意する。
- ・実習態度、出席状況、報告書の提出状況などが不適切な場合には、実習停止とすることがある。

連絡先

遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp
 近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp
 安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp
 小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

遠藤 圭子:随時
 近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)
 安田 昌代:随時
 小原 由紀:随時

時間割番号	022061					
科目名	臨床口腔保健衛生応用学Ⅱ					
担当教員	安田 昌代					
開講時期	通年	対象年次	3	単位数	2	
科目名:臨床口腔保健衛生応用学Ⅱ 時間数:90 時間 授業形態:実習・演習・講義						
主な講義場所 口腔保健学科第3 講義室・臨床基礎実習室・相互実習室 歯学科補綴実習室						
授業の目的、概要等 ・歯科臨床の場で必要な知識・器材の取扱い・技術を理解し、歯科衛生士に必要な基本的な 技術を身につける。 ・口腔保健・歯科医療の変遷と現状、歯科医療従事者の種類と役割、歯科診療の概要を理解する。						
授業の到達目標(SB0s) ・ 器材の種類・特性・用途を理解する。 ・ 診療に必要な器械・材料・薬品の適切な準備と取り扱いを行う。 ・ 器材の特性にあわせ、滅菌・消毒を行う。 ・ 器材の管理の方法を説明できる。 ・ 患者の誘導の方法・患者とのコミュニケーションの取り方を理解する。 ・ チーム医療に必要な技能を理解し実践する。 ・ 各科に必要な器材を選択し、診療の流れにそって説明できる。 ・ バイタルサイン(意識レベルを含む)を測定し、判断できる。 ・ 救急蘇生について説明し、ダミーを使用し体験する。 ・ 歯科患者の特徴、心理状態を理解し説明できる。 ・ ライフサイクルに合わせた、歯科衛生士の関わりを理解する。 ・ 歯科保健医療に関わる職種をあげ、それぞれの役割を説明できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-4	4/7	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助とは 歯科診療の補助	歯科診療の補助の実際について 保存修復 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
5-7	4/9	13:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助	歯内療法 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
8-11	4/14	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	歯科診療の補助	歯周療法 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
12-15	4/21	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助	口腔外科 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
16-17	4/28	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助	歯科補綴 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
18-19	4/28	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助	歯科補綴 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
20	5/12	15:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	器材試験 1	器材試験(保存修復・歯内療法・歯 周療法)	安田 昌代
21	5/12	16:00-16:50	口腔保健	歯科保険について 1	社会保障制度の体系と医療保険	安田 昌代

			学科第3 講義室		歯科保険の仕組み	
22-23	5/13	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯科診療の補助	歯科補綴 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	安田 昌代
24-27	5/19	13:00-16:50	保存矯正 実習室	歯科保存処置関連実習 3	器材の取り扱いの実際 充填物	島田 康史 安田 昌代
28-29	5/20	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯科保存処置関連実習 3	防湿法について ラバーダム防 湿法(基礎実習)	近藤 圭子 安田 昌代
30-33	5/26	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 口腔 保健学科 相互実習 室	歯科保存処置関連実習 4	防湿法の実際 ラバーダム防湿 法(相互実習)	竹田 淳志 安田 昌代
34-37	6/2	13:00-16:50	補綴実習 室	暫間被覆冠の作成	暫間被覆冠の種類と作製の実際	三浦 宏之 大竹 志保 安田 昌代
38-41	6/4	13:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科診療の補助	小児歯科 1.診療補助の概要 2.器材を扱う体験	近藤 圭子
42-45	6/9	13:00-16:50	保存矯正 実習室	歯科保存処置関連実習 2	器材の取り扱いの実際 接着材	島田 康史 安田 昌代
46-47	6/17	09:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	歯科材料の取り扱い	印象材の取り扱い	安田 昌代
48-51	6/22	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	口腔外科・歯科麻酔関連 実習	浸潤麻酔・静脈確保の実際	宮本 智行
52-55	6/30	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	精密印象採得の実習	精密印象・硬石膏の取り扱い(相 互実習)	濱 洋平, 安 田 昌代, 田 澤 千鶴
56-57	7/1	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科保険について2	歯科治療と歯科保険請求	安田 昌代
58-60	7/6	09:00-11:50	口腔保健 学科相互 実習室	外科手術における診療 補助	滅菌グローブ・ガウンの装着方法 滅菌器具の展開方法	安田 昌代 小原 由紀 近藤 圭子 大塚 絃未
61	7/8	09:00-09:50	口腔保健 学科第3 講義室	器材試験 2	器材試験(口腔外科・歯科補綴・小 児歯科)	安田 昌代
62	7/8	10:00-10:50	口腔保健	歯科保険について3	歯科治療と歯科保険請求	安田 昌代

			学科第3 講義室				
63-66	7/13	13:00-16:50	歯学部演 習室	救急蘇生法の実習	救急蘇生の実際	宮本 智行	
67-70	7/16	13:00-16:50	口腔保健 学科相互 実習室	小児歯科関連の実習	小児における診療補助の実際 (相互実習)	茂木 瑞穂 近藤 圭子 安田 昌代	
71-72	11/9	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	インプラントの基礎と臨 床	インプラントの歴史、インプラ ントの種類 インプラントの手技、イン プラントの管理	黒田 真司	
73-74	11/13	14:00-15:50	口腔保健 学科第3 講義室	インプラントの臨床と制 作過程	インプラントの埋入法 インプラ ントの補綴法	黒田 真司	
75-76	11/16	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	高齢者歯科学 高齢者 歯科治療の実際1	高齢者、高齢者歯科の全体像	関田 俊明	
77-78	11/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	高齢者歯科治療の実際 2	高齢者歯科治療の内容	関田 俊明	
79-80	11/30	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	高齢者歯科治療の実際 3	高齢者歯科治療の対応 高齢者 疑似体験	関田 俊明	
81-82	12/7	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	摂食嚥下機能の評価	摂食嚥下機能障害とは 摂食嚥 下機能の評価方法	戸原 玄	
83-84	12/11	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	摂食嚥下リハビリテーシ ョンの実際 1	摂食嚥下リハビリテーションの方 法	戸原 玄	
85-86	12/14	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	摂食嚥下リハビリテーシ ョンの実際 2	摂食リハビリテーションの実際	戸原 玄	
87-88	1/18	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	顎顔面補綴学 顎顔面 補綴治療の実際 1	顎顔面補綴学が対応する症例、補 綴症例、顎顔面補綴治療における 口腔衛生指導	隅田 由香	
89-90	1/29	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	顎顔面補綴治療の実際 2	顔面補綴治療の実際に求められ る心理ケア、顎顔面補綴治療に おけるチーム医療	隅田 由香	

成績評価の方法

- ・中間試験、前期末の筆記試験、実習評価及び後期末の筆記試験、提出レポート課題により 総合的評価する。
- ・出席状況、意欲・授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

試験の受験資格

全講義の 2/3 以上出席すること。
実習は 3/4 以上出席すること。

参考書

- ・最新歯科衛生士教本「歯科診療補助論」全国歯科衛生士教育協議会 医歯薬出版
- ・よくわかる口腔インプラント学 赤川安正、松浦正朗編 医歯薬出版
- ・声と言葉のしくみ 亀田和夫 口腔保健協会

- ・口唇裂口蓋裂の補綴治療 大山喬史編 医歯薬出版社
- ・顎顔面補綴の臨床 大山喬史・谷口 尚著 医学情報社
- ・言語聴覚士に必要な歯科の知識 谷口 尚・片倉伸郎・大野友久・墨田由香著 インテルナ出版

履修上の注意事項

2年次の臨床歯科医学(歯科保存学、歯科補綴学、口腔外科・歯科麻酔学、小児歯科学)の講義内容を復習して授業に臨むこと。

備考

- ・事前に資料の配布、e-learning システム上へのアップロードなどがあった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員

島田康史 う蝕制御学分野 shimada.ope@tmd.ac.jp
竹田淳志 歯髄生物学分野 takeda.a.endo@tmd.ac.jp
三浦宏之 摂食機能保存学分野 h.miura.fpro@tmd.ac.jp
水口俊介 全部床義歯補綴学分野 s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp
宮本智行 麻酔・生体管理学分野 to-miyamo.anph@tmd.ac.jp
黒田真司 インプラント・口腔再生医学分野 skuroda.mfc@tmd.ac.jp
隅田由香 顎顔面補綴学分野 yuka.mfp@tmd.ac.jp
戸原 玄 高齢者歯科学分野
関田俊明 高齢者歯科学分野 t.sekita.ore@tmd.ac.jp

担当教員(非常勤)

田澤千鶴

時間割番号	022062					
科目名	歯科衛生過程専門演習					
担当教員	小原 由紀, 川崎 つま子, 井桁 洋子					
開講時期	通年	対象年次	3			
科目名: 歯科衛生過程 時間数: 30 時間 授業形態: 演習						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室・演習室						
授業の目的、概要等 人々の歯科衛生ニーズにあった支援を提供するために活用する問題解決思考ソールの歯科衛生過程の概念と展開の方法を理解し、必要な知識・技術を習得する。						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・事例を通して、対象者の情報を分類・整理、統合する。 ・事例を通して、対象者の歯科衛生関連の問題を明確化し、優先順位をつける。 ・明確化した問題の関連因子を特定し、歯科衛生診断文を作成する。 ・歯科衛生計画を立案する(目標・歯科衛生介入・期待される結果)。 ・歯科衛生評価を説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/10	13:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科衛生過程	ケースプレゼンテーション	小原 由紀
2	4/10	14:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	歯科衛生過程のとらえ 方		小原 由紀
3-4	4/17	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科衛生業務記録	歯科衛生業務記録とは何か	小原 由紀
5-6	4/24	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科衛生アセスメント	情報の整理	小原 由紀
7-8	5/8	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	歯科衛生診断	情報の分析、歯科衛生診断文	小原 由紀
9-10	5/15	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討①	事例に基づく情報の整理	小原 由紀
11-12	5/22	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討②	歯科衛生診断	小原 由紀
13-14	5/29	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討③	歯科衛生計画・立案	小原 由紀
15-16	6/5	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討④	事例に基づく情報の整理	小原 由紀
17-18	6/12	13:00-14:50	口腔保健 学科第3	事例検討⑤	歯科衛生診断・歯科衛生計画・立案	小原 由紀

			講義室			
19-20	6/19	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討⑥	歯科衛生介入、評価	小原 由紀
21-22	6/26	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	ヘルスカウンセリング	ロールプレイング	小原 由紀
23-24	7/3	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	行動変容理論	健康教育に必要な行動変容理論 の基礎	小原 由紀
25-26	7/10	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	事例検討	グループディスカッション	小原 由紀
27-28	7/17	13:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	看護概論	看護とは	小原 由紀 川崎 つま子
29-30	7/27	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	看護過程	看護過程の展開と実際	井桁 洋子, 小原 由紀
成績評価の方法						
課題レポート、期末試験で総括的評価を行う。 受講態度、出席状況等を総括的評価に加味する。						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						
最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著, 医歯薬出版, 2011						
参考書						
歯科衛生ケアプロセス／下野正基 監修,佐藤陽子, 齋藤淳 編著,下野正基, 保坂誠, Ginny Cathcart 著, 医歯薬出版, 2007						
備考						
事前配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。						
担当教員: 遠藤圭子、小原由紀、岸本奈月(口腔健康教育学分野)						
連絡先						
小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp						
オフィスアワー						
小原 由紀:随時						

時間割番号	022063				
科目名	歯科衛生臨床実習				
担当教員	近藤 圭子				
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	13
主な講義場所					
歯学部附属病院					
授業の目的、概要等					
・歯科診療施設において、チーム医療の一員として、対象者本位の歯科予防処置・歯科保健指導・歯科診療の補助を実践するために必要な態度・知識・技術を習得する。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮し、問題点を抽出・整理する。 ・対象者の不安・不満や表情・行動の変化に適切に対応できる。 ・歯科ユニット各部の名称と機能を説明できる。 ・診療に必要な器材を説明する。 ・診療室への患者の誘導を適切にできる。 ・対象者に挨拶して自己紹介できる。 ・対象者との信頼関係を築くことができる。 ・個人的、社会的背景等が異なる対象者に、わけへだてなく対応できる。 ・対象者の価値観が多様であることを認識し、柔軟に対応できる。 ・必要な情報を整理し、わかりやすい口頭説明と文書を準備できる。 ・説明を行うために適切な時期・場所・機会に配慮できる。 ・対象者からの質問に適切に応え、その様々な反応に柔軟に対応できる。 ・医療事故や潜在的医療事故(ニアミス)に関する情報を共有し、再発防止に役立てることができる。 ・インフォームドコンセントを行うことができる。 ・対象者に応じた歯科予防処置を実施する。 ・対象者に応じた歯科保健指導を実施する。 ・対象者に応じた歯科診療補助を実施する。 					
授業内容					
●3年生					
<ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習ガイダンスおよび予備実習 ・臨床実習(本実習) <ul style="list-style-type: none"> -口腔ケア実習 むし歯外来実習 歯周病外来実習 口腔外科外来実習 義歯外来実習 小児歯科外来実習 歯科放射線外来実習 中央器材室実習 					
●4年生					
<ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習ガイダンス ・臨床実習(本実習) <ul style="list-style-type: none"> -口腔ケア実習 歯周病外来実習 矯正歯科外来実習 歯科麻酔外来実習 小児歯科外来実習 					

顎義歯外来実習
インプラント外来実習
スペシャルケア外来1(高齢者歯科)実習
スペシャルケア外来2(障害者歯科)実習
病棟実習
歯科アレルギー外来実習
歯科心身医療外来実習
顎関節治療部実習
スポーツ歯科外来実習
息さわやか外来実習
検査部実習
薬剤部実習

成績評価の方法

- ・実習記録・実習報告書、出席状況、臨床実習指導者評価等により総括的評価を行う。
- ・実習態度・取組み、提出物の提出状況を総括的評価に加味する。
- ・提出レポート、課題発表等で総括的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習の詳細は「臨床実習の手引き」に示す。
実習前の目標の設定、予習、実施後の報告書作成、復習を行うこと。

教科書

:医歯薬出版

参考書

歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著,.:医歯薬出版, 2011
歯科診療補助論／可児徳子, 合場千佳子, 高阪利美 編.:医歯薬出版, 2007
歯の硬組織・歯髓疾患-保存修復・歯内療法／千田彰, 中村洋 ほか著.:医歯薬出版, 2010
歯周疾患／申基哲, 松井恭平, 白鳥たかみ 編.:医歯薬出版, 2006
顎・口腔粘膜疾患口腔外科・歯科麻酔／全国歯科衛生士教育協議会 監修,山根源之 ほか著,.:医歯薬出版, 2011
咀嚼障害・咬合異常／全国歯科衛生士教育協議会 監修,氷室利彦 ほか著,.:医歯薬出版, 2011
歯科放射線／全国歯科衛生士教育協議会 監修,岡野友宏 ほか著,.:医歯薬出版, 2009
小児歯科／大嶋隆 ほか著,.:医歯薬出版, 2009
障害者歯科／向井美恵 ほか 著,.:医歯薬出版, 2013
臨床検査／井上孝 ほか著,.:医歯薬出版, 2012
ISBN978-4-263-42835-1 高齢者歯科

履修上の注意事項

附属病院等では服装、態度等に留意すること。不適切な場合は実習停止とする場合がある。

連絡先

solan.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022064				
科目名	歯科衛生臨地実習				
担当教員	遠藤 圭子				
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	5
モジュール名: 学年混合選択セミナー コマ数: 5+0 授業形態: 講義 ユニット番号: 01					
授業の目的、概要等					
歯科医師として他職種と協働するために、歯科保健・医療・福祉の場における専門職の種類、役割、業務内容を理解する。					
授業の到達目標(SBOs)					
1) 歯科保健・医療・福祉における歯科医療従事者の活動を考える。 2) 人の生活機能と障害、その背景を理解する。 3) 地域における住民のネットワークづくり支援について考える。 4) 病棟における看護師・歯科衛生士の役割を理解する。 5) 高齢者支援のあり方と専門職種間の連携を理解する。					
成績評価の方法					
・レポートによる総括的評価を行う。					
準備学習などについての具体的な指示					
試験の受験資格					
・5回の授業のうち4回以上出席しなければならない。 ・受験資格を得られなかった学生はユニット未履修とし、次年度に当該ユニットを再履修しなければならない。					
履修上の注意事項					
・以前にこのユニットを受講した学生は選択できません。					
連絡先					
usagi.ohce@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
随時					

時間割番号	022065					
科目名	高齢者福祉					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	2	
科目名: 高齢者福祉 時間数: 30 時間 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 ・高齢者の生活実態や高齢者を取り巻く社会情勢から、高齢者福祉制度の変遷と今後のありかたについて理解する。 ・少子高齢化がもたらした新しい高齢者の生き方や活躍の場等を学ぶ。						
授業の到達目標(SB0s) ・高齢者の人々の生活実態を理解する。 ・日本における少子高齢化について理解し、説明する。 ・日本における少子高齢化や家族類型および家族機能の変化について理解し、高齢者を取り巻く諸問題について考えることができる。 ・高齢者福祉制度および関連法規について理解し、説明する。 ・高齢者をとりまく問題を自ら発見し、解決するための方法を検討する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	4/8	11:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者を取り巻く社会環境の変化	少子高齢化・家族の変化・介護への影響	遠藤 慶子
4-6	4/15	11:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	少子高齢社会と高齢者問題の変化	高齢者の福祉ニーズの把握	遠藤 慶子
7-9	4/22	11:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者福祉制度	高齢者介護の概念・対象・介護予防	遠藤 慶子
10-14	5/13	11:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者支援関係法規 I 高齢者支援関係法規 II	老人福祉法 老人保健法・後期 高齢者医療制度	遠藤 慶子
15-19	5/20	11:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者支援関係法規III -1	介護保険制度の概要① 保険者、被保険者、財源等 介護保険制度の概要② 要介護認定、居宅介護支援等	遠藤 慶子
20-24	5/27	11:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者支援関係法規III -2 高齢者支援関係法規IV	介護保険制度の概要③ 介護保険法の改正 その他の高齢者支援関連法規	遠藤 慶子
25-27	6/3	11:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者福祉の実際 1	老人福祉法と高齢者虐待対応の実際について	小宮山 恵美 遠藤 慶子
28-30	6/3	15:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者福祉の実際 2	在宅療養における摂食・嚥下機能向上支援のための仕組みづくり 地区医師会・歯科医師会を含む多職種連携によるチームケア	小宮山 恵美 遠藤 慶子
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。						

<p>・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。</p>
<p>準備学習などについての具体的な指示</p>
<p>教科書 新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集：中央法規出版, 2015</p>
<p>参考書 公衆衛生がみえる／医療情報科学研究所 編集：メディックメディア, 2014</p>
<p>備考 ・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。</p> <p>担当教員 小宮山恵美 北区健康福祉部</p>
<p>連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー 随時</p>

時間割番号	022066						
科目名	社会調査の基礎						
担当教員	品田 佳世子						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	2		
科目名:社会調査の基礎 時間数:30 時間 授業形態:講義							
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室							
授業の目的、概要等 ・社会調査の意義と目的を理解し、調査票の作成と模擬実施、集計解析など実践的に学習する。 ・社会調査における倫理や個人情報保護について理解する。							
授業の到達目標(SBOs) ・社会調査の意義と目的及び方法の概要について説明できる。 ・量的調査及び質的調査の基本的な方法を説明することができる。 ・統計法の概要、社会調査における倫理や個人情報保護について説明できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/7	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	社会福祉と社会調査、 社会調査の概要1	社会福祉と社会調査、 社会調査 の意義と目的、対象と方法	品田 佳世子	
3-4	4/14	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	社会調査の概要2	社会調査を取り巻く状況、統計法 の概要	品田 佳世子	
5-6	4/21	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	小テスト①(社会調査の 概要)と解説、 関連法 規①	小テスト①(社会調査の概要)と解 説、 関連法規① 医療法	品田 佳世子	小テスト①は成 績の20%を反映 する。
7-8	4/28	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	関連法規②	歯科医師法、歯科技工士法など	品田 佳世子	
9-10	5/12	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	小テスト②(関連法規) 量的調査の方法1	小テスト②(関連法規)、量的調査 の特徴と種類	品田 佳世子	小テスト②は成 績の20%を反映 する。
11-12	5/19	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	量的調査の方法2	調査票(質問紙)の作成方法、調査 票の配布と回収	品田 佳世子	
13-14	5/21	10:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	社会調査の実施におけ る IT活用法、ほか	データの集積と種々のIT活用法 ほか	品田 佳世子	
15-16	5/26	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	研究計画、研究デザイ ン	研究計画、研究デザイン	品田 佳世子	
17-18	6/5	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	質的調査の方法1	質的調査の特徴と種類、調査設 計、対象者の選定と調査手法	大山 篤	
19-20	6/12	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	質的調査の方法2	質的調査の実施とデータ分析	大山 篤	
21-22	6/26	15:00-16:50	口腔保健	研究・倫理審査の必要	研究・倫理審査の必要性	吉田 雅幸	

			学科第3 講義室	性			
23-24	7/3	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	統計、分析、検定方法	統計、分析、検定方法	神田 英一郎	
25-26	7/10	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	個人情報保護	個人情報保護	吉田 雅幸	
27-28	7/17	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	倫理審査について	倫理審査について	吉田 雅幸	
29-30	7/29	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	確認テスト、社会調査の まとめ	確認テスト、社会調査のまとめ	品田 佳世子	確認テストは成績 の50%を反映す る。

成績評価の方法

- ・出欠状況と授業参加の態度
- ・調査課題に関するレポートおよび筆記試験を総合評価する。

準備学習などについての具体的な指示

統計の基礎を復習しておくこと。

試験の受験資格

全講義の2/3以上出席すること

参考書

新・社会福祉士養成講座 社会調査の基礎 社会福祉士養成講座編集委員会 編 中央法規出版

備考

担当教員: 品田佳世子

吉田雅幸、小笹由香、桑名 仁 (生命倫理研究センター)

担当教員(非常勤)

神田英一郎 (生命倫理研究センター)、大山 篤(神戸製鋼 歯科室)

連絡先

shinada.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022067					
科目名	介護福祉					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	2	
科目名:介護福祉 時間数:30 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士にとって求められる介護とは何か、介護福祉とは何かを探究する。 ・現在社会における介護問題も最新の情報を取り上げ、介護を身近なものとして考えられるような授業内容を構成し、介護についての理解を深めることを目指す。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉の役割について理解する。 ・身体的および精神的な変化に対する観察能力を学び、保健・医療機関、専門職との連携、協力および必要に応じた援助ができる。 ・病気や遭遇しやすい事故についての知識を持ち、それらの予防の技術を理解する。 ・高齢者の健康の概念を理解し、健康を促進する具体的な展開方法について学ぶ。 ・認知症ケアを理解し、家族支援や地域のサポートを学ぶ。 ・新しい介護予防を学び、これからの高齢者像をイメージできる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-5	6/10	11:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	介護福祉を取り巻く環境 (高齢者介護のはじまり)	介護の歴史、介護の概念	遠藤 慶子
6-10	6/17	11:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	生活づくりと介護 介護予防とは何か？	尊厳を支える介護と自立支援 新しい介護予防の考え方	遠藤 慶子、 大淵 修一
11-15	6/24	11:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	生活支援技術とは (人の動きに沿った支援 方法)	人の動きを知ろう 寝返り・起き上 がり、立ちあがり、移乗 人 の姿勢と動作	遠藤 慶子
16-20	7/1	11:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	認知症ケアの現状と課 題	認知症ケアの概念と歴史 認 知症ケアが指すもの 認知 症に対する医療と介護のアプロー チの違い	遠藤 慶子
21-25	7/8	11:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	福祉用具の理解	車いすの構造・種類 車いす の操作・介助方法 杖の種類お よび使用・介助方法	遠藤 慶子、 加地 啓介
26-30	7/22	11:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	介護福祉の倫理	さまざまな障害のケア、 終末 期の介護 医療行為と介護(医 の倫理、食の倫理)	遠藤 慶子
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書 新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集、中央法規出版、2015						
参考書						

新しい介護：完全図解／大田仁史, 三好春樹 監修・編著, 講談社, 2014

介護基礎学 竹内孝仁著 医歯薬出版

備考

・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

大淵修一 東京都健康長寿医療センター

加地啓介 医学部付属病院

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022068					
科目名	児童・家庭福祉 I					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名: 児童・家庭福祉 I 時間数: 15 時間 授業形態: 講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 ・現代社会における児童の成長・発達と生活実態について理解するとともに、現代社会における児童福祉の社会的背景、理念と意義について理解する。 ・社会福祉士に必要な児童福祉の特質への理解を深める。						
授業の到達目標(SB0s) ・現代社会における児童の成長・発達と生活実態について説明できる。 ・ライフサイクルにおける児童期の位置づけ・とらえ方を説明できる。 ・近代・現代社会における子どもの権利および子どもを巡る問題について説明できる。 ・現代社会における児童福祉の理念と意義について説明できる。 ・児童福祉に関する法とサービス体系について説明できる。 ・児童のための地域・住環境整備と相談援助活動について説明できる。 ・近代・現代社会における国家・家族・児童の関連について説明できる。 ・児童福祉の歴史、児童福祉の仕組み、問題発生の際の機序について説明できる。 ・児童福祉サービスの種類やあり方について説明できる。 ・少年非行や養護について説明できる。 ・母子保健、保育政策など発達期の児童福祉について説明できる。 ・子ども虐待の問題とその防止の取り組みについて概説できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/10	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	現代社会と子ども家庭	児童を取り巻く社会環境、子育て ニーズ	雨宮 由紀枝 遠藤 慶子
3-4	4/17	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	児童・家庭福祉とは何か、子どもと家庭の権利保障	児童観、児童の権利に関する条約 理念・意義	雨宮 由紀枝
5-6	4/24	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	児童福祉の発展 児童福祉と法(1)	児童・家庭福祉の歴史(日本・欧米)	雨宮 由紀枝
7-8	5/8	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	児童福祉と法(2)(3)	関連法、実施体制、行財政、専門職、権利擁護	雨宮 由紀枝
9-10	5/15	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	母子保健 障害・難病のある子どもと家庭への支援	母子保健施策、母子保健法、障害・難病のある子どもと家族のニーズ、支援制度	雨宮 由紀枝
11-12	5/22	15:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域における子育てと青少年育成保育	児童健全育成施策 保育制度、保育施策	雨宮 由紀枝
13-15	5/29	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	子育て支援 ひとり親家庭の福祉	子育て支援施策 母子及び寡婦福祉法、自立支援	雨宮 由紀枝 遠藤 慶子

成績評価の方法 ・期末試験、授業への参加状況、課題レポート等により総合的に評価する。
準備学習などについての具体的な指示
教科書 新・社会福祉士養成講座児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度／社会福祉士養成講座編集委員会 編集：中央法規出版、2013 社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 ⑯児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 第4版』中央法規
備考 担当教員(非常勤) 雨宮由紀枝 日本女子体育大学
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp
オフィスアワー 随時

時間割番号	022069					
科目名	障害児・者福祉 I					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名:障害児・者福祉 I 時間数:15 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉制度の変遷について学び、保健・医療・福祉・教育・労働の連携について理解する。 ・障害者福祉の理念の変化を概観し、障害者自身の活躍に注目する中で「共に歩む」を考える。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉制度の変遷について理解し、現代社会における障害者の実情・福祉課題を認識する。 ・国際的な「障害」の概念の変遷を理解し、人権思想にもとづく「障害者観」を獲得する。 ・障害者・その家族の生き方や社会的役割について学び、保健・医療・福祉などの専門職に共通する価値・倫理と関連づけながら具体的に説明できる。 ・ノーマライゼーション、リハビリテーション、インクルージョンなどの障害者福祉の理念の変遷を理解し、現代社会における障害者福祉の位置づけ・意義について説明できる。 ・障害者観と優生思想の関連について学び、医療従事者としての倫理観・価値観を獲得する。 ・障害児教育の変遷について学び、「共に学ぶ」「共に生きる」の意義を理解し、福祉教育や心のバリアフリーと社会のあり方について自分なりの考えを築く。 ・現代の障害者福祉の法体系について学び、「障害者が地域で生きる」ことの意義、ユニバーサル社会の本質について説明できる。 ・国連・障害者権利条約の特徴と意義について理解し、障害者差別とは何かを考え、「共生社会」を築くためのわが国の課題について考える。 ・障害者権利条約批准に向けての障がい者制度改革推進会議の成果と障害者の果たした役割を理解し、障害者福祉におけるわが国の課題について説明できる。 ・障害児・者福祉の学びを通して、医療者として「生命の尊厳」をどう考えるかについて、自分なりの価値観・倫理観を獲得する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	6/2	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉の現状	わが国の障害者の生活実態、現代社会における障害児・者福祉の課題	石渡 和実 遠藤 慶子
3-4	6/9	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉制度の変遷 「障害」概念の変遷	「障害」概念とわが国の障害者観の変遷	石渡 和実
5-6	6/16	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉の理念1	リハビリテーション理念の進展 国際的な ICIDH/ICF モデル	石渡 和実
7-8	6/23	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉の理念 2	自立生活運動と当事者活動 優 生保護法と障害者観	石渡 和実
9-10	6/30	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉の理念 3	ノーマライゼーション理念の進展 特殊教育、特別支援教育	石渡 和実
11-12	7/7	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉の理念4	インクルージョン理念と多様性の 尊重	石渡 和実
13-14	7/14	09:00-10:50	口腔保健	障害者と「生命の尊厳」	障害者福祉制度の現状、改革	石渡 和実

			学科第2 講義室			遠藤 慶子	
15	7/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者福祉のまとめ	グループディスカッション	遠藤 慶子	

成績評価の方法

- ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。
- ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。
- ・定期試験を実施し、総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・随時、授業中に紹介する。

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

石渡和実 東洋英和女学院大学大学院

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022070																																																																				
科目名	地域福祉 I																																																																				
担当教員	遠藤 慶子																																																																				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																																																
科目名: 地域福祉 I 時間数: 15 時間 授業形態: 講義																																																																					
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室																																																																					
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の歴史や基本的考え方を理解する。 ・地域福祉に係る組織や専門職の役割について理解する。 																																																																					
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉に関わる基本的な用語を理解し、説明できる。 ・地域福祉の関わる法制度を理解し説明できる。 ・地域福祉の歴史とそこに携わった人間について説明できる。 ・地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について説明できる。 ・地域福祉の推進方法(ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む)について説明できる。 																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/10</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉の基本概念</td> <td>地域コミュニティと住民、社会福祉 法 人権尊重、権利擁護、社会的 包摂</td> <td>小嶋 珠実 遠藤 慶子</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>4/17</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉の歴史的展開 1</td> <td>地域福祉の源流 COS 活動とセツ ルメント活動</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>4/24</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉の歴史的展開 2</td> <td>戦後日本の地域福祉</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>7-8</td> <td>5/8</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>コミュニティケアの展開</td> <td>地域コミュニティ視点の登場</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>5/15</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉を支える組織 と人々1</td> <td>行政組織の役割と実際、地方自治 体、民間組織の役割と実際、社会 福祉協議会の役割</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>5/22</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉を支える組織 と人々2</td> <td>地域住民の役割と実際、民生委 員、児童委員の役割</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>13-14</td> <td>5/29</td> <td>09:00-10:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>まとめと試験</td> <td>地域福祉に関する基本的用語</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>6/5</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>地域福祉の現状と課題</td> <td>今日の地域福祉における課題</td> <td>遠藤 慶子</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-2	4/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の基本概念	地域コミュニティと住民、社会福祉 法 人権尊重、権利擁護、社会的 包摂	小嶋 珠実 遠藤 慶子	3-4	4/17	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の歴史的展開 1	地域福祉の源流 COS 活動とセツ ルメント活動	小嶋 珠実	5-6	4/24	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の歴史的展開 2	戦後日本の地域福祉	小嶋 珠実	7-8	5/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第1 講義室	コミュニティケアの展開	地域コミュニティ視点の登場	小嶋 珠実	9-10	5/15	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉を支える組織 と人々1	行政組織の役割と実際、地方自治 体、民間組織の役割と実際、社会 福祉協議会の役割	小嶋 珠実	11-12	5/22	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉を支える組織 と人々2	地域住民の役割と実際、民生委 員、児童委員の役割	小嶋 珠実	13-14	5/29	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめと試験	地域福祉に関する基本的用語	小嶋 珠実	15	6/5	09:00-09:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の現状と課題	今日の地域福祉における課題	遠藤 慶子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																															
1-2	4/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の基本概念	地域コミュニティと住民、社会福祉 法 人権尊重、権利擁護、社会的 包摂	小嶋 珠実 遠藤 慶子																																																															
3-4	4/17	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の歴史的展開 1	地域福祉の源流 COS 活動とセツ ルメント活動	小嶋 珠実																																																															
5-6	4/24	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の歴史的展開 2	戦後日本の地域福祉	小嶋 珠実																																																															
7-8	5/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第1 講義室	コミュニティケアの展開	地域コミュニティ視点の登場	小嶋 珠実																																																															
9-10	5/15	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉を支える組織 と人々1	行政組織の役割と実際、地方自治 体、民間組織の役割と実際、社会 福祉協議会の役割	小嶋 珠実																																																															
11-12	5/22	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉を支える組織 と人々2	地域住民の役割と実際、民生委 員、児童委員の役割	小嶋 珠実																																																															
13-14	5/29	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめと試験	地域福祉に関する基本的用語	小嶋 珠実																																																															
15	6/5	09:00-09:50	口腔保健 学科第3 講義室	地域福祉の現状と課題	今日の地域福祉における課題	遠藤 慶子																																																															
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 																																																																					

・試験を実施し、総合的に評価する。
準備学習などについての具体的な指示
教科書 「新・社会福祉士養成講座 地域福祉の理論と方法」／社会福祉士養成講座編集委員会：中央法規出版、2015
備考 事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。 担当教員(非常勤) 小嶋珠実 ルーテル学院大学
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp
オフィスアワー 随時

時間割番号	022071					
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅱ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名:相談援助の基盤と専門職Ⅱ 時間数:15 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワークの共通基盤(価値・知識・技 術等)について体系的に学ぶ。 ・ソーシャルワークを展開する専門職のあるべき姿を理解する。 						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーカーの概念と理念を理解し説明できる。 ・ソーシャルワークの形成過程を理解し説明できる。 ・専門職倫理について理解する。 ・日本社会福祉士会の行動規範から、相談援助場面での専門職としてのあり方を理解する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	6/5	10:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の定義	ソーシャルワークの概念 ソーシャルワークの構成要素	小嶋 珠実 遠藤 慶子
2-3	6/12	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の形成過程Ⅰ	ソーシャルワークの源流 ソーシャルワークの基礎確立期	小嶋 珠実
4-5	6/19	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の形成過程Ⅱ	ソーシャルワークの発展期・展開期 ソーシャルワークの統合化とジェネラリスト・ソーシャルワーク	小嶋 珠実
6-7	6/26	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の理念Ⅰ	ソーシャルワーカーと価値 ソーシャルワーク実践と権利擁護	小嶋 珠実
8-9	7/3	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の理念Ⅱ	クライアントのドンゲンと自己決定 ノーマライゼーションと社会的包摂	小嶋 珠実
10-11	7/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	専門職倫理	専門職倫理の概念 倫理綱領の意義と内容	小嶋 珠実
12-13	7/17	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	倫理的ジレンマ	ソーシャルワーク実践における倫理的ジレンマ	小嶋 珠実
14-15	7/24	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	まとめ		小嶋 珠実 遠藤 慶子
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・試験を実施し、総合的に評価する。 						

準備学習などについての具体的な指示

教科書

「新・社会福祉士養成講座 相談援助と基盤と専門職」第3版／社会福祉士養成講座編集委員会 編：中央法規出版，2015

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。

担当教員(非常勤)

小嶋珠実 ルーテル学院大学

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022072					
科目名	相談援助演習 I					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1	
科目名:相談援助演習 I 時間数:30 時間 授業形態:演習						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 社会福祉における相談援助の知識と技術に関わる他の科目との関連性も視野に入れつつ、歯科衛生士に求められる相談援助の係る知識と技術について実践的に修得するとともに、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を滋養する。						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の特徴を説明することができる。 ・相談援助の内容・方法・プロセスを説明することができる。 ・相談援助に関する実践上の課題について、自ら意見を述べるすることができる。 ・相談援助と口腔保健における実践の関連性について興味や関心をもち、自分から調べ、考える態度 をもつ。 ・相談援助実習に向けた自分の興味や関心を持ったことと学習課題を説明することができる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	10/2	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 I	見る	小畑 万里 遠藤 慶子
3-4	10/9	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 II	聞く	小畑 万里 遠藤 慶子
5-6	10/23	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 III	話す	小畑 万里 遠藤 慶子
7-8	10/30	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 IV	関係・プロセス。アセスメント	小畑 万里 遠藤 慶子
9-10	11/6	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 V	情報収集と分析	小畑 万里 遠藤 慶子
11-12	11/13	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 VI	支援計画・評価	小畑 万里 遠藤 慶子
13-18	11/20	11:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の実際 I	相談援助における個別援助技術 による活用①	遠藤 慶子, 小畑 万里
19-20	12/4	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助のまとめ	グループワーク	遠藤 慶子, 小畑 万里
21-22	1/8	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の基礎 VII	視覚障害者への支援	福喜多 恭子, 遠藤 慶子
23-30	1/15	09:00-17:50	口腔保健 学科第3	相談援助の実際 II	相談援助における個別援助技術 による活用② (視覚障害者への	福喜多 恭子, 遠藤 慶子

			講義室		支援)		
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習効果を評価する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
参考書							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に配布する資料。 ・参考書は授業時に紹介する。 							
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して臨むこと。 							
<p>担当教員(非常勤)</p> <p>小畑万里 日本社会事業大学 通信教育科 社会福祉士養成課程</p> <p>福喜多恭子 神奈川県視覚障害者福祉協会</p>							
連絡先							
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
随時							

時間割番号	022073						
科目名	卒業研究						
担当教員	品田 佳世子, 荒川 真一						
開講時期	2年通年	対象年次	3~4	単位数	4		
科目名:卒業研究 時間数:3 学年 39 時間、4 学年 141 時間 授業形態: 演習・講義							
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室 他							
授業の目的、概要等 各学生の知的興味、将来の方向性に沿ってテーマを選択し、計画・立案に基づいて研究を実施する。さらに結果を論文にまとめて十分考察することにより、研究への理解と意欲を培う。							
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・自分の知的興味、将来の方向性に沿って研究テーマが設定できる。 ・研究テーマに対応した論文の検索と科学的吟味を行い、これまでの知見が整理できる。 ・EBM・EBHC の概念を説明できる。 ・知見や問題点に基づいた研究の計画・立案ができる。 ・実験・調査などの研究を実施できる。 ・実験・調査などの結果を分析整理し、統計学的な解析ができる。 ・結果に基づき、新たな問題点と課題を抽出、提起できる。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	4年生の卒業研究のタイムスケジュール(説明)	4年生の卒業研究のタイムスケジュール(説明)	品田 佳世子	平成27年度4年生
3-4	4/20	16:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
5-6	4/27	16:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
7-9	4/30	15:00-17:50		卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
10-11	5/1	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究		品田 佳世子	
12-19	5/1	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	オリエンテーション	荒川 真一	平成27年度3年生
20	5/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
21-22	5/22	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
23-24	5/29	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
25-26	6/5	13:00-14:50	口腔保健	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年

			学科第2 講義室				生
27-28	6/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
29-30	6/26	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
31-32	6/29	16:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
33	7/6	16:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
34	7/6	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
35-41	7/10	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究 中間発表	卒業研究 中間発表	品田 佳世子	平成27年度4年 生
42	9/28	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
43	9/29	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
44	9/30	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
45	10/1	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
46	10/5	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
47	10/6	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
48	10/7	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
49	10/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
50	10/13	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
51	10/14	17:00-17:50	口腔保健 学科第3	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生

			講義室				
52	10/15	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
53	10/19	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
54	10/20	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
55	10/21	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
56	10/22	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
57-61	10/23	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
62-64	10/23	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	教員研究発表	荒川 真一	平成27年度3年 生
65	10/26	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
66	10/27	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
67	10/28	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
68	10/29	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
69-71	10/30	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
72-75	11/2	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
76	11/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
77	11/4	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
78	11/5	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生

79-83	11/6	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
84-86	11/6	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	教員研究発表	荒川 真一	平成27年度3年 生
87-90	11/9	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
91	11/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
92	11/11	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
93	11/12	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
94	11/17	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
95	11/18	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
96	11/19	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
97	11/24	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
98	11/25	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
99	11/26	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
100-1 02	11/27	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
103-1 09	11/30	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
110	12/1	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
111	12/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
112	12/3	17:00-17:50	口腔保健	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年

			学科第3 講義室				生
113-1 15	12/4	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
116-1 22	12/7	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
123	12/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
124	12/9	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
125	12/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
126-1 28	12/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究発表準備	卒業研究発表準備	品田 佳世子	平成27年度4年 生
129-1 35	12/14	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究発表準備	卒業研究発表準備	品田 佳世子	平成27年度4年 生
136	12/15	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
137	12/16	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
138-1 45	12/18	09:00-17:50	特別講堂	卒業研究発表会	卒業研究発表会	品田 佳世子	平成27年度4年 生
146-1 53	12/18	09:00-17:50	特別講堂	卒業研究	卒業研究発表会(4年生)	荒川 真一	平成27年度3年 生
154-1 61	12/22	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生

成績評価の方法

- ・研究計画発表会での発表、および研究計画書により総括的中間評価を行う。
- ・単位認定(4単位)は4学年終了時に行う。
- ・単位認定は、3年次から各課題(論文抄録、研究計画書、中間発表会プレゼンテーション用ファイル、成果報告会プレゼンテーション用ファイル、卒業研究論文概要版)のWebClassへの期限内提出、本論文、研究進行表の提出により行う。

準備学習などについての具体的な指示

研究テーマに関する文献を検索し、文献を読んでおくこと。

試験の受験資格

卒業研究の発表および卒業論文を提出すること

参考書

卒業研究 HAND BOOK/眞木吉信 監著,薄井由枝,品田佳世子,白鳥たかみ,杉原直樹,田村清美,松田裕子 著,:クインテッセンス出版,2011

SPSSによる医学・歯学・薬学のための統計解析/石村貞夫,謝承泰,久保田基夫 著,:東京図書,2011

SPSS で学ぶ医療系多変量データ解析／対馬栄輝 著、東京図書、2008

- ・「保健・医療のための研究法入門」、朝倉隆司監訳、協同医書出版社
- ・「歯科衛生研究の進め方、論文の書き方」、金澤紀子、武井典子、合場千佳子、岩久正明 編、医歯 薬出版
- ・「医薬研究者の視点からみた道具としての統計学」、奥田千恵子、金芳堂

備考

- ・常に指導教官、副指導教官と密接な連絡をとり、助言を得ながら研究を進め、研究進行表の各月欄 に認印をもらうこと。

連絡先

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子:随時

荒川 真一:随時

時間割番号	022074																																																																																		
科目名	口腔保健と国際協力																																																																																		
担当教員	荒川 真一, 安田 昌代																																																																																		
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	2																																																																														
科目名: 口腔保健と国際協力 時間数: 30 時間 授業形態: 講義・実習																																																																																			
主な講義場所 口腔保健学科 第3 セミナー室																																																																																			
授業の目的、概要等 国際保健医療福祉の現状を知り、国際的な視点から、歯科衛生士・社会福祉士として活躍できる人材になるための、基礎を学習する。																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・国際歯科保健医療福祉とは何かを説明する。 ・それぞれの国の歯科保健医療福祉を説明する。 ・国際保健医療福祉で、活躍するために必要な基礎的な事項を説明する。 ・海外で活動できること、関心のあることをまとめ、説明する。 ・海外での保健医療福祉活動の目標を立て、計画、実施できるよう説明する。 																																																																																			
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4/10</td> <td>17:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>国際保健医療福祉 I</td> <td>グローバルヘルスの歴史</td> <td>安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4/17</td> <td>17:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>国際保健医療福祉 II</td> <td>プライマリーヘルスケアについて</td> <td>安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4/24</td> <td>17:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>国際保健医療福祉 III</td> <td>熱帯医学について</td> <td>安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4/30</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>国際保健医療福祉 IV</td> <td>国際保健医療の実際</td> <td>安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5/8</td> <td>17:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第1 講義室</td> <td>国際歯科保健医療福祉 I</td> <td>国際歯科保健福祉の状況</td> <td>安田 昌代</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5/14</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>国際歯科保健医療福祉 I</td> <td>国際歯科保健福祉の状況</td> <td>中久木 康一</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5/21</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>国際歯科保健医療福祉 II</td> <td>多職種との活動との連携</td> <td>中久木 康一</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5/28</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>国際歯科保健医療福祉 III</td> <td>先進国・発展途上国の歯科事情</td> <td>鶴田 潤</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/11</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>国際歯科保健医療福祉 IV</td> <td>先進国・発展途上国の歯科事情</td> <td>鶴田 潤</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6/18</td> <td>09:00-09:50</td> <td>口腔保健 学科第2</td> <td>国際歯科保健医療福祉 V</td> <td>国際協力の実際</td> <td>小野田 勝次</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1	4/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 I	グローバルヘルスの歴史	安田 昌代	2	4/17	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 II	プライマリーヘルスケアについて	安田 昌代	3	4/24	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 III	熱帯医学について	安田 昌代	4	4/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際保健医療福祉 IV	国際保健医療の実際	安田 昌代	5	5/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際歯科保健医療福祉 I	国際歯科保健福祉の状況	安田 昌代	6	5/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 I	国際歯科保健福祉の状況	中久木 康一	7	5/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 II	多職種との活動との連携	中久木 康一	8	5/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 III	先進国・発展途上国の歯科事情	鶴田 潤	9	6/11	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 IV	先進国・発展途上国の歯科事情	鶴田 潤	10	6/18	09:00-09:50	口腔保健 学科第2	国際歯科保健医療福祉 V	国際協力の実際	小野田 勝次
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																																																													
1	4/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 I	グローバルヘルスの歴史	安田 昌代																																																																													
2	4/17	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 II	プライマリーヘルスケアについて	安田 昌代																																																																													
3	4/24	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際保健医療福祉 III	熱帯医学について	安田 昌代																																																																													
4	4/30	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際保健医療福祉 IV	国際保健医療の実際	安田 昌代																																																																													
5	5/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第1 講義室	国際歯科保健医療福祉 I	国際歯科保健福祉の状況	安田 昌代																																																																													
6	5/14	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 I	国際歯科保健福祉の状況	中久木 康一																																																																													
7	5/21	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 II	多職種との活動との連携	中久木 康一																																																																													
8	5/28	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 III	先進国・発展途上国の歯科事情	鶴田 潤																																																																													
9	6/11	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 IV	先進国・発展途上国の歯科事情	鶴田 潤																																																																													
10	6/18	09:00-09:50	口腔保健 学科第2	国際歯科保健医療福祉 V	国際協力の実際	小野田 勝次																																																																													

			講義室			
11	6/25	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 IV	歯科衛生士としての活動	安田 昌代
12	7/2	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 IV	歯科衛生士としての活動	白田 千代子
13	7/9	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 V	ヘルスプロモーションの展開	白田 千代子
14	7/16	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	国際歯科保健医療福祉 V	ヘルスプロモーションの展開	白田 千代子
15	7/23	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	まとめ		安田 昌代
16	9/14	09:00-09:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
17	9/14	10:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
18	9/14	11:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
19	9/14	13:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
20	9/24	09:00-09:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
21	9/24	10:00-10:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
22	9/24	11:00-11:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 I	ケーススタディ	安田 昌代
23	9/24	13:00-13:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践 II	計画立案(グループ活動)	安田 昌代
24	9/24	14:00-14:50	口腔保健	国際歯科保健医療福祉	計画立案(グループ活動)	安田 昌代

			学科臨床 基礎実習 室	の実践Ⅱ			
25	9/24	15:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践Ⅱ	計画立案(グループ活動)	安田 昌代	
26	9/24	16:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践Ⅱ	計画立案(グループ活動)	安田 昌代	
27	9/24	17:00-17:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践Ⅱ	計画立案(グループ活動)	安田 昌代	
28	12/4	17:00-17:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	国際歯科保健医療福祉 の実践Ⅱ	発表	安田 昌代	
29	1/25	17:00-17:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	まとめ		安田 昌代	
30	2/19	17:00-17:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	まとめ		安田 昌代	

成績評価の方法

論述試験、提出レポートで総合的評価を行う。講義、グループ討論、発表の態度等を総合的評価する。授業態度等も総合的評価に加える。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・世界子供白書 2012,ユニセフ 2012
- ・The World Health Report 2012, WHO, 2012
- ・国際協力NGOセンター,国際協力NGOダイレクトリー-2008
- ・国際歯科保健医療学,中村修一編,医歯薬出版,2003
- ・国際保健学講義,山本太郎,学会出版センター,初版, 1999
- ・ヘルスプロモーション,ローレンス,W,グリーン,医学書院, 1997
- ・国際保健医療学第3版,日本国際保健医療学会編,杏林書院,2013

備考

他の教科で学習した内容を確認した上で、洞察力と実践力を養い、海外での保健医療福祉活動に積極的に参加できるよう努力する。

連絡先

荒川 真一 s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp
安田 昌代 yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

荒川 真一 随時
安田 昌代 随時

時間割番号	022075																																							
科目名	児童・家庭福祉Ⅱ																																							
担当教員	遠藤 慶子																																							
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																			
科目名: 児童・家庭福祉Ⅱ 時間数: 15 時間 授業形態: 講義																																								
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室																																								
授業の目的、概要等 ・現代社会における児童の成長・発達と生活実態について理解するとともに、現代社会における児童福祉の社会的背景、理念と意義について理解する。 ・社会福祉士に必要な児童福祉の特質への理解を深める。																																								
授業の到達目標(SB0s) ・現代社会における児童の成長・発達と生活実態について説明できる。 ・ライフサイクルにおける児童期の位置づけ・とらえ方を説明できる。 ・近代・現代社会における子どもの権利および子どもを巡る問題について説明できる。 ・現代社会における児童福祉の理念と意義について説明できる。 ・児童福祉に関する法とサービス体系について説明できる。 ・児童のための地域・住環境整備と相談援助活動について説明できる。 ・近代・現代社会における国家・家族・児童の関連について説明できる。 ・児童福祉の歴史、児童福祉の仕組み、問題発生の際の機序について説明できる。 ・児童福祉サービスの種類やあり方について説明できる。 ・少年非行や養護について説明できる。 ・母子保健、保育政策など発達期の児童福祉について説明できる。 ・子ども虐待の問題とその防止の取り組みについて概説できる。																																								
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>8/17</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>障害児の福祉</td> <td>障害について 療育、福祉施策 特別支援教育、自立支援</td> <td>雨宮 由紀枝</td> </tr> <tr> <td>4-8</td> <td>8/17</td> <td>13:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>児童虐待対策</td> <td>社会的背景、実態 被虐待児保護、児童虐待防止法</td> <td>雨宮 由紀枝</td> </tr> <tr> <td>9-11</td> <td>8/18</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>非行児童・情緒障害児の支援</td> <td>非行・情緒障害の理解、動向 非行児童・情緒障害児とその家族への支援</td> <td>雨宮 由紀枝</td> </tr> <tr> <td>12-15</td> <td>8/18</td> <td>13:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>子ども家庭への相談援助活動</td> <td>相談援助の方法 施設ケアと児童・家庭福祉援助活動</td> <td>雨宮 由紀枝</td> </tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	8/17	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害児の福祉	障害について 療育、福祉施策 特別支援教育、自立支援	雨宮 由紀枝	4-8	8/17	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	児童虐待対策	社会的背景、実態 被虐待児保護、児童虐待防止法	雨宮 由紀枝	9-11	8/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	非行児童・情緒障害児の支援	非行・情緒障害の理解、動向 非行児童・情緒障害児とその家族への支援	雨宮 由紀枝	12-15	8/18	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	子ども家庭への相談援助活動	相談援助の方法 施設ケアと児童・家庭福祉援助活動	雨宮 由紀枝
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																		
1-3	8/17	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害児の福祉	障害について 療育、福祉施策 特別支援教育、自立支援	雨宮 由紀枝																																		
4-8	8/17	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	児童虐待対策	社会的背景、実態 被虐待児保護、児童虐待防止法	雨宮 由紀枝																																		
9-11	8/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	非行児童・情緒障害児の支援	非行・情緒障害の理解、動向 非行児童・情緒障害児とその家族への支援	雨宮 由紀枝																																		
12-15	8/18	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	子ども家庭への相談援助活動	相談援助の方法 施設ケアと児童・家庭福祉援助活動	雨宮 由紀枝																																		
成績評価の方法 ・期末試験、授業への参加状況、課題レポート等により総合的に評価する。																																								
準備学習などについての具体的な指示																																								
教科書 社会福祉士養成講座編集委員会編「新・社会福祉士養成講座 ⑮児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 第4版」中央法規																																								
備考 担当教員(非常勤) 雨宮由紀枝 日本女子体育大学																																								

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022076					
科目名	障害児・者福祉Ⅱ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名:障害児・者福祉Ⅱ 時間数:15時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3講義室						
授業の目的、概要等 ・障害種別の特性について理解し、具体的な支援の在り方を学び、自分なりの障害者観・関わり方を確立するよう努める。 ・現代社会における障害児・者福祉の課題について、医療専門職として果たせる役割を考える。						
授業の到達目標(SB0s) ・身体障害、知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害など、具体的な障害種別の特性について理解し、支援にあたり求められる視点・姿勢を獲得する。 ・知的障害と出生前診断、発達障害と児童虐待、精神障害の長期入院と隔離施策、重症心身障害児と医療的ケア・生命の尊厳など、障害児・者福祉と医療的課題に着目し、医療専門職として自分なりの視点や姿勢の確立をめざす。 ・障害者雇用施策の変遷と就労支援の現状について学ぶなかで、「働くこと」の意義、ILOが提唱する「ディーセントワーク(decent work)(人間らしい尊厳をもった働き方)」について説明できる。 ・エンパワメントの視点に立った支援について学び、障害児・者が地域で暮らすことの意義、まちづくりについて考え、自分なりの支援の在り方・関わり方を修得することをめざす。 ・当事者主体の視点から、自己決定の尊重、意思決定支援などについて学び、自分なりに実践する具体的な方法の修得をめざす。 ・障害児・者福祉の学びを通して、医療者として福祉的な支援を必要とする人に関わる際の価値観・倫理観を獲得する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	8/4	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害児・者福祉の現状	わが国の障害児・者福祉の現状、 現代社会における障害児・者福祉 の課題	石渡 和実 遠藤 慶子
2	8/4	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害別の特性と支援	3障害の分類と「障害」の定義	石渡 和実
3	8/4	11:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	身体障害者の種類と特 性	身体障害者福祉法による定義と具 体的な特性	石渡 和実
4	8/4	13:00-13:50	口腔保健 学科第2 講義室	知的障害者の種類と特 性	知的障害の定義と種類、具体的な 特性	石渡 和実
5	8/4	14:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害と出生前診断	出生前診断の変遷と「障害者の生 命」	石渡 和実
6	8/4	15:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	精神障害者の種類と特 性	精神保健福祉法による定義と具体 的な特性	石渡 和実
7	8/4	16:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	精神障害と「隔離施策」	精神障害者福祉の変遷と「隔離施 策」の関係性	石渡 和実
8	8/5	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	発達障害の種類と特性	発達障害者支援法と自閉症、学習 障害、注意欠陥多動性障害の特性	石渡 和実

9	8/5	10:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	発達障害児と児童虐待	発達障害児と虐待の関係、人格形成への影響	石渡 和実
10	8/5	11:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	高次脳機能障害と特性	高次脳機能障害の種類と特性、支援における課題	石渡 和実
11	8/5	13:00-13:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害者雇用促進法と就労支援	雇用施策の変遷と就労支援におけるわが国の課題	石渡 和実
12	8/5	14:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	エンパワメントと地域生活	障害者の地域生活とエンパワメントの意義・社会改革	石渡 和実
13	8/5	15:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	重症心身障害児・者と「生命の尊厳」	重症心身障害児・者の概念と支援の実態、「生命の尊厳」を考える	石渡 和実
14	8/5	16:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	当事者主体と自己決定の尊重・意思決定支援	当事者主体の地域生活支援、自己決定の尊重と意思決定支援	石渡 和実
15	8/5	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	障害児・者福祉と現代社会	授業の振り返りと学習成果の確認	石渡 和実 遠藤 慶子

成績評価の方法

- ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。
- ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。
- ・講義終了後のレポートを課し、授業ないレポート、グループ討議などの状況も考慮して総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

参考書

- ・随時、授業中に紹介する。

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

担当教員(非常勤)

石渡和実 東洋英和女学院大学大学院

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022077																																								
科目名	地域福祉Ⅱ																																								
担当教員	遠藤 慶子																																								
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																				
科目名:地域福祉Ⅱ 時間数:15時間 授業形態:講義																																									
主な講義場所 口腔保健学科 第3講義室																																									
授業の目的、概要等 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の基本的考え方を踏まえ地域福祉の現状を理解する。 ・ネットワーキングをはじめとする地域福祉の推進方法と課題について理解する。 																																									
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・対象者、地域によって異なる地域福祉の現状を理解し、課題について考察することができる。 ・地域福祉を推進していくために、必要な資源や対策を考察することができる。 ・地域福祉の推進方法(ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む)について具体的に説明できる。 																																									
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>7/31</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>今日の地域福祉の課題</td> <td>ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発のためのコミュニケーション</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>4-8</td> <td>7/31</td> <td>13:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>地域福祉の実際1</td> <td>高齢者の地域生活の実態と課題</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>9-11</td> <td>8/3</td> <td>09:00-11:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>地域福祉の実際 2</td> <td>障害者の地域生活の実態と課題</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> <tr> <td>12-15</td> <td>8/3</td> <td>13:00-16:50</td> <td>口腔保健 学科第2 講義室</td> <td>各地での地域福祉の実践</td> <td>大阪府のコミュニティソーシャルワーカー、被災地における地域福祉の推進 その他国内で特徴のある地域福祉の実践</td> <td>小嶋 珠実</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	7/31	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	今日の地域福祉の課題	ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発のためのコミュニケーション	小嶋 珠実	4-8	7/31	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	地域福祉の実際1	高齢者の地域生活の実態と課題	小嶋 珠実	9-11	8/3	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	地域福祉の実際 2	障害者の地域生活の実態と課題	小嶋 珠実	12-15	8/3	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	各地での地域福祉の実践	大阪府のコミュニティソーシャルワーカー、被災地における地域福祉の推進 その他国内で特徴のある地域福祉の実践	小嶋 珠実
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																			
1-3	7/31	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	今日の地域福祉の課題	ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発のためのコミュニケーション	小嶋 珠実																																			
4-8	7/31	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	地域福祉の実際1	高齢者の地域生活の実態と課題	小嶋 珠実																																			
9-11	8/3	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	地域福祉の実際 2	障害者の地域生活の実態と課題	小嶋 珠実																																			
12-15	8/3	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	各地での地域福祉の実践	大阪府のコミュニティソーシャルワーカー、被災地における地域福祉の推進 その他国内で特徴のある地域福祉の実践	小嶋 珠実																																			
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・試験を実施し、総合的に評価する。 																																									
準備学習などについての具体的な指示																																									
備考 事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。 担当教員(非常勤) 小嶋珠実 ルーテル学院大学																																									
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp																																									
オフィスアワー 随時																																									

時間割番号	022078					
科目名	相談援助の基盤と専門職Ⅲ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	2	
科目名:相談援助の基盤と専門職Ⅲ 時間数:30 時間 授業形態:講義						
主な講義場所						
口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等						
・福祉専門職の役割と意義、実践活動の状況の概観を通して、社会福祉士の役割と意義、専門性について理解する。						
授業の到達目標(SBOs)						
・福祉専門職の種類とそれぞれの業務等の概要を理解する。 ・社会福祉士の役割と意義、実践活動分野を理解する。 ・社会福祉士と精神保健福祉士の固有性と共通性、医療ソーシャルワーカーにおける両資格のあり方について理解する。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/15	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助にかかわる専門職	相談援助にかかわる専門職の概念と範囲	後山 恵理子
4-8	9/15	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	専門職の機能	予防機能、新しいニーズへの対応機能、総合的支援機能、権利擁護機能、社会資源開発機能	後山 恵理子
9-11	9/16	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	社会福祉士	社会福祉士の役割と意義、法制度見直しとその背景、社会福祉士の実践分野	後山 恵理子
12-16	9/16	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	介護福祉士・精神保健福祉士	介護福祉士・精神保健福祉士の役割と意義	後山 恵理子
17-19	9/17	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員	医療ソーシャルワーカーの歴史と業務、介護支援専門員の資格と役割	後山 恵理子
20-23	9/17	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	その他の専門職の資格と業務	弁護士、司法書士、保育士等	後山 恵理子
24-26	9/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	総合的かつ包括的な相談業務1	動向と背景、地域を基盤としたソーシャルワーク	後山 恵理子
27-30	9/18	13:00-16:50	口腔保健 学科第4 講義室	総合的かつ包括的な相談業務2	ジェネラリスト、ソーシャルワークの意義と基本的視点	後山 恵理子
成績評価の方法						
・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・試験を実施し、総合的に評価する。						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						
「相談援助の基盤と専門職 第2版(新・社会福祉士養成講座 第6巻)」社会福祉士養成講座編集委員会編 中央法規出版						

参考書

随時、授業中に紹介する。

備考

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。

担当教員(非常勤)

後山恵理子 後山社会福祉士事務所

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022079																																															
科目名	権利擁護																																															
担当教員	遠藤 慶子																																															
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																											
科目名:権利擁護 時間数:15 時間 授業形態:講義																																																
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室																																																
授業の目的、概要等 ・相談援助活動に必要とされている法律の知識の概要を学ぶ。権利擁護に関する基本的な考え方、成年後見制度をはじめとする権利擁護の仕組みをその実際について学ぶ。																																																
授業の到達目標(SB0s) ・相談援助にかかわる日本国憲法、行政法、民法の基本的理解ができる。 ・成年後見及び関係する支援事業の概要が理解できる。 ・権利擁護に関わる組織・団体・専門職の役割が理解できる。 ・成年後見活動、権利擁護活動の実際が理解できる。																																																
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>4/8</td> <td>15:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>相談援助の活動と法</td> <td>日本国憲法、行政法、民法等の理解</td> <td>大貫 正男, 遠藤 慶子</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>4/15</td> <td>15:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>成年後見制度の概要の理解</td> <td>法定後見制度、任意後見制度、成年後見制度の動向</td> <td>大貫 正男</td> </tr> <tr> <td>7-9</td> <td>4/22</td> <td>15:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>権利擁護に関わる組織・団体・専門職の役割</td> <td>家庭裁判所、法務局、市町村、社会福祉協議会、児童相談所、弁護士、司法書士、公証人、社会福祉士の活動の実際</td> <td>大貫 正男</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>6/8</td> <td>15:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>成年後見活動の実際</td> <td>認知症、知的・精神障害者への支援の実際</td> <td>大貫 正男</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>6/15</td> <td>15:00-17:50</td> <td>口腔保健 学科第3 講義室</td> <td>権利擁護活動の実際</td> <td>高齢者虐待対応・ホームレス支援</td> <td>大貫 正男, 遠藤 慶子</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	4/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の活動と法	日本国憲法、行政法、民法等の理解	大貫 正男, 遠藤 慶子	4-6	4/15	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	成年後見制度の概要の理解	法定後見制度、任意後見制度、成年後見制度の動向	大貫 正男	7-9	4/22	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	権利擁護に関わる組織・団体・専門職の役割	家庭裁判所、法務局、市町村、社会福祉協議会、児童相談所、弁護士、司法書士、公証人、社会福祉士の活動の実際	大貫 正男	10-12	6/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	成年後見活動の実際	認知症、知的・精神障害者への支援の実際	大貫 正男	13-15	6/15	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	権利擁護活動の実際	高齢者虐待対応・ホームレス支援	大貫 正男, 遠藤 慶子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																										
1-3	4/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の活動と法	日本国憲法、行政法、民法等の理解	大貫 正男, 遠藤 慶子																																										
4-6	4/15	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	成年後見制度の概要の理解	法定後見制度、任意後見制度、成年後見制度の動向	大貫 正男																																										
7-9	4/22	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	権利擁護に関わる組織・団体・専門職の役割	家庭裁判所、法務局、市町村、社会福祉協議会、児童相談所、弁護士、司法書士、公証人、社会福祉士の活動の実際	大貫 正男																																										
10-12	6/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	成年後見活動の実際	認知症、知的・精神障害者への支援の実際	大貫 正男																																										
13-15	6/15	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	権利擁護活動の実際	高齢者虐待対応・ホームレス支援	大貫 正男, 遠藤 慶子																																										
成績評価の方法 ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・試験を実施し、総合的に評価する。																																																
準備学習などについての具体的な指示																																																
教科書 新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集.:中央法規出版, 2014 19 「権利擁護と成年後見制度 第4版(新・社会福祉士養成講座 第19巻)」社会福祉士養成講座編集委員会編 中央法規出版																																																
参考書 ・「厚生指針 国民の福祉の動向 各年度版」厚生統計協会 ・「社会福祉小六法」(最新年度版)ミネルヴァ書房 ・他随時授業中に紹介する。																																																
備考																																																

事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。

担当教員(非常勤講師)

大貫正男 司法書士大貫正男事務所

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022080					
科目名	社会福祉行政					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	
科目名:社会福祉行政 時間数:15 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 ・福祉の関わる社会福祉制度は、法律によってその大枠が規定されている。その運用の実際は諸制度の運営に関わる行財政のあり方によって規定されている。その仕組みを学ぶ。						
授業の到達目標(SBOs) ・福祉の行財政の実施体制(国・都道府県・市区町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む)について説明できる。 ・福祉行財政の実際について説明できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	8/6	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉行政の実施体制 1	わが国における社会福祉の定義 の変遷	國見 真理子
4-8	8/6	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉行政の実施体制 2	福祉の法制度の展開、行政の骨 格、社会福祉と法制度、福祉行政 の組織	國見 真理子
9-11	8/7	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉行政の組織	社会福祉基礎構造、社会福祉基礎 構造改革、相談過程	國見 真理子
12-15	8/7	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉行政の団体と福祉 行政の専門職の役割	相談体制、専門緒機関、地域相談 システム、専門職	國見 真理子
成績評価の方法 ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書 新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集、中央法規出版、2014						
備考 事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、講義における質疑応答などには主体的に参加し、学ぶ意欲を持って授業に参加することを望む。 担当教員(非常勤) 國見真理子 田園調布学園大学						
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー 随時						

時間割番号	022081					
科目名	ソーシャルワークⅡ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	通年	対象年次	3	単位数	4	
科目名:ソーシャルワークⅡ 時間数:60 時間 授業形態:講義						
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室						
授業の目的、概要等 ・相談援助の理論および相談援助の知識・技術について理解する。						
授業の到達目標(SBOs) ・相談援助における人と環境との交互作用に関する理論について理解する。 ・相談援助の様々な実践モデルについて理解する。 ・相談援助の過程とそれにかかわる知識・技術について理解する。 ・相談援助の記録方法について学ぶ。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/10	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	ソーシャルワーカーとは	相談援助の理論と方法、対人援助 職	小畑 万里
4-5	9/10	13:00-14:50	口腔保健 学科第4 講義室	利用者と支援者	人(患者、高齢者、障害者)を理解 する	小畑 万里
6-8	9/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	環境について	人間の発達段階と環境システム 環境の体系図とホメオタシス	小畑 万里
9-13	9/11	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	相談援助の導入期	導入期の意義と定義 動機づけ のレベルと導入期の課題	小畑 万里
14-16	9/25	09:00-11:50	口腔保健 学科第4 講義室	アセスメント	アセスメントのためのツール ア セスメントにおけるニーズの定義	西田 ちゆき
17-21	9/25	13:00-17:50	口腔保健 学科第4 講義室	支援計画の作成と実施	支援計画作成の枠組みと展開方 法 支援計画に基づく援助の実 施	西田 ちゆき
22-25	10/2	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅰ・Ⅱ	ケースマネジメント ケアマネジ メント グループ支援 家族 支援	西田 ちゆき
26-29	10/9	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅲ・Ⅳ	地域支援(アウトリーチ) スー パービジョン	西田 ちゆき
30	10/23	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅴ	援助における社会資源の位置づ け・活用・調整・開発	遠藤 慶子
31	10/30	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅵ	ネットワーク(相談援助にお ける多職種・多機関との連携を含 む)	遠藤 慶子
32	11/6	17:00-17:50	口腔保健	相談援助の方法Ⅶ	コンサルテーション	遠藤 慶子

			学科第3 講義室				
33	11/13	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅷ	ソーシャルアクション	遠藤 慶子	
34-37	11/27	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の方法Ⅸ	ITC(Information and Communication Technology)と個人 情報	西田 ちゆき	
38-41	12/11	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の記録Ⅰ	記録の意義と定義	西田 ちゆき	
42-45	1/22	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の記録Ⅱ	記録の方法	小畑 万里	
46-49	1/29	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の記録Ⅲ	記録の実際 どのように記録 されるべきか	小畑 万里	
50-54	2/5	13:00-17:50		相談援助の記録Ⅳ	記録におけるマッピング記録と専 門職倫理及び個人情報保護	小畑 万里	
55-60	2/12	09:00-15:50		まとめ	記録の ICT 化	小畑 万里	

成績評価の方法

- ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。
- ・実習態度、グループディスカッションの参加状況を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

教科書

- ・MINERVA 社会福祉養成テキストブック ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 岩間伸之他
- ・MINERVA 社会福祉養成テキストブック ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 岩間伸之他

参考書

「地域・施設で死を見取るとき」明石書店 小畑万里

備考

担当教員(非常勤)

小畑万里 日本社会事業大学通信教育科 社会福祉士養成課程

西田ちゆき 日本社会事業大学通信教育科 社会福祉士養成課程

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022082						
科目名	相談援助実習指導						
担当教員	遠藤 慶子						
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	2		
科目名:相談援助実習指導 時間数:3 学年 38 時間、4 学年 52 時間 授業形態:実習							
主な講義場所 口腔保健学科 第2 講義室							
授業の目的、概要等 ・社会福祉における相談援助実習の意義について理解する。 ・授業で学んだ専門知識と相談援助の具体的な実践を結びつけるとともに、実習後は実習体験を意識化し、体系立てていくことをめざす。							
授業の到達目標(SB0s) ・社会福祉における相談援助実習の意義を事前に理解し、実習後は経験知として説明できる。 ・相談援助実習に係る個別指導並びに集団指導を通して、相談援助に係る知識と技術について具体的かつ実際的に体験し、経験知として説明できる。 ・社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得し、意識化できる。 ・具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化・理論化し、体系立てて整理できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	11/9	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	オリエンテーション	社会福祉実習施設の説明、社会福祉実習の意義・目的、実習先の決定、個人票作成要領の説明	遠藤 慶子	
4-6	11/16	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	社会福祉実習の意義・目的	遠藤 慶子	
7-9	11/30	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	実習の目標と内容	遠藤 慶子	
10-12	12/7	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	相談援助実習の基本的な仕組み	遠藤 慶子	
13-15	12/14	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	相談援助実習の学習の基本的な流れ	遠藤 慶子	
16-18	12/21	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習の進め方	実習前学習について	遠藤 慶子	
19-21	1/18	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習の進め方	実習前学習の具体的展開	遠藤 慶子	
22-23	2/12	16:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	配属実習について	遠藤 慶子	
24-27	2/17	14:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	配属実習の具体的展開	遠藤 慶子	3年
28-31	2/18	09:00-13:50	口腔保健	配属実習とは	実習記録 スーパービジョン	遠藤 慶子	

			学科第3 講義室				
32-38	2/19	09:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	施設見学	遠藤 慶子	
成績評価の方法							
事前・事後学習の成果による総合的評価を行う。(4年後期)							
準備学習などについての具体的な指示							
教科書							
ソーシャルワーク実践へのいざないーはじめての社会福祉士の実習							
編集: 日本社会事業大学実習教育研究・研修センター 出版社: 株式会社 日本医療企画							
参考書							
随時、実習関連資料を配付する。							
連絡先							
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
随時							

時間割番号	022082						
科目名	相談援助実習指導						
担当教員	遠藤 慶子						
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	2		
科目名:相談援助実習指導 時間数:3 学年 45 時間、4 学年 45 時間 授業形態:実習							
主な講義場所 口腔保健学科 第2 講義室							
授業の目的、概要等 ・社会福祉における相談援助実習の意義について理解する。 ・授業で学んだ専門知識と相談援助の具体的な実践を結びつけるとともに、実習後は実習体験を意識 化し、体系立てていくことをめざす。							
授業の到達目標(SB0s) ・社会福祉における相談援助実習の意義を事前に理解し、実習後は経験知として説明できる。 ・相談援助実習に係る個別指導並びに集団指導を通して、相談援助に係る知識と技術について具体的 かつ实际的に体験し、経験知として説明できる。 ・社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応でき る能力を習得し、意識化できる。 ・具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化・理論化し、体系立てて整理できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/18	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	オリエンテーション		遠藤 慶子	4 年
2	4/25	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習	実習後学習について	遠藤 慶子	4 年
3	5/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習	実習後学習についての具体的展 開	遠藤 慶子	4 年
4	5/9	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習1	報告会	遠藤 慶子	4 年
5	5/16	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習2	報告会	遠藤 慶子	4 年
6	5/23	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習3	報告会	遠藤 慶子	4 年
7	6/6	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習4	報告会	遠藤 慶子	4 年
8	6/13	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	配属実習	配属実習	遠藤 慶子	4 年
9	6/20	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	配属実習	配属実習	遠藤 慶子	4 年
10	6/27	17:00-17:50	口腔保健	実習計画の検討1		遠藤 慶子	4 年

			学科第2 講義室				
11-14	7/4	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習計画の検討2		遠藤 慶子	4年
15	7/7	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習計画の検討3		遠藤 慶子	4年
16	7/11	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習計画の検討4		遠藤 慶子	4年
17	9/19	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
18	9/20	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
19-22	10/3	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
23-25	10/6	15:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
26-29	10/10	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
30-32	10/20	15:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
33-35	10/27	15:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
36-40	11/10	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	実習後学習		遠藤 慶子	4年
41-43	11/10	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	オリエンテーション	社会福祉実習施設の説明、社会福祉実習の意義・目的、実習先の決定、個人票作成要領の説明	遠藤 慶子	3年
44-48	11/17	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	まとめ	まとめ	遠藤 慶子	4年
49-51	11/17	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	社会福祉実習の意義・目的	遠藤 慶子	3年
52-54	12/1	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	実習の目標と内容	遠藤 慶子	3年
55-57	12/8	15:00-17:50	口腔保健 学科第3	相談援助実習とは	相談援助実習の基本的な仕組み	遠藤 慶子	3年

			講義室				
58-60	12/15	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習とは	相談援助実習の学習の基本的な 流れ	遠藤 慶子	3年
61-63	12/22	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習の進め方	実習前学習について	遠藤 慶子	3年
64-66	1/19	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助実習の進め方	実習前学習の具体的展開	遠藤 慶子	3年
67	1/26	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	配属実習について	遠藤 慶子	3年
68	2/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	配属実習の具体的展開	遠藤 慶子	3年
69-70	2/10	16:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	実習記録	遠藤 慶子	3年
71-72	2/13	16:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	配属実習とは	スーパービジョン	遠藤 慶子	3年
73-75	2/17	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	実習計画の検討1		遠藤 慶子	3年
76-78	2/18	15:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	実習計画の検討2		遠藤 慶子	3年
79-82	2/19	09:00-13:50	口腔保健 学科第3 講義室	実習計画の検討3		遠藤 慶子	3年
83-89	2/20	09:00-16:50		実習施設の見学	実習施設の見学	遠藤 慶子	3年

成績評価の方法

事前・事後学習の成果による総合的評価を行う。(4年後期)

準備学習などについての具体的な指示

教科書

ソーシャルワーク実践へのいざないーはじめての社会福祉士の実習

編集: 日本社会事業大学実習教育研究・研修センター

出版社: 株式会社 日本医療企画

参考書

随時、実習関連資料を配付する。

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022083				
科目名	相談援助実習				
担当教員	遠藤 慶子				
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	4
<p>科目名:相談援助実習 時間数:3 学年後期(春季集中)、4 学年(夏季集中) 実習日数(時間)は 24 日間(180 時間)・16 日間(120 時間)・8 日間(60 時間)以上のいずれか。 授業形態:実習</p>					
主な講義場所					
社会福祉施設・機関					
授業の目的、概要等					
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士として求められる資質や倫理、相談援助に係る知識と技術について、具体的かつ实际的に理解し、支援に必要な技術を体得する。 					
授業の到達目標(SB0s)					
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉分野における相談援助実習を通して、相談援助に係る知識と技術について具体的かつ实际的に経験し、実践的な技術等を経験知として整理できる。 ・社会福祉士として求められる資質、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を体験的に把握できる。 ・関連分野の専門職との連携のあり方や具体的内容を把握し、事後学習で整理できる。 					
成績評価の方法					
実習計画、実習記録ノート、実習報告書および実習指導者評価表により、総合的評価を行う。					
準備学習などについての具体的な指示					
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
随時					

第4学年 履修科目・ユニット

時間割番号	022063				
科目名	歯科衛生臨床実習				
担当教員	近藤 圭子				
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	13
主な講義場所 歯学部附属病院					
授業の目的、概要等 ・歯科診療施設において、チーム医療の一員として、対象者本位の歯科予防処置・歯科保健指導・歯科診療の補助を実践するために必要な態度・知識・技術を習得する。					
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮し、問題点を抽出・整理する。 ・対象者の不安・不満や表情・行動の変化に適切に対応できる。 ・歯科ユニット各部の名称と機能を説明できる。 ・診療に必要な器材を説明する。 ・診療室への患者の誘導を適切にできる。 ・対象者に挨拶して自己紹介できる。 ・対象者との信頼関係を築くことができる。 ・個人的、社会的背景等が異なる対象者に、わけへだてなく対応できる。 ・対象者の価値観が多様であることを認識し、柔軟に対応できる。 ・必要な情報を整理し、わかりやすい口頭説明と文書を準備できる。 ・説明を行うために適切な時期・場所・機会に配慮できる。 ・対象者からの質問に適切に応え、その様々な反応に柔軟に対応できる。 ・医療事故や潜在的医療事故(ニアミス)に関する情報を共有し、再発防止に役立てることができる。 ・インフォームドコンセントを行うことができる。 ・対象者に応じた歯科予防処置を実施する。 ・対象者に応じた歯科保健指導を実施する。 ・対象者に応じた歯科診療補助を実施する。 					
授業内容 <ul style="list-style-type: none"> ●3年生 <ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習ガイダンスおよび予備実習 ・臨床実習(本実習) <ul style="list-style-type: none"> -口腔ケア実習 むし歯外来実習 歯周病外来実習 口腔外科外来実習 義歯外来実習 小児歯科外来実習 歯科放射線外来実習 中央器材室実習 ●4年生 <ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習ガイダンス ・臨床実習(本実習) <ul style="list-style-type: none"> -口腔ケア実習 歯周病外来実習 矯正歯科外来実習 歯科麻酔外来実習 小児歯科外来実習 顎義歯外来実習 					

インプラント外来実習
スペシャルケア外来1(高齢者歯科)実習
スペシャルケア外来2(障害者歯科)実習
病棟実習
歯科アレルギー外来実習
歯科心身医療外来実習
顎関節治療部実習
スポーツ歯科外来実習
息さわやか外来実習
検査部実習
薬剤部実習

成績評価の方法

- ・実習記録・実習報告書、出席状況、臨床実習指導者評価等により総合的評価を行う。
- ・実習態度・取組み、提出物の提出状況を総合的評価に加味する。
- ・提出レポート、課題発表等で総合的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習の詳細は「臨床実習の手引き」に示す。
実習前の目標の設定、予習、実施後の報告書作成、復習を行うこと。

教科書

:医歯薬出版

参考書

歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修,高阪利美 ほか著, :医歯薬出版, 2011
歯科診療補助論／可児徳子, 合場千佳子, 高阪利美 編: 医歯薬出版, 2007
歯の硬組織・歯髄疾患-保存修復・歯内療法／千田彰, 中村洋 ほか著, :医歯薬出版, 2010
歯周疾患／申基哲, 松井恭平, 白鳥たかみ 編: 医歯薬出版, 2006
顎・口腔粘膜疾患口腔外科・歯科麻酔／全国歯科衛生士教育協議会 監修,山根源之 ほか著, :医歯薬出版, 2011
咀嚼障害・咬合異常／全国歯科衛生士教育協議会 監修,氷室利彦 ほか著, :医歯薬出版, 2011
歯科放射線／全国歯科衛生士教育協議会 監修,岡野友宏 ほか著, :医歯薬出版, 2009
小児歯科／大嶋隆 ほか著, :医歯薬出版, 2009
障害者歯科／向井美恵 ほか 著, :医歯薬出版, 2013
臨床検査／井上孝 ほか著, :医歯薬出版, 2012
ISBN978-4-263-42835-1 高齢者歯科

履修上の注意事項

附属病院等では服装、態度等に留意すること。不適切な場合は実習停止とする場合がある。

連絡先

solan.lto@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

時間割番号	022064				
科目名	歯科衛生臨地実習				
担当教員	遠藤 圭子				
開講時期	1.5 通年(秋)	対象年次	3~4	単位数	5
モジュール名: 学年混合選択セミナー コマ数: 5+0 授業形態: 講義 ユニット番号: 01					
授業の目的、概要等					
歯科医師として他職種と協働するために、歯科保健・医療・福祉の場における専門職の種類、役割、業務内容を理解する。					
授業の到達目標(SBOs)					
1) 歯科保健・医療・福祉における歯科医療従事者の活動を考える。 2) 人の生活機能と障害、その背景を理解する。 3) 地域における住民のネットワークづくり支援について考える。 4) 病棟における看護師・歯科衛生士の役割を理解する。 5) 高齢者支援のあり方と専門職種間の連携を理解する。					
成績評価の方法					
・レポートによる総括的評価を行う。					
準備学習などについての具体的な指示					
試験の受験資格					
・5回の授業のうち4回以上出席しなければならない。 ・受験資格を得られなかった学生はユニット未履修とし、次年度に当該ユニットを再履修しなければならない。					
履修上の注意事項					
・以前にこのユニットを受講した学生は選択できません。					
連絡先					
usagi.ohce@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
随時					

時間割番号	022073						
科目名	卒業研究						
担当教員	品田 佳世子, 荒川 真一						
開講時期	2年通年	対象年次	3~4	単位数	4		
科目名:卒業研究 時間数:3 学年 39 時間、4 学年 141 時間 授業形態: 演習・講義							
主な講義場所 口腔保健学科 第3 講義室 他							
授業の目的、概要等 各学生の知的興味、将来の方向性に沿ってテーマを選択し、計画・立案に基づいて研究を実施する。さらに結果を論文にまとめて十分考察することにより、研究への理解と意欲を培う。							
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・自分の知的興味、将来の方向性に沿って研究テーマが設定できる。 ・研究テーマに対応した論文の検索と科学的吟味を行い、これまでの知見が整理できる。 ・EBM・EBHC の概念を説明できる。 ・知見や問題点に基づいた研究の計画・立案ができる。 ・実験・調査などの研究を実施できる。 ・実験・調査などの結果を分析整理し、統計学的な解析ができる。 ・結果に基づき、新たな問題点と課題を抽出、提起できる。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/13	15:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	4年生の卒業研究のタイムスケジュール(説明)	4年生の卒業研究のタイムスケジュール(説明)	品田 佳世子	平成27年度4年生
3-4	4/20	16:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
5-6	4/27	16:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
7-9	4/30	15:00-17:50		卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
10-11	5/1	09:00-10:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究		品田 佳世子	
12-19	5/1	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	オリエンテーション	荒川 真一	平成27年度3年生
20	5/1	11:00-11:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
21-22	5/22	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
23-24	5/29	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年生
25-26	6/5	13:00-14:50	口腔保健	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年

			学科第2 講義室				生
27-28	6/10	09:00-10:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
29-30	6/26	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
31-32	6/29	16:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
33	7/6	16:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
34	7/6	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
35-41	7/10	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究 中間発表	卒業研究 中間発表	品田 佳世子	平成27年度4年 生
42	9/28	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
43	9/29	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
44	9/30	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
45	10/1	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
46	10/5	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
47	10/6	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
48	10/7	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
49	10/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
50	10/13	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
51	10/14	17:00-17:50	口腔保健 学科第3	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生

			講義室				
52	10/15	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
53	10/19	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
54	10/20	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
55	10/21	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
56	10/22	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
57-61	10/23	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
62-64	10/23	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	教員研究発表	荒川 真一	平成27年度3年 生
65	10/26	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
66	10/27	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
67	10/28	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
68	10/29	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
69-71	10/30	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
72-75	11/2	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
76	11/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
77	11/4	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生
78	11/5	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	実験	荒川 真一	平成27年度3年 生

79-83	11/6	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
84-86	11/6	14:00-16:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	教員研究発表	荒川 真一	平成27年度3年 生
87-90	11/9	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
91	11/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
92	11/11	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
93	11/12	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
94	11/17	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
95	11/18	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
96	11/19	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
97	11/24	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
98	11/25	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
99	11/26	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
100-1 02	11/27	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
103-1 09	11/30	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
110	12/1	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
111	12/2	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
112	12/3	17:00-17:50	口腔保健	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年

			学科第3 講義室				生
113-1 15	12/4	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
116-1 22	12/7	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究	卒業研究	品田 佳世子	平成27年度4年 生
123	12/8	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
124	12/9	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
125	12/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
126-1 28	12/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究発表準備	卒業研究発表準備	品田 佳世子	平成27年度4年 生
129-1 35	12/14	09:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	卒業研究発表準備	卒業研究発表準備	品田 佳世子	平成27年度4年 生
136	12/15	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
137	12/16	17:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生
138-1 45	12/18	09:00-17:50	特別講堂	卒業研究発表会	卒業研究発表会	品田 佳世子	平成27年度4年 生
146-1 53	12/18	09:00-17:50	特別講堂	卒業研究	卒業研究発表会(4年生)	荒川 真一	平成27年度3年 生
154-1 61	12/22	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	卒業研究	研究準備	荒川 真一	平成27年度3年 生

成績評価の方法

- ・研究計画発表会での発表、および研究計画書により総括的・中間評価を行う。
- ・単位認定(4単位)は4学年終了時に行う。
- ・単位認定は、3年次から各課題(論文抄録、研究計画書、中間発表会プレゼンテーション用ファイル、成果報告会プレゼンテーション用ファイル、卒業研究論文概要版)のWebClassへの期限内提出、本論文、研究進行表の提出により行う。

準備学習などについての具体的な指示

研究テーマに関する文献を検索し、文献を読んでおくこと。

試験の受験資格

卒業研究の発表および卒業論文を提出すること

参考書

卒業研究 HAND BOOK/眞木吉信 監著,薄井由枝,品田佳世子,白鳥たかみ,杉原直樹,田村清美,松田裕子 著,:クインテッセンス出版,2011

SPSSによる医学・歯学・薬学のための統計解析/石村貞夫,謝承泰,久保田基夫 著,:東京図書,2011

SPSS で学ぶ医療系多変量データ解析／対馬栄輝 著、東京図書、2008

- ・「保健・医療のための研究法入門」、朝倉隆司監訳、協同医書出版社
- ・「歯科衛生研究の進め方、論文の書き方」、金澤紀子、武井典子、合場千佳子、岩久正明 編、医歯 薬出版
- ・「医薬研究者の視点からみた道具としての統計学」、奥田千恵子、金芳堂

備考

- ・常に指導教官、副指導教官と密接な連絡をとり、助言を得ながら研究を進め、研究進行表の各月欄 に認印をもらうこと。

連絡先

品田 佳世子:shinada.pvoh@tmd.ac.jp

荒川 真一:s-arakawa.ltoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

品田 佳世子:随時

荒川 真一:随時

時間割番号	022084				
科目名	歯科衛生臨床・臨地応用実習				
担当教員	遠藤 圭子				
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	1
科目名: 歯科衛生臨床・臨地応用実習					
授業の目的、概要等					
<p>既習の臨床実習および臨地実習で関心を抱いた場での実習、ボランティア活動、また学会等への参加を通して、その領域に関する知識を深め、技能を高める。</p> <p>特別な配慮が必要な対象者に対して、対象者本位の口腔保健活動を実施するための、態度、知識、技術を習得する。</p>					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の身体的・精神的・社会的特性を配慮して、生活上の問題を抽出、整理する。 ・対象者の価値観の多様性を理解して、対応する。 ・利用者の心理状態や体調の変化に対応する。 ・歯科衛生過程の各段階の意味を理解して、実施する。 ・評価結果から、今後の課題を設定する。 ・専門職間の連携について説明する。 					
授業内容					
<p>ボランティア活動: 高齢者施設、地域のイベント参加</p> <p>学会: 歯科衛生分野の学会、関連学会参加</p> <p>歯科関連セミナー: 産業保健研究会、大学院講義、その他への参加</p> <p>デンタルショー: 歯科関連の企業展示見学</p> <p>報告書の作成: 活動報告書</p> <p>就職支援セミナー: 専攻、学科等におけるセミナー出席</p>					
準備学習などについての具体的な指示					
連絡先					
usagi.ohce@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
随時					

時間割番号	022085					
科目名	全身と口腔の健康評価					
担当教員	安田 昌代					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1	
科目名:全身と口腔の健康評価 時間数:45 時間 授業形態:講義・実習						
主な講義場所 口腔保健学科第2講義室(1号館7階)						
授業の目的、概要等 多様な患者に対して健康評価を行い、当該患者に対する医療・歯科医療内容を理解するとともに、歯科衛生過程に基づいて、歯科衛生活動を展開できる知識と応用力を修得する。						
授業の到達目標(SB0s) 1.各種疾患患者の医科疾患、歯科疾患の概要を説明できる。 2.個々の症例の臨床検査結果を説明できる。 3.歯科衛生過程に基づき、必要な医療情報を収集できる。 4.個々の症例に対して、歯科衛生診断を行い、歯科衛生活動計画を立案できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/17	09:00-09:50	口腔保健 学科第2 講義室	序論	歯科衛生活動における健康評価	安田 昌代
2-3	4/17	10:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価1	心身症患者の健康評価	豊福 明
4-6	4/24	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価2	顎関節症患者の健康評価	西山 暁
7-9	5/15	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価3	高齢者患者の健康評価	大渡 凡人
10-12	5/22	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価4	障害のある患者の健康評価	楠本 康香
13-15	5/29	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価5	小児患者の健康評価	宮新 美智世
16-18	6/5	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価6	歯周病患者の健康評価	荒川 真一
19-21	6/12	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価7	インプラント患者の健康評価	黒田 真司
22-24	6/19	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価8	歯科矯正患者の健康評価	辻 美千子
25-27	6/26	09:00-11:50	口腔保健 学科第2	健康評価9	口臭症患者の健康評価	品田 佳世子

			講義室			
28-30	7/3	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価10	大災害時における歯科から見た 健康評価	中久木 康一
31-33	10/23	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価11	口腔がんの健康評価(その1舌 癌)	島本 裕彰
34-36	10/30	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価12	口腔がんの健康評価(その2歯肉 癌)	道 泰之
37-39	11/6	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	健康評価13	医病入院患者の健康評価と歯科 衛生士の介入	安田 昌代
40-42	11/13	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	総括		安田 昌代
43-45	11/20	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	試験		安田 昌代

成績評価の方法

・出席状況、授業中に実施する小テスト、レポート、および定期試験、学習態度から総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

・事前に配布資料や e-learning へのアップロード等があった場合には、各自予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

口腔保健衛生学専攻第4学年在籍者で、所定の授業を受講している者。

連絡先

yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022086					
科目名	顎口腔機能の育成と回復					
担当教員	近藤 圭子					
開講時期	後期	対象年次	4	単位数	1	
科目名:顎口腔機能の育成と回復						
主な講義場所 口腔保健学科第2講義室						
授業の目的、概要等 顎口腔機能の発達および顎口腔機能の評価、障害への対応方法を理解する。						
授業の到達目標(SBOs) <ul style="list-style-type: none"> ・摂食・嚥下機能の発達、非栄養的吸綴行動と口腔習癖を概説する。 ・口腔筋機能療法の基本理論と流れを概説する。 ・口腔筋機能の評価法、口腔筋機能療法の手技を説明する。 ・摂食嚥下機能の遅滞、重症障害児の摂食訓練を概説する。 ・摂食・嚥下障害および言語障害の病因・病態・障害を説明する。 ・摂食・嚥下障害および言語障害の治療・管理の必要性和流れを説明する。 ・摂食・嚥下障害を有する患者の口腔清掃及び保健指導を説明する。 ・摂食・嚥下障害および言語障害に対する訓練法を説明する。 ・摂食・嚥下障害のある患者への食事の対応を説明する。 ・摂食・嚥下障害および言語障害に対するチーム医療を説明する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	4/20	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下障害 1	摂食・嚥下障害の特徴と問題点	戸原 玄
4-6	4/27	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	訪問診療の実際	訪問診療の必要性、訪問の際の 留意点	白田 千代子
7-9	5/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下障害 2	摂食・嚥下障害の診療	戸原 玄
10-12	5/18	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下機能	口唇、舌、頬の動き 食品の形 態による動きの違い	白田 千代子
13-15	5/25	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	言語障害 1	言語障害の評価と診断	大庭 優香
16-18	6/1	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食嚥下機能の遅滞、 重症障害児の摂食訓練	摂食嚥下機能の発達遅滞、遅滞を 助長する外部環境因子、異常パタ ーンの定着、重症心身障害児の摂 食訓練	大塚 義顕
19-21	6/8	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	広汎性発達障害児・者に 対する行動調整法と口 腔健康教育、歯科治療 の実際	広汎性発達障害児療育の概要、 TEACHH 法、PECS 法、歯科診療 の構造化、自閉症児歯科治療と口 腔健康教育時の視覚支援	五十川 伸崇
22-24	6/15	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	訪問診療の実際 2	在宅者の生活実態、支援の仕方	白田 千代子

25-27	6/22	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	言語障害 2	言語障害に対する治療・指導	大庭 優香
28-30	6/29	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下機能	食べる実習1	白田 千代子, 近藤 圭子
31-33	7/6	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	発達障害児の食べる機能、発達障害とその対応	顎口腔の先天異常と摂食機能の発達、唇顎口蓋裂児の哺乳と離乳、Hotz 床の目的・構造および治療効果、術前鼻歯槽形成法 (PNAM)、家族・本人への精神的支援	落合 聡
34-36	10/5	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下機能	食べる実習2	白田 千代子, 近藤 圭子
37-39	10/19	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	摂食・嚥下機能の発達、非栄養的吸綴行動と口腔習癖	発達の原則、機能の発達と習熟、哺乳の発達、相互作用の意義、成人の摂食・嚥下過程、非栄養的吸綴行動の背景と発達への影響、歯科からのアプローチ	佐々木 洋
40-42	10/26	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	口腔筋機能療法の基本理論と流れ	口腔筋機能療法の概説、促進法、筋機能訓練、行動変容療法、理論と訓練法の組立、包括的歯科における口腔筋機能療法の応用	佐々木 洋
43-45	11/2	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	口腔筋機能の評価法と口腔筋機能療法の手技	摂食・嚥下過程での顎舌協調運動の評価、口機能の障害とパラファンクション、筋触診、摂食・嚥下過程の間に評価、低位舌と口唇閉鎖、姿勢、評価法と手技の演習	佐々木 洋

成績評価の方法

- ・期末試験で総括的評価を行う。
- ・課題レポート、出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・解剖学、生理学の基礎学はもちろん、小児歯科学、口腔外科学、障害者歯科学等、臨床科目で履修した事項を復習する。

試験の受験資格

歯学部規則に準ずる

参考書

歯・口腔の構造と機能：口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学／全国歯科衛生士教育協議会 監修、井出吉信、山田好秋 ほか著、医歯薬出版、2011

顎・口腔粘膜疾患口腔外科・歯科麻酔／全国歯科衛生士教育協議会 監修、山根源之 ほか著、医歯薬出版、2011

最新歯科衛生士教本 小児歯科／大嶋隆 ほか著、医歯薬出版、2009

最新歯科衛生士教本 高齢者歯科／戸原玄ほか著、医歯薬出版、2013

最新歯科衛生士教本 障害者歯科／向井美恵 ほか 著、医歯薬出版、2013

連絡先

solan.toh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時(メール等で連絡の上、約束してから入室してください)

時間割番号	022087					
科目名	相談援助演習Ⅱ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	2	
科目名:相談援助演習Ⅱ						
授業の目的、概要等						
社会福祉における相談援助の知識と技術に関わる他の科目との関連性も視野に入れつつ、歯科衛生士に求められる相談援助の係る知識と技術について実践的に修得するとともに、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を滋養する。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の特徴を説明することができる。 ・相談援助の内容・方法・プロセスを説明することができる。 ・相談援助に関する実践上の課題について、自ら意見を述べるすることができる。 ・相談援助と口腔保健における実践の関連性について興味や関心をもち、自分から調べ、考える態度をもつ。 ・相談援助実習に向けた自分の興味や関心を持ったことと学習課題を説明することができる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-4	4/17	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅠ	高齢者	西田 ちゆき、 遠藤 慶子
5-8	4/24	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅡ	障害者Ⅰ	西田 ちゆき、 遠藤 慶子
9-12	5/1	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅢ	こども	西田 ちゆき、 遠藤 慶子
13-16	5/15	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅣ	多問題家族	西田 ちゆき、 遠藤 慶子
17-20	7/3	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅤ	チームアプローチ ネットワーキング	西田 ちゆき、 遠藤 慶子
21-28	7/13	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談の技法を身につけるⅥ	栄養と相談援助	遠藤 慶子、 小畑 万里 田中 弥生
29-36	7/17	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助技法の応用Ⅰ	事例に基づくロールプレイ①②	小畑 万里 遠藤 慶子
37-44	7/24	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助技法の応用Ⅱ	相談援助技法の応用③④	遠藤 慶子、 小畑 万里
45-52	7/27	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の実際Ⅰ	相談援助における個別援助技術による活用(診療室)	福喜多 恭子、 遠藤 慶子
53-60	7/31	09:00-17:50	口腔保健 学科第3 講義室	相談援助の実際Ⅱ	相談援助における個別援助技術による活用(フィールドワーク)	遠藤 慶子、 福喜多 恭子
成績評価の方法						
・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。						

・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

備考

担当教員(非常勤)

田中弥生 駒澤女子大学

小畑万里 日本社会事業大学通信教育科 社会福祉士養成課程

西田ちゆき 日本社会事業大学通信教育科 社会福祉士養成課程

福喜多恭子 神奈川県視覚障害者福祉協会

連絡先

k-endo.ohcw@tmd.ac.jp

オフィスアワー

随時

時間割番号	022088				
科目名	口腔疾患予防学演習				
担当教員	近藤 圭子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 紘未, 安田 昌代, 岸本 奈月				
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	1
授業の目的、概要等					
口腔機能の変化を理解し、対象の生活背景・口腔状況に応じた口腔疾患の予防のための方法および技術を習得する。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・対象の口腔の現状を概説する。 ・対象の口腔の変化を概説する。 ・口腔疾患と機能に応じた処置の選択・応用を考える。 ・口腔疾患とその背景について概説する。 					
授業内容					
隣地・臨床における応用 講義、演習、基礎実習					
成績評価の方法					
試験によって総括的評価を行う。 課題レポート、出席状況、授業態度を総括的に加味する。					
準備学習などについての具体的な指示					
試験の受験資格					
全履修時間の4分3以上出席する。 課題レポートをすべて提出する。					
連絡先					
近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp 遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp 大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp 安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp 小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください) 遠藤 圭子:随時 大塚 紘未:随時 安田 昌代:随時 小原 由紀:随時					

時間割番号	022089				
科目名	口腔健康教育演習				
担当教員	遠藤 圭子				
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	1
科目名:口腔健康教育演習					
主な講義場所 口腔保健学科第2講義室					
授業の目的、概要等 口腔機能の変化を理解し、対象の生活背景、口腔状況に応じた口腔機能の保持・増進のための方法および技術を習得する。					
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・対象の口腔機能の変化を概説する。 ・口腔の健康維持・増進の必要性を概説する。 ・口腔機能評価法を説明する。 ・口腔機能に応じた食形態や障害に応じた食具を説明する。 ・疾病や障害に応じた食事摂取法を説明する。 ・口腔ケア支援の方法を概説する。 					
授業内容 様々な場における健康教育(保健指導)の計画立案・成果について、臨床実習期間に組み込んで講義・演習を行う。					
成績評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・試験によって総括的評価を行う。 ・課題レポート、出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 					
準備学習などについての具体的な指示					
連絡先 usagi.ohce@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 随時					

時間割番号	022090				
科目名	臨床口腔保健衛生基礎学演習				
担当教員	近藤 圭子, 遠藤 圭子, 小原 由紀, 大塚 紘未, 安田 昌代, 岸本 奈月				
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	1
授業の目的、概要等					
<p>歯科臨床における歯科衛生士の役割を考え、応用に必要な知識と技術および態度を習得する。</p>					
授業の到達目標(SBOs)					
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医療における歯科衛生士の役割をもとに考える。 ・さまざまな場の診療に必要な機械・材料・薬品の適切な準備と取り扱いを行う。 ・患者の安全と安心を確保する方法を考える。 ・チーム医療に必要な技能を応用する方法を考える。 					
授業内容					
臨床口腔保健衛生学: 隣地・臨床における応用 - 講義、演習、基礎実習					
成績評価の方法					
<p>試験によって総括的評価を行う。</p> <p>課題レポート、出席状況、授業態度を総括的に加味する。</p>					
準備学習などについての具体的な指示					
試験の受験資格					
<p>全履修時間の4分3以上出席する。</p> <p>課題レポートをすべて提出する。</p>					
連絡先					
<p>近藤 圭子:solan.ltoh@tmd.ac.jp</p> <p>遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp</p> <p>大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp</p> <p>安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp</p> <p>小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp</p>					
オフィスアワー					
<p>近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)</p> <p>遠藤 圭子:随時</p> <p>大塚 紘未:随時</p> <p>安田 昌代:随時</p> <p>小原 由紀:随時</p>					

時間割番号	022091					
科目名	公的扶助					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	2	
科目名:公的扶助						
授業の目的、概要等						
<p>社会保障・社会福祉の基盤をなす公的扶助について理解する。</p> <p>現代社会が生み出す貧困・低所得問題に対処するための一連の制度的な取り組みを理解する。</p>						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・公的扶助の概念と範囲、意義と役割について説明することができる。 ・貧困・低所得者対策の歴史的展開から社会福祉の課題について、自らの意見を具体的に述べることができる。 ・生活保護制度やさまざまな低所得者対策の制度的仕組みを学び、生活保護制度の最近の動向や生活保護の運営実施体制について説明できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-8	9/17	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	公的扶助の概念 公的 扶助の歴史	公的扶助の概念と範囲、公的扶助 の意義と役割 海外の歴史、日本 の歴史、貧困・低所得者対策の動 向	大輪 典子
9-16	9/18	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	生活保護制度の仕組み 最低生活保障水準と生 活保護基準	生活保護法の構成、目的と原理・ 原則、保護の種類 最低生活保障 水準と生活保護基準の考え方	大輪 典子
17-24	9/24	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	生活保護制度の動向 低所得者対策	保護の開始・廃止の動向、医療扶 助・介護扶助の動向 生活保護の 運営実施体制と関係機関・団体	西田 ちゆき
25-30	9/28	09:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	貧困・低所得者に対する 相談援助活動 生活保 護における自立	相談援助活動、他機関・他職種と の連携・協働 自立支援プログラ ムの位置づけ	西田 ちゆき
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						
<p>新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集, 中央法規出版, 2014</p> <p>16</p> <p>低所得者に対する支援と生活保護制度 第3版</p>						
備考						
<p>(非常勤)</p> <p>大輪典子 公益社団法人 東京社会福祉士会</p> <p>西田ちゆき 日本社会事業大学通信教育科 社会福祉士養成課程</p>						
連絡先						
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー						
随時						

時間割番号	022092					
科目名	コミュニティーワーク					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	2	
科目名:コミュニティーワーク						
授業の目的、概要等						
コミュニティーワークの成果としてコミュニティーケアの実態を知ることで、コミュニティーワークの意義と手段を理解する。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーワークを概説できる。 ・障害者の地域生活の実態について学ぶ。 ・高齢者の地域生活の実態について学ぶ。 ・地域の福祉社会資源について調べる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-8	9/14	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	オリエンテーション コ ミュニティーケアとは 障 害者の地域生活 高齢 者の地域生活 フィー ルドワークの準備	講義内容の説明 文献購読 視 聴覚資料を用いての講義	遠藤 慶子
9-16	9/25	09:00-17:50		フィールドワーク I	福祉施設の見学とニーズ調査(障 害者)	小嶋 珠実
17-24	9/29	09:00-17:50		フィールドワーク II	福祉施設の見学とニーズ調査(高 齢者)	遠藤 慶子
25-27	10/2	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	発表準備	グループワーク	小嶋 珠実
28-30	10/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	発表	グループワークと講義	小嶋 珠実
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
備考						
事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。また、学習する内容について各自で参考文献を読み、理解を深めること。						
担当教員(非常勤) 小嶋珠実 ルーテル学院大学						
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー 随時						

時間割番号	022093					
科目名	相談援助演習Ⅲ					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	4	単位数	2	
科目名:相談援助演習Ⅲ						
主な講義場所 口腔保健学科 第2講義室						
授業の目的、概要等 社会福祉における相談援助の知識と技術に関わる他の科目との関連性も視野に入れつつ、社会福祉士に求められる相談援助に係る知識と技術について実践的に修得するとともに、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を滋養する。						
授業の到達目標(SB0s) <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉援助の特徴を説明することができる。 ・社会福祉援助の内容・方法プロセスを説明することができる。 ・社会福祉援助に関する実践上の課題について、自らの意見を述べることができる。 ・社会福祉援助と口腔保健における実践の関連性に興味関心をもち、自ら調べ、考える態度をもつ。 ・社会福祉相談援助実習に向けた自らの興味関心と学習課題を説明することができる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-8	8/28	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の基礎 1	コミュニケーション技術の習得	堀 千鶴子
9-16	8/31	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の基礎 2	面接技術の習得	堀 千鶴子
17-24	9/1	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の基礎 3	相談実践における価値と倫理	堀 千鶴子
25-32	9/2	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の応用 1	相談援助における集団援助技術 の活用①	堀 千鶴子
33-40	9/3	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の応用 2	相談援助における集団援助技術 の活用②	堀 千鶴子
41-48	9/4	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の応用 3	相談援助における集団援助技術 の活用③	堀 千鶴子
49-56	9/7	09:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術の応用 4	相談援助における集団援助技術 の活用④	堀 千鶴子
57	9/9	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術のまとめ1	グループワーク1	遠藤 慶子
58	9/10	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術のまとめ2	グループワーク2	遠藤 慶子
59	9/16	17:00-17:50	口腔保健	相談援助の技術のまとめ	グループワーク3	遠藤 慶子

			学科第2 講義室	め3			
60	9/30	17:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	相談援助の技術のま め4	グループワーク4	遠藤 慶子	
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
備考							
担当教員(非常勤) 堀千鶴子 城西国際大学							
連絡先							
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
随時							

時間割番号	022094					
科目名	福祉計画					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	4	単位数	1	
科目名:福祉計画						
主な講義場所 口腔保健学科 第2講義室						
授業の目的、概要等 福祉計画の基本的事項を理解し、社会福祉の位置づけ、枠組みを修得する。						
授業の到達目標(SBOs) ・福祉計画の意義と目的を説明できる。 ・福祉計画の主体と方法について説明できる。 ・福祉計画についてその種類、内容について説明できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/10	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉計画の意義と目的	行政の総合計画と福祉計画、福祉 計画の法的根拠など	佐藤 信人 遠藤 慶子
4-7	9/10	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉計画の理論と技法	福祉計画の基本的視点、ニーズ の把握、評価、住民参加	佐藤 信人
8-10	9/11	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉計画の実際1	老人福祉計画・介護保険事業計 画、障害者計画・障害福祉計画	佐藤 信人
11-15	9/11	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉計画の実際2	次世代育成支援行動計画、地域福 祉計画	佐藤 信人 遠藤 慶子
成績評価の方法 ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書 新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集、中央法規出版、2014						
備考 担当教員(非常勤) 佐藤信人 認知症介護研究・研修東京センター						
連絡先 k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー 随時						

時間割番号	022095					
科目名	司法福祉					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1	
科目名: 司法福祉						
授業の目的、概要等						
現代社会における更生保護制度の実効性(エビデンス)について理解する。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・刑事司法のなかの更生保護制度の概要が説明できる。 ・更生保護制度における関係機関・団体との連携を説明できる。 ・更生保護の実際と今後の展望について考えることができる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/16	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	更生保護制度の概要	刑事司法のなかの更生保護	長谷川 洋昭 遠藤 慶子
4-8	9/16	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	更生保護制度の担い手	保護観察官、保護司、更生保護施設等	長谷川 洋昭
9-11	9/17	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	更生保護制度における 関係機関・団体との連携	裁判所、検察庁、矯正施設、児童 相談所、公共職業安定所・福祉事 務所等	長谷川 洋昭
12-15	9/17	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	更生保護の実際と今後 の展望	社会復帰にむけて	長谷川 洋昭 遠藤 慶子
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						
新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集, 中央法規出版, 2014 20 更生保護制度 第3版						
参考書						
新・社会福祉士養成講座／社会福祉士養成講座編集委員会 編集, 中央法規出版, 2014						
備考						
事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。						
担当教員(非常勤) 長谷川洋昭 田園調布学園大学						
連絡先						
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー						
随時						

時間割番号	022096					
科目名	福祉運営管理					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	4	単位数	2	
科目名:福祉運営管理						
授業の目的、概要等						
・福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論およびサービス経営と管理運営の特徴について理解する。						
授業の到達目標(SB0s)						
・福祉サービスに係る組織や団体(社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会など)について説明できる。						
・福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論について説明できる。						
・福祉サービスの経営と管理運営について説明できる。						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-5	10/30	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	オリエンテーション 福祉サービスの組織と 経営の基礎理論1	授業の説明、学習内容の確認、重 要事項の概説、ロジカルシンキン グ、フレームワーク リーダーシ ップ、組織間ネットワーク、チーム アプローチ	川淵 孝一
6-10	11/13	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉サービスの管理運 営の方法	会計管理と財務管理	川淵 孝一
11-15	11/20	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉サービスにおける 組織と経営1 福祉 サービスの組織と経営 の基礎理論2	福祉サービス提供組織の経営を 支える財務と会計 戦略と事業 計画	川淵 孝一
16-20	11/27	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉サービスにおける 組織と経営2 福祉 サービスの組織や団体	福祉サービス提供組織の経営と 実態 社会福祉法人、医療法 人、特定非営利活動法人、営利法 人、市民団体、自治会・町内会など 福祉サービス提供組織の定義、組 織の特徴など 福祉サービス 提供組織の社会的役割、運営の 実態や課題	川淵 孝一
21-25	12/4	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉サービスの組織と 経営の基礎理論2 福祉サービスの管理運 営の方法① 事例研 究1	キャリア・パスの概要(仕組みと意 義)、職員研修システム、OJT、職 場のメンタルヘルス対策(現状と 課題) 人事管理と労務管理、人 材育成 真の地域包括ケアシス テムとは何か	川淵 孝一
26-30	12/11	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	福祉サービスの管理運 営の方法② 事例研 究II	サービスマネジメント、サービス の質の評価、リスクマネジメント 情報管理と戦略的広報 福祉サ ービス提供組織における社会福 祉士の役割と位置づけ～医療・介 護に携わる管理者の取り組み(医 療・介護の現場のあり方)	川淵 孝一

<p>成績評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・過去問をベースに毎回授業の最後にクイズを課す。これにクラスディスカッション(事例研究など)の参加状況を加味する。
<p>準備学習などについての具体的な指示</p>
<p>参考書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福祉サービスの組織と経営 第4版(新・社会福祉士養成講座 第11巻)」社会福祉士養成講座編集委員会編 中央法規出版 ・一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会推薦テキスト「介護福祉経営士テキスト」シリーズ(全21巻) 日本医療企画 ・随時授業中に紹介する。
<p>履修上の注意事項</p> <p>事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自学習して授業に臨むこと。また、講義における質疑応答などには主体的に参加し、積極的に学ぶ意欲を持って授業に参加することを望む。</p>
<p>備考</p> <p>担当教員 川淵孝一 医療経済学分野</p>
<p>連絡先</p> <p>k-endo.ohcw@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー</p> <p>随時</p>

時間割番号	022097					
科目名	就労支援サービス					
担当教員	遠藤 慶子					
開講時期	後期	対象年次	4	単位数	1	
科目名:就労支援サービス						
授業の目的、概要等						
<ul style="list-style-type: none"> ・社会的に不利な立場にある人々の就労を通じた社会経済的な参加とこれを支える社会の仕組みを理解する。 ・就労支援が個人の生活保障や少子高齢社会における活力ある社会・経済の形成に関わっていることを把握する。 ・各種の就労支援制度や就労支援に係る組織・専門職、就労支援分野との連携について理解する。 						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・相談援助活動において必要となる各種の就労支援制度について説明できる。 ・就労支援に係る組織、団体及び専門職について説明できる。 ・社会福祉士と就労支援分野の専門職及び専門機関の連携について説明できる。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/8	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	人が働くということ	労働の意義、社会的不利と労働	引馬 知子、 遠藤 慶子
4-8	9/8	13:00-17:50	口腔保健 学科第2 講義室	雇用・就労の動向と支援、就労支援制度の現状と課題	社会経済情勢と雇用就労の現状	引馬 知子
9-11	9/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	就労支援制度における専門職の役割と実際	(障害)就労支援員、生活支援員、ジョブコーチ等 (低所得)生活保護の現業員、就労支援員、就労支援コーディネーター等	引馬 知子
12-15	9/9	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	就労支援分野との連携と実際、就労支援と新たな試み	連携の過程・意義・実際 均等待遇政策を含む国際的動向	引馬 知子、 遠藤 慶子
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内レポートで重要な単元の学習成果を評価する。 ・グループディスカッション(事例検討など)の参加状況を評価に加味する。 ・定期試験を実施し、総合的に評価する。 						
準備学習などについての具体的な指示						
教科書						
「新・社会福祉養成課程対応 就労支援サービス」:みらい, 2015						
備考						
事前に資料の配付、e-learning システム上へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。						
担当教員(非常勤) 引馬知子 田園調布学園大学						
連絡先						
k-endo.ohcw@tmd.ac.jp						
オフィスアワー						
随時						

時間割番号	022098					
科目名	健康教育の企画と実践Ⅱ					
担当教員	遠藤 圭子, 近藤 圭子, 小原 由紀, 安田 昌代, 岸本 奈月					
開講時期	前期	対象年次			4	
主な講義場所						
口腔保健学科第2講義室						
授業の目的、概要等						
地域歯科保健活動を展開するために必要なアセスメント、ニーズ診断、企画立案能力を高めるとともに、介入後の変化を評価する手法を培う。						
授業の到達目標(SBOs)						
<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の健康課題を説明する。 ・中学生の歯科衛生ニーズを把握する。 ・中学生対象の健康教育を企画立案し、実践する。 ・健康教育実施後の健康行動の変容を評価する。 						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	4/20	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	小・中学生の口腔保健	小・中学生の歯科衛生ニーズ	遠藤 圭子
4-6	4/27	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	中学生対象健康教育 1	H中学校 3 年生の保健衛生	遠藤 圭子
7-9	5/11	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	中学生対象健康教育 2	ニーズ・アセスメント	遠藤 圭子
10-12	5/18	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	中学生対象健康教育 3	歯科衛生診断および計画立案、教材作成	遠藤 圭子
13-15	5/25	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	中学生対象健康教育 4	実践、評価	遠藤 圭子
16-18	6/1	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者対象健康教育	ソーシャルキャピタル	遠藤 圭子
19-21	6/8	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	高齢者対象健康教育	自主グループ支援	遠藤 圭子
22-23	6/12	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学 3・4 年生対象健康教育 1	ニーズ・アセスメント	遠藤 圭子
24-25	6/15	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学 3・4 年生対象健康教育 2	歯科衛生診断および計画立案	遠藤 圭子
26-27	6/15	15:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	企業における健康教育	社員の歯科保健と健康教育の実際	遠藤 圭子
28-29	6/19	13:00-14:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学 3・4 年生対象健康教育 3	実施、評価、今後の課題	遠藤 圭子

30-32	6/22	13:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学5・6年生対象健康 教育1	H小学校3～6年生の歯科保健状 態	遠藤 圭子
33-36	6/29	13:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学5・6年生対象健康 教育2	ニーズ・アセスメント	遠藤 圭子
37	7/6	13:00-13:50	口腔保健 学科第2 講義室	小学5・6年生対象健康 教育3	歯科衛生診断および計画立案	遠藤 圭子
38-39	10/5	15:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	健口体操	健康体操実践	遠藤 圭子
40-41	10/19	15:00-16:50	口腔保健 学科第2 講義室	筋力トレーニング	椅子、タオルを使った体操	遠藤 圭子
42	10/26	15:00-15:50	口腔保健 学科第2 講義室	住民対象の健康教育	地域保健における健康教育実践	遠藤 圭子
43-45	11/9	09:00-11:50	口腔保健 学科第2 講義室	総括	歯科保健と健康教育、まとめ	遠藤 圭子

成績評価の方法

- ・期末試験、レポートによる総合的評価
- ・出席状況、意欲・授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

試験の受験資格

- ・試験規則を確認すること。出席時間不足の場合は、受験することができない。

参考書

最新歯科衛生士教本 小児歯科／大嶋隆 ほか著：医歯薬出版、2009

最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論／全国歯科衛生士教育協議会 監修、高阪利美 ほか著：医歯薬出版、2011

プラークコントロールのためのホームケア指導：口腔リスクとライフステージに応じた最新処方／荒川浩久 監修：クインテッセンス出版、2000

口腔の成育をはかる／佐々木洋、田中英一、菅原準二 編著：医歯薬出版、2003

履修上の注意事項

- ・試験規則の条件を満たさない場合、単位を認めない。 ・実習への取り組みが不適切な場合、実習中止となることを認識する。

連絡先

遠藤 圭子:usagi.ohce@tmd.ac.jp

近藤 圭子:solan.ltoho@tmd.ac.jp

安田 昌代:yasuda.ocsh@tmd.ac.jp

小原 由紀:ohara.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

遠藤 圭子:随時

近藤 圭子:随時(メール等で連絡の上、約束してから来室してください)

安田 昌代:随時

小原 由紀:随時